はじめに

○ この講座では難関大学の入試で過去に出題された問題をもとに答案を作成し、解説を重ねていきます。

小論文では、大学で学ぶために必要な知識・技能をもっているか、思考力・判断力・表現力があるか、そして学びに向かう力等が備わっているかが評価されます。では、難関大学の学生として相応しい人物像とは一体どういうものか、ここで考えてみることにしましょう。

○ 大学はそもそも研究機関です。

研究とは、世の中でわかっていないこと、答えが割れていることを学問の力で解き明かすことを指します。したがって、受験では研究するための力があるかどうか、もしくは入学後にそうした力を養えるかどうかが問われます。

○ 教科・科目の試験だけでは大学が求めている力が上手に測れません。

理由はシンプルで、大学での教育と高校での教育が上手に接続していないからです。大学で求められる基礎学力と、高校までで培ってきた学力が必ずしも重なり合わないのです。

○ 大学側が求める基礎学力を測るための方法の一つが「小論文」です。

前述の通り、設問を上手に設定すると、「大学で学ぶために必要な知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力」を全て観察することができます。特に、小論文でないと「学びに向かう力」を観ることが難しいということは、これまでの講座でお話ししてきました。

○ トップレベルの講座ではさらなる高みを目指すことにします。

それは「どれだけ深い議論のもと、答案を作成したか」に尽きます。そのための眼差しとして「システム思考」という考え方をお話ししようと思います。

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

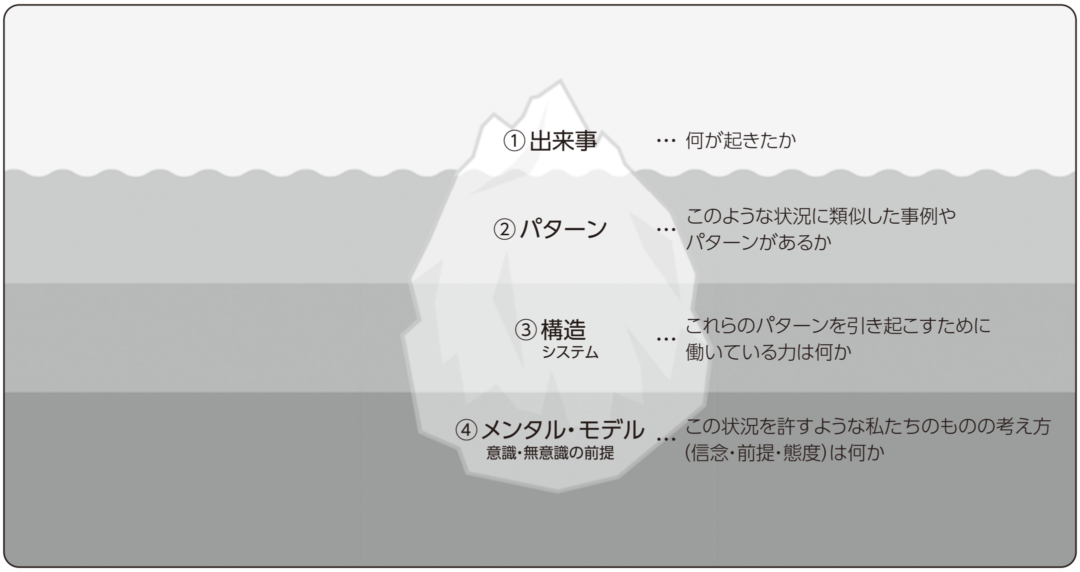
○ システム思考とは何か

小論文の問題を捉えるときに大事な構えは「問題がなぜ発生するのか」を丁寧に探り、課題となっている事柄を整理することです。複数の課題があって、どれが最も問題解決に近いのかを考えて選び取り、課題を解決するための方法を考え、実行するという流れを汲むことになります。
問題に潜む課題を探るために有効なのが、システム思考というアプローチです。問題が起こる要素は複雑に絡み合っているので、その要素どうしの関係性、たとえば因果関係や相関関係（システム）を明らかにすることから始めます。そして「どの関係を解きほぐせば、問題が解決できそうか」ということを考えます。こうした思考のあり方を「システム思考」といいます。

○「見える世界」の水面下に潜む要因とは

ピーター・センゲ氏は著書『学習する学校』において、「氷山の一角」という表現を用い、その水面下にははるかに大きな問題が隠れていることを指摘します。システムの観点から言えば、特定の出来事（氷山の一角）に焦点を絞ることは、その問題がもつ複雑性から目を逸らさせる一因となるというのです。

○ 氷山モデルとシステム思考



「学習する学校」（ピーターセンゲ）を元に以下図を作成、引用 https://souken.shingakunet.com/publication/careerguidance/vol435202012-a346.html

「①出来事」をそのまま受け止めて解決しようとすると、対症療法としては有効でも、その裏側にある問題を見つめているわけではありません。結果として、根本的な解決には至りにくくなります。
課題を取り巻く全容を理解するためには、まずは水面下に潜り込み、「②パターン」を見つけることから始めます。例えば、いま見つめている課題が特有のものだと自分では思っているかもしれませんが、ほかの地域や国で同様の構図で同じ時期に起こっているかもしれません。なお、このように偶然とは思えないかたちで因果関係のない出来事が同時に起こることをシンクロニシティといいます。

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

○「見えない世界」を可視化する

● 問題や課題がどういうシステムの中で生じているのかを俯瞰する

　そして、同時多発的にその課題が起こるということは、そのパターンを生み出す「③構造（システム）」が存在するのではないかと推測できます。どういう要素が、どういう力を及ぼし合っているのかを把握します。

● 問題・課題発生の要素どうしの関係を図にする

　とはいえ、問題発生の要素を把握するというのは、実際には難しいことだと思います。事象の発生は複雑で偶然が伴うからです。特に「③構造（システム）」を捉えるときについ自分が理解できる因果関係のみを捉えて、わかった気になることはよくあるものです。つまり、問題を単純化して捉えやすいということです。そうならないように、図などを用いながら整理してみましょう。そのうえで、どの点が問題を引き起こしていて、どの方策が効果的なのか、実現可能な方策はどれか、どれだけコストがかかるのか（かからないのか）といったことを加味しながら、方策を選択することになります。

○「見えない世界」を生む信念や態度を見つめる

● どういう価値観でシステムがつくられたのかを見つめる

　一方で「④メンタル・モデル」を見つめます。システムは人がつくり出したものである以上、どういう信念や態度から生み出されたのかということも観察します。そこまで見つめるのは少し難しいかもしれませんが、そういう見方をすると見えてくることもあるので、あえてここで紹介します。

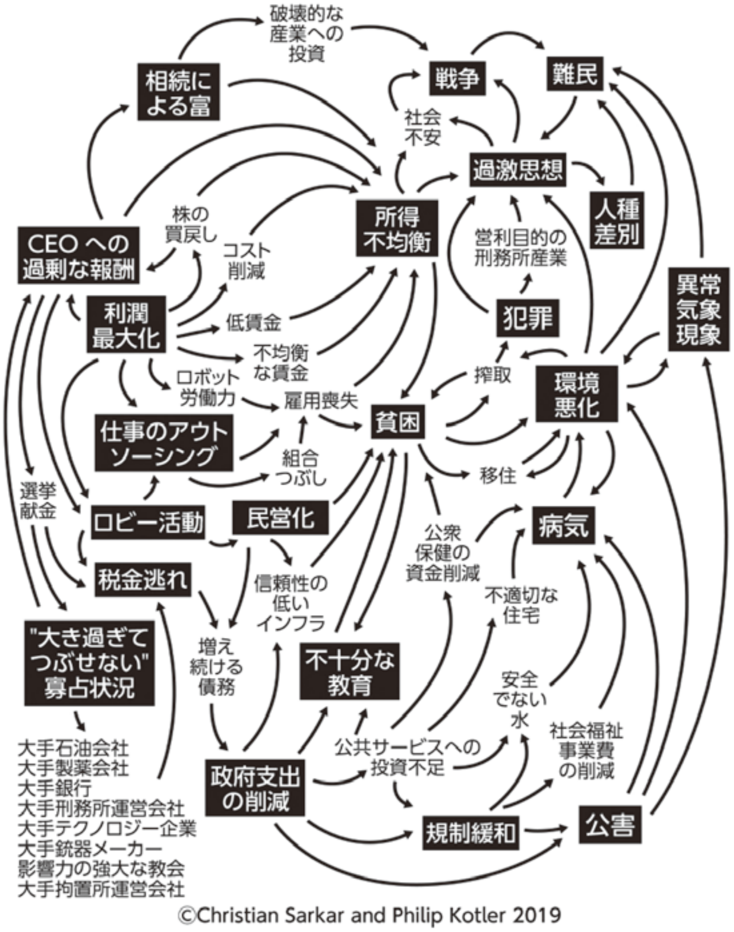
● システムをつくる「思想」に気づく

　おそらく他にも見方があるかと思いますが、私ならどう眺めるかということを述べてみようと思います。

　私は地域ごとに格差が生じていることに注目しますが、この状況をフランスの経済学者であるトマ・ピケティ氏が著した『21世紀の資本』の主張に置き換えてみます。ピケティは経済成長によって資本主義を放置すれば、格差は拡大すると主張します。資本主義のシステムは、おおまかにいうと資本家とそれ以外の人々によって成り立ちます。そして、資本を持つ人は富を蓄積し、資本を増やそうとします。その富を再分配しないことが貧困を生み、社会や経済を不安定にさせるというわけです。つまり、格差の要因は実質的には資本主義の歪みだと捉えることができます。これは、私たちがエゴシステム（邪悪な問題が発生する生態系）に組み込まれているということもできます。以下の図は要素どうしがどういう問題を引き起こしているのかがよくわかるものですので、参考までに掲載します。

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

邪悪な諸問題の生態系



©Christian Sarkar and Philip Kotler 2019

（https://www.druckerforum.org/blog/the-ecosystem-of-wicked-problems-by-christian-sarkar/?fbclid=IwAR2HK69dpBIcOpmwW3eCqnoU6d470fqIojkI2dxqVH4aP0EXyeifw4EhcHcをもとに作成し翻訳した）

[原典] Brand Activism: From Purpose to Action by Christian Sarka and Philip Kotler, 2020, Idea Bite Press

経済的自由を重視するのが資本主義であり、それを促進するのは個人の自由だとした場合、リバタリアンに相当する人が台頭することになります。この立ち位置の人は経済的自由があるから貧富の差が出ても許容する、個人の自由があるから他者の自由が対立し、いずれかを排斥するということも許容する、という捉え方をするという見方ができるわけです（実際にはそんなにシンプルに考えて行動する人はあまりいないかもしれませんが、思考実験の一つとして捉えてください）。

そして、資本家は富を蓄積し続けるために、他の人々の個人の自由を制限しようとするでしょう。つまり保守の領域へ移行しがちだと推測できます。

富を持つ人々がどこにいるのか、なぜ人々に再分配されないのか、ということの源流には「経済的自由」「個人の自由」を自己都合で行使しようとする人々の存在、言い換えれば自由権のあり方が問われているということがわかります。我々の周りに横たわる各種問題は、その共同体に生きる人の思想の問題でもあるということです。

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

○ 小論文の問題を介して、世界をどう変えるか、つくるかを考える

「こういった思想が生まれてきた歴史的文脈とは何だろうか」、「どこを補正すればよいのか」、「もしくはつくりかえる必要があるのか」、「どうやってエゴシステムをエコシステムに変えていけるのか…」といったことを探っていくことになるでしょう。「富の再分配の不全によって起こっているのではないか」、「現行の資本主義システムによって起こっているのではないか」ということも推論できるわけです。そして、その推論が本当に適切なのかどうかを、横たわる問題を丁寧に観察しながら検証する。そして、このシステムをどう変えれば良いのかを考えるわけです。こうした行き来が、探究の対象が抱えている問題や課題を深く捉えることにつながるのだと思います。

○ 現代版リベラルアーツを目指して

いままでの学びのあり方を振り返ると、知識を獲得し、吐き出すことを主に求められてきたのではないでしょうか。しかし、それだけでは新たな発想は生まれません。そもそも世界に横たわる傷は、これまでの知識を運用するだけでは解決しなかったから、今でも残っているのです。知識を得て、そのまま別の事象に当てはめる（演繹）だけでは、我々は囚われの身のままなのです。この講座ではたしかに背景知識を習得することも求めますが、むしろそうした知識をご自身が持つ知識や経験と掛け合わせながら、共通点を見出したり（帰納）、新たな知を仮説として生んだり（アブダクション・リトロダクション）、別の分野の法則性が他の分野にも当てはまるのではないかと推測したりする（アナロジー）ことを期待します。

そのためのヒントになるテーマを20講分用意しました。この講座を通して、現代に横たわる諸問題に囚われる我々を開放し、自由になる術を学んでほしいと願っています。

では、講座で一緒に未来をつくりにいきましょう。私も応援しています。

神﨑 史彦

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

Contents

章	講	テキストページ数	動画 チャプター1	チャプター2	チャプター3	チャプター4	チャプター5
人文科学系	第1講 人文科学系(1) 人文学を学ぶ意味	13P – 32P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内
	第2講 人文科学系(2) 真理と倫理の関係性	33P – 58P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内
	第3講 人文科学系(3) 現代における知識人の意味	59P – 78P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内
	第4講 人文科学系(4) 個について	79P – 96P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内
	第5講 人文科学系(5) 批判的思考	97P – 122P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内
	第6講 人文科学系(6) 正しさについて	123P – 144P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内
	第7講 人文科学系(7) 反知性主義	145P – 170P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内
社会科学系	第8講 社会科学系(1) 格差社会	171P – 190P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内
	第9講 社会科学系(2) 戦争と平和	191P – 210P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内
	第10講 社会科学系(3) 平等	211P – 234P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

Contents

章	講	テキストページ数	動画 チャプター1	チャプター2	チャプター3	チャプター4	チャプター5	チャプター6
社会科学系	第11講 社会科学系(4) 個人と社会の対立	235P ｜ 254P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内	ー
	第12講 社会科学系(5) 「安心」社会の意義	255P ｜ 276P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内	ー
	第13講 社会科学系(6) 統計の意義と限界	277P ｜ 300P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内	ー
	第14講 社会科学系(7) システム思考	301P ｜ 340P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内	ー
医学・自然科学系	第15講 医学・自然科学系(1) 科学とは何か	341P ｜ 360P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内	ー
	第16講 医学・自然科学系(2) 命の選別	361P ｜ 380P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内	ー
	第17講 医学・自然科学系(3) 植物状態の患者の看護	381P ｜ 400P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内	ー
	第18講 医学・自然科学系(4) 認知症患者の対応	401P ｜ 418P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内	ー
	第19講 医学・自然科学系(5) 感染症との共生	419P ｜ 436P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内	ー
	第20講 医学・自然科学系(6) 人工知能と医療	437P ｜ 457P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内	おわりに

巻末資料①　問題文テーマ・キーワード一覧　p459-460

巻末資料②　小論文ルーブリック　p461-463

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

本講座の学習の流れ

本講座は、難関大学・医学部の過去の入試問題をもとにテキストを構成し、論述問題のみを抜粋しています。また、全ての問題が課題文・資料付、答案例はスタディサプリオリジナルのものになっています。資料読解をもとにした論述のトレーニングに集中できるように配慮しています。

第1講から第7講は人文科学系、第8講から第14講は社会科学系、第15講から第20講は医学部を主とした医学・自然科学系の小論文演習となっています。なお、大学や問題の難易度で問題の順序を決めているわけではありません。

ご自身が受験する学問領域だけ取り組むという使い方でもかまいませんが、アナロジー（ある問題で取り扱った事柄をもとにして、他の問題で出題された事柄を推し測ること。以前取り扱った問題の構造の類似点に気づき、推論すること）を期待して、全ての問題に取り組むことを勧めます。

テキストにはあなたが考えた内容をまとめる欄がありますので、「授業でこういうテクニックを述べていたけれど、私ならどうするだろう」と思考を巡らせて、頭に浮かんだこと、調べたことを色々と書き記してみてください。それを材料にして他者と対話しながら、小論文を形にすると効果的です。

また、巻末に小論文のルーブリックを掲載しています。これをもとに、あなたの小論文がどの段階にあり、次の段階に進むためには何を修正・補正すればよいのかということを、自分の答案を評価するとき、他者と対話するときに活用してください。

予習

POINT !

- この講座は必ず予習をしてください。
  各講の問題をもとに、答案例を見ずに自力で答案を作成してください。答案が完成したら、ルーブリックを用いて自己評価してみてください。自己評価をするさいに、巻末のルーブリックを参照してください。横軸は評価の観点、縦軸は学習者の到達度を示します。なお、それぞれの評価基準を文章で表現していますが、抽象的に示しています。評価基準の文章と自分の答案を照らし合わせ、まずは「このあたりはできている（できていない）」という評価を自分なりにしてみてください。

受講

POINT !

- チャプターは、以下のパートに分けてつくっています。
  - 資料読解
    該当する講座の資料を読解するさいに押さえてほしいポイントをレクチャーします。
  - 問題およびヒント
    問題を紐解くに当たって必要なヒントを示します。
  - 答案例
    答案例をもとに、よいポイント・修正ポイントを解説します。
  - レベルアップのための読書案内
    取り組んだ問題に関する書籍を紹介します。
    テキストは各講ともに「問題文」「答案欄」「評価表」「答案例」を設けています。答案欄にご自身の答案を書き込んだ後、「資料読解」チャプターを視聴して、内容を理解してください。その後、講義の内容を参考にしながら、ご自身で答案を自己評価をしてみてください。そして「問題およびヒント」を視聴したうえで、ご自身の答案との方向性のズレや合致点を探ってみます。自己評価したあと、どの点を直すと評価が上がるのかを意識しながら再度書き直してみるとよいでしょう。

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

受講後／復習	POINT ! • ルーブリックをもとに、次のレベルに到達するにはどういうことをする必要があるのかを考え、答案を修正してください。目安として、すべての項目がB評価以上になるように頑張ってみてください。 • そして「答案例」の解説をもとに、「自分の答案にその内容を取り込むとしたら、どうすればよいのだろうか」などと考えて、自分の答案を修正してみてください。
復習後	POINT ! • 作成した答案やルーブリックでの評価をもとに、学校の先生方などの指導を受けてみてください。そのさい、どういうところが気になるのか、修正しようとしているのか、その理由はなぜか、ということを共有できるように準備しておきましょう。そのうえで、さらに修正を施しましょう。 • 出題した設問についての周辺知識を増やしたり、もっと理解を深めるために「レベルアップのための読書案内」で紹介した書籍を読んでみましょう。文章の難易度は色々ありますが、どれもお勧めの本ですので、ぜひ手に入れてみてください。
入試直前	POINT ! • 作成した答案やテキストにまとめた内容を復習するのはもちろん、「資料読解（チャプター1）」のみ、もしくは「問題およびヒント（チャプター2）」のみを視聴することも効果的です。 • さまざまな知識を一気に獲得したい場合は、「資料読解」を読み通すか、チャプター1を順に視聴してください。 • 答案の作成の流れを振り返る場合は、チャプター2を順に視聴してください。 • よくある答案のミスを確認したい場合は、チャプター3および4を順に視聴してください。

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

小論文講座　受講の流れ

ベーシック・ハイ&スタンダード・トップレベルの講座で取り扱うテーマは重複しません。全ての講座を受講すると、関連する知識を多く得られます。また、ハイ&スタンダード・トップレベルの講座は「社会科学（法・政治・社会・経済・経営等）」「人文科学（文・人類・教育等）」「自然科学（理・工等）」「医歯薬看護医療系」と分野を分けていますので、志望する学部に合わせて選べます。

文章の記述や小論文の基礎を学びたい場合、受講推奨	ベーシックレベル 小論文	小論文と作文はどう違うか、という基本的な事項から、原稿用紙の使い方、段落構成、出題形式別の対処法を学びます。また、持っている知識をもとに思考する方法も習得します。600字程度の小論文を書くことができることを目標にしています。
過去問に取り組む前の入試対策を学びたい場合、志望校のレベルに応じて選択	高3 ハイ&スタンダードレベル 小論文	地方国公立大学およびGMARCH・関関同立レベルの大学入試の過去問をもとに、社会科学・人文科学・自然科学・医歯薬看護医療系の頻出テーマの演習および知識習得を目指します。800字程度の小論文を書くことができることを目標にしています。
	高3 トップレベル 小論文	旧帝大および早慶上智・関関同立レベルの大学入試の過去問をもとに、社会科学・人文科学・自然科学・医歯薬看護医療系の頻出テーマの演習および知識習得を目指します。1200字程度の小論文を書くことができることを目標にしています。

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第1講

人文科学系(1)
人文学を学ぶ意味

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

1　プラトンの対話篇で，ソクラテスはくり返し「正しい，美しい，善い」といった大切なことを「知らない」と表明している。これは，ソクラテスの「無知の知」，あるいは「不知の知」(両者は一般に同義に用いられている)と呼ばれ，彼の哲学の核心と見なされてきた。しかも，意味する心は自明であるとして，今日では標語として，改めて吟味されることなく流布している。「不知」というソクラテス哲学の核心を，皮肉にも，これまで私たちは「知っている」と思いこんできたのである。

2　しかも，「無知の知」は，単に通俗的な理解ではなく，多くのギリシア哲学の専門書で堂々と用いられてきた表現である。その御墨付きの下に，哲学史の概説書や一般の解説書，さらには，学校教科書をつうじて標語として流布し，私たち日本人の心に深く浸透してそのソクラテス像を形作ってきた。現代日本では，「無知の知」という偉大な「知」を唯一手に入れた「知者・教育者ソクラテス」が，「聖人」扱いされてきたのである。

3　しかし，この有名な標語は，驚くべきことに，ソクラテスの理解としては完全な誤りである。誤解のなかにはとくに害のない類もあるが，私の信じるところでは，この誤りは哲学の始まりを妨げる大きな害悪である。「無知の知」という言葉は，ソクラテスがくり返した「不知」の自覚とは，およそ正反対に位置すると解釈されるからである。では，これほど有名な標語が，なぜ誤っていると言えるのか。私はここで，文献的な証拠，哲学的な考察，歴史的な経緯という三つの説明を提示したい。

4　文献的には，まず何よりも「無知の知」やそれに相当する

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

表現が，典拠となるプラトン対話篇にまったく現われないことが示される。さらに，この表現は単に用いられないだけでなく，哲学的に不適切な把握として退けられる。プラトン『カルミデス』では，「不知の知」という形のより高次の「知」が，ソクラテス自身によって徹底的に批判されているのである。そして，最後に，この誤解がどう発生し，それがどう日本に受容されたかを，歴史的にたどってみよう。

5　ソクラテス理解の鍵となる彼の「不知」への関わりを，長年の迷妄から救い出し，新たな哲学へと再生させること。それが，今日私たちがソクラテスと共に哲学者となることを意味するはずである。

6　クセノポンが『想い出』で描くソクラテスは，人々を教え導く有益な友人であるが，「知らない」という人間のあり方を表明することはほとんどない。

7　たしかに，敬神に関してソクラテスは，人間の認識を超えた「もっとも大切な事柄」については，神々のみが知っており，人間は神託をつうじて学ばなければならないと明言する(1・1・6―9)。しかし，他の箇所でソクラテスが「知らない」と表明することはなく，むしろ彼は，正しさ，敬虔，思慮といった事柄を知る者こそが立派で善き人であり，知らない者は奴隷に等しいと考えていたとされる(1・1・16)。クセノポンのソクラテスは，プラトンが前面に出す「不知」とは縁遠い知者なのである。

8　対照的に，プラトンの対話篇において「不知」はソクラテス哲学の鍵となる。対話においてソクラテスは，自らは大切な事柄について「知らない」と表明しつつ，対話相手に問い尋ねていく。そのため，ソクラテスは知りながら「空とぼけ（エイローネイア）」しているのではないか，と相手に勘ぐられるほどであった。ソクラテスの厳しさ，皮肉，彼への憎しみは，すべてここに発していると言ってよい。では，ソクラテスは「不知」を一般的にどう捉えているのか。

9　「徳とは何か」を主題とする『メノン』は，初期の多くの対話篇で実践されるソクラテス的探究を，方法論的に反省している。「徳とは何か」の問いに十分な答えを与えることができない対話相手メノンは，行き詰まり（アポリア）に陥った。「知らない」ことを素直に認められない自信家のメノンは，ソフィスト的な「探求不可能論」を提起して開き直る。それに対してソクラテスは，「学ぶことは，想起することである」という想起説を導入して，幾何学を例に，探求の可能性を実演していく。

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

⑩　ソクラテスは，数学の教育を受けていない侍童に「一辺が二プースの正方形の二倍の面積となる正方形の一辺は何プースか？」と尋ね，対話をつうじて侍童が次第に自ら正解を見出していく過程を，メノンに示す。侍童は，最初いくつか誤った答えを与えるが，その誤りに気づいて行き詰まりに陥る。その状態に，ソクラテスはこうコメントする。

⑪　「しかし，先程はこれを知っていると思って，向こう見ずにも知っているものとして答えて，行き詰まっているとは考えていなかった。だが今は，すでに行き詰まりにいると考えており，ちょうど知らないように，知っていると思ってもいないのだ。」（『メノン』84A―B）

⑫　ここで対比されているのは，「知っていると思っている」か「知っていると思っていない」かの二つの認識状態である。前者は自らのあり方を認識しておらず，後者のような「知らない」ことの自覚に至って，初めて探求の可能性が拓（ひら）ける。ここから再開された探求について，ソクラテスはメノンにこう尋ねる。

⑬　「彼が行き詰まりに陥って知らないと考え，そうして知ることを求める以前には，知らないのに知っていると思っていたこの事を，探求したり学んだりしようと試みることがあり得た，と君は思うかね。」（『メノン』84C）

⑭　探求の行き詰まりは，「知らない」という現実を突きつける。「知らないと考える」という自覚された「不知」こそが，哲学探究の基盤となるのである。ここでソクラテスが「知らないと知っている」とは語っていない点に，まず注意しておこう。

⑮　後期対話篇に近く位置づけられる『テアイテトス』の末尾でも，「不知」を自覚する意義が語られる。その対話篇では，「知識とは何か」をめぐってテアイテトスが提出する候補を，ソクラテスは「産婆術」によって吟味していく。

⑯　三つの定義がすべて退けられ，最終的に行き詰まり（アポリア）だけが残った時，ソクラテスはテアイテトスを励ます。彼は，今後，よりよい考えを身ごもることができるようになるか，もし出産するものがない場合でも，「思慮深くも，君が知らないものを，知っていると思うこともない」という点で，より探求に相応しい人となるであろうと（210B―C）。行き詰まりに終わるソクラテス的探究も，こうして「不知」を自覚させる究極の意義を担っていたのである。

⑰　探求がもたらす成果であり，かつ，探求そのものを成り立たせる基盤となるのが，「知らないことを，知らないと思う」ことであった。この「不知」の自覚は，また，生きることそのものに根本的に関わっている。

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑱　『弁明』の後半には，ソクラテスが自らの不知を表白する場面がある。哲学する生をやめない代わりに死を迎えるとしても，何も恐れることはない。

⑲　　「死を恐れるのは，知がないのに知があると思っていることなのです。」（『弁明』29A）

⑳　なぜなら，誰一人「死」が何であるか，それが悪しきことか善きことかを知らないはずであるから。そのような死をあたかも最悪であるのかのように恐れることは，知らないものを知っていると思う，「恥ずべき無知」に他ならない。対照的に，ソクラテス自身はこう表明する。

㉑　　「ハデス（冥府）のことについては十分には知らないので，そのとおり知らないと思ってもいるのです。」（『弁明』29B）

㉒　この不知の自覚の上に，ソクラテスは裁判で毅然とした態度をとり，死を従容（しょうよう）として迎える。ここでもソクラテスは，自らの状態を，「知らないので，そのとおり知らないと思っている」と捉え，けっして「知らないということを知っている」と語ってはいない。プラトン対話篇における「不知」の自覚は，すべて同様に表現されている。

㉓　ソクラテス哲学の核心を表わし，また，ソクラテス的な探求を総括するこれらの箇所では，一貫して「知らないと思う，考える」という表現が用いられている。「思う，考える」は，「知る」という確固とした認識状態を意味しない。「知る」とは，つねに根拠づけられた真理の把握である。これに対して，「思う，考える」とは，主体がそう見なしているが，真理の保証がない状態である。

㉔　他方で，不知の自覚のない人々は，「知らないのに，知っていると思っている」という「恥ずべき無知」にあった。ソクラテスの持つ不知の自覚と強烈に対比はされるが，両者は「思う，考える」状態にある点では共通する。

㉕　ソクラテスの不知の自覚やそれに相当する認識状態には，プラトン対話篇全体をつうじて，一貫してこのような言い回しが用いられている。つまり，日本で流布している「無知の知」という表現は，そのままの形で対話篇に登場することはなく，さらに，その原型にあたる「知らないということを，知っている」という言い方でさえ，まったく用いられてはいないのである。プラトン対話篇で示されるソクラテスの自己了解のあり方は，「無知の知」とは根本的に異なる把握である。

（納富信留『哲学者の誕生―ソクラテスをめぐる人々』より）

（2014年度　筑波大学　人文・文化学群　人文学類　後期　小論文(1)）

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

著書の見解にふれながら，あなたが人文学を学ぶとはどういうことなのか，論じなさい。(600字以内)

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

解答案をつくってみよう

100

200

300

400

500

600

（　　　　字）

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター3

答案例①

　私が人文学を学ぶこととは、今までの自分が人文学について知っていたつもりのことについてそうではないことを自覚し、そこからどのようにしていけばよいのかを試行錯誤していくことなのだと思う。これは自分自身との対話を行っていく作業でもある。

　本文中で作者はソクラテス哲学の核心とされてきた「無知の知」はソクラテスの教えにはそぐわないものであるとしている。そもそもソクラテスは文献において不知であることを人間の在り方としていない。また、学びは自分がこれまで知っていたつもりであったものについて知らないと考える不知の自覚から始まるとしている。自分が無知であることを真理の保証を伴って「知る」のではなく自覚することから探求は始まるのである。

　自分自身の無知を自覚することはこれまでの自分を疑うことでもあると思う。自分が知っている、わかっているつもりになっているものについて「本当にそれは正しいのだろうか？」と疑いを持つことは簡単なことではない。果たして自分が何について理解できているのか、それともただ知っているつもりになっているだけなのかということについては自分一人だけの力では判別できないのである。だからこそ、自分がそれを知っているはずだというプライドを捨てて外部の知識を受容していく姿勢をとり続けることができれば、それこそが私が人文学を学ぶ意味になっていくのだと思う。

（586字）

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター4

答案例②

私が人文学を学ぶのは、特定の地域や社会集団に属する人間が、どのような共同意識を持っていたのかを知るためである。そして、その共同意識によって独特の文化や風習を生み出した経緯を調べ、地域に伝わる神事の発端となる出来事を見出すことが目的である。

筆者はソクラテスの「無知の知」について、日本で受容されている見解は、本来ソクラテスが示した理解としては完全な誤りと述べている。プラトンらの著書でソクラテスの在り方は一貫して「知らないと思う、考える」と表現されていて、「知らないことを知っている」という、常に根拠付けられた真理の把握である「知る」という認識状態であるとは決して語っていない。また、知っていると思っていた事象が行き詰まりに陥り「不知」と自覚することで探求の可能性が拓けるとした。このことから、既に知っていることも、知らないと思い、探求したり学んだりすることが大事だと分かった。

人文学の分野は確固たる証拠がない事象を研究する場合が多いと思う。特に私が志望する民俗学は、伝承によって発端当初の出来事やその目的が薄れている事柄を調べる必要がある。歴史の教科書で習い「知っている」という認識状態でいることでも、「知っていると思っている」と自覚し、もう一度探求することが大切だ。そして、新しい見解や正しい歴史を見つけて、後世に広めていきたい。

(579字)

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第2講

人文科学系（2）

真理と倫理の関係性

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

1　「エコロジー」という言葉は今日ではあらゆる機会に目にする言葉であるが，この言葉がこれほどに一般的な言葉になったのはつい最近のことである。そして，この言葉の意味やニュアンスも必ずしも一定でないことは，私たちが時として感じさせられる通りである。他方，この言葉が初めて作られたときの状況はだいたいはっきりとしているが，この言葉に類似の発想自体はエコロジー以外にもあったので，その前史についてもいろいろに考えられる。

2　エコロジーという言葉はもともと一九世紀の後半にドイツの一動物学者が，ダーウィン（一八〇九～八二）の学説に影響を受けて考えだした生物学上の言葉であり，それがいつのまにか人間と環境をめぐる新しい意識のあり方を表す概念へと変貌したのだ，というのがこの理論とそれを取り巻く思想の歴史にかんする通説である。

3　その動物学者とはドイツのエルンスト・ヘッケル（一八三四～一九一九）であり，哲学者でもあった彼は一八六六年ごろから生物と環境との関係をもとに，生物の形態を論じる学問として「エコロジー（生態学）」という言葉を使いだした。この場合の生物と環境との関係というのは，ダーウィンが生物種における「生存のための闘争状態」と述べた種と環境との相互関係のことであり，ヘッケルはこの関係が，特定の種の無機的，有機的環境との関係，ならびに直接，間接に結びつく他の動物や植物との友好的，敵対的関係の全体を意味しており，いわゆる「自然の秩序」とはそうした関係のトータルな全体を意味していると考えた。つまり，エコロジーとはそれまで漠然と「自然の秩序」とか「自然の摂理」と呼ばれていたもの

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

を，ダーウィン主義的な観点で厳密な意味で読み変え，学問化して扱おうとしたものだ，というわけである。

4　ヘッケルのこの発想はダーウィン自身も共有していた考えである。「自然の秩序」という言葉そのものは，古代の自然観以来一貫して思想史，科学史を通じてどこにも見える，ある意味では漠然とした一般的な考え方である。西洋の近代においてとりわけこの言葉が強調されるのは，「神によるデザイン（設計）」にもとづく自然という発想，つまり，目的論的観点から見て，「驚くべき調和ある自然」という考え方を押し出すために使われる哲学上の言葉であった。ダーウィンはそうした目的論的，神学的自然観と全面的に対決し，そこから脱却するために彼自身の進化論的生物論を提起しようとしたのである。

5　ダーウィンにとって，自然とは神の恵み深い恩寵によって秩序と調和の階層が幾重にも張り巡らされた美しい機械のようなものではなかった。自然のなかで生命はそれぞれの個体の性質の保存を賭けて闘争しており，環境における自然選択の圧力のもとで「最適者」とされた個体の性質がその種の優勢的な性質になるというしかたで，種の進化が冷厳に進行していく。この最適者生存の原理は，まさしくマルサスが経済的諸条件のもとでの人口の増減の法則を説いたモデルを下敷きにしており，ダーウィンはマルサスの経済学の理論モデルをその自然誌の研究に積極的に応用することで，有名な進化論のモデルを作り出すことができた。

6　いわば，マルサス的な経済的圧力こそ自然における環境の力の原型であり，このモデルによってダーウィンが自然界のヴィジョンを塗り替えた以上，そのヴィジョンをさらに大々的に拡大して，エコロジーという無数の種と環境の条件との関係の図式が，ヘッケルによって考案されるようになることは，ある意味ではきわめて自然なことだったのである。

7　さて，このような自然科学としてのエコロジーの成立史の説明では，エコロジーとは生物と環境の関係の考慮といっても，「生存のための闘争状態」にかかわる環境との関係を意味していた。しかし，この言葉はその後すぐに，こうした生存競争的意味での生物の「生態学」ではなく，人間的な住環境という意味の延長線上に生態や生存形式を考えるスタイルへと変貌した。

8　というのも，生物界の多様性を「自然界の秩序」というきわめて一般的で抽象的な言葉で表そうとしたいわゆる「自

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

然誌」や「博物学」は，必ずしもこうした目的論から自然淘汰(とうた)というルートで変貌したばかりではなく，別の経路を通ってよりヒューマニズム的な色彩の強い方向へと向かう素地を，もともともっていたからである。そのルートは，生物の多様性を「自然のエコノミー(注一)」と名付ける発想から，よりロマン主義的な方向へと転換しようとする（ある意味では目的論からダーウィン主義へという方向とは逆の）思想の進展方向であり，エコロジーという言葉はやがてこの方向へと合流することになったのである。

9　ヘッケルのエコロジー（生態学）という言葉を「きれいな空気と水と大地」の問題へと解釈し直した最初のころの一人は，エレン・スウォロウというアメリカの女性理論家であったといわれている。スウォロウの考えではエコロジーとは，セオロジー（神学）が宗教的生の学問であり，バイオロジーが生命の科学であるのと同じように，「健康で〔略〕幸福な生活の基礎になる原理を教える，もっとも重要な応用科学の名称である」。

10　これは，私たちが今日考えているエコロジーという問題意識と同じような理解である。彼女の説が，『ボストン・グローブ』紙上で紹介されたのは一八九二年であるが，この年がいわばエコロジー意識の元年であるといえる。そして彼女の発想の前には，一九世紀のアメリカやイギリスに特有のロマン主義的「風景」思想があり，その思想の源泉には「自然のエコノミー」という概念があるのである。

11　「自然のエコノミー」という思想はスウェーデンの生物学者リンネ（一七〇七～七八）が作り出した言葉である。リンネは生物の分類学と体系化において，歴史上もっとも偉大な功績を残した生物学者であるが，彼の著作や論文はその死に際してイギリスに購入されるとともに，リンネ協会などの設立を通じて非常に熱心な博物学的関心を生み出すことになった。

12　彼の思想では，自然のうちなる「エコノミー」とは，あらゆるものが循環的に運動し，さまざまな要素が組み合わさって無限の変容を帯びつつ最終的には絶え間ない循環が繰り返されるというものであった。季節の変化，生命の成長と死，岩や山の形成と消滅，水の循環，沼地と草原の循環，気候と地形，生物間の食物連鎖など，無数の形態と性質とは関係しあい支えあっている。自然の有機的な連関は，生物と環境の間の無数の影響力の連鎖として存在する。生物は環境の変化に従って適応しているが，それだけでなく，環境

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

のほうも沼地から草原へ，砂漠から湿原へと，生物の生の形式のもとで変化している。自然環境の変化と生物の変化とはそれ自体が循環的な相補的過程である。

13　リンネにとってすべての現象が変化しあい，環境と生命とが支えあっているというこの原理こそが，「自然における多様性のなかの協調」ということであったが，この原理への着目がイギリスやアメリカの人々の間では博物学的興味のもとで特異なロマン主義の復活という現象を生み出した。それはアメリカではソローやエマソンの「超越主義」という文芸運動を生み，イギリスではコールリッジやワーズワースなどのロマン主義の思想を育(はぐく)んだ。

14　ワーズワースの『逍遥(しょうよう)』や『湖畔案内』などでは，「漂泊(ひょうはく)」する旅人がイギリス北部の湖水地方や山岳地帯を歩むなかで，自然と人間との新しい関係を模索しつつ，人間としての感受性を純化し高めていく，というイメージが生き生きと描き出されていた。そこでは，自然の姿そのものの時間的な変化に感応し，この時間の変化を人生の意味と重ねあわせて自己鍛錬する精神のモデルが追求されていた。

15　生命は時間的な現象であるが，環境も時間的な存在である。刻々と変化するだけでなく，風雪や気候の循環のなかで大きく地形を変え地勢を転換していく風景や湖水地域は，それ自体が空間的現象である以上に「時間を生きる」存在なのである。

16　ラスキン（一八一九〜一九〇〇）がエコロジカルな思想を展開したのは，アメリカでスウォロウがこの言葉をヒューマニスティックな意味合いで用い始めるよりも少し前のことであるので，エコロジーという言葉は使っていないが，しかし彼もまたこれらの人々と同時代人ということで，共通の思想を身につけている。つまり，自然そのものの全体論的調和の重視ということをロマン主義の思想から直接に引き継いでいる。

17　しかし，彼のエコロジカルな意識はこれらの人々の「自然における多様性のなかの協調」という発想だけにとどまるわけではない。むしろ，今日の私たちの目から見てもっとも目覚ましいと思われる考えは，単に人間と自然との調和的共存の維持や回復ということを目指すだけではなく，都市の機能や産業のあり方が自然破壊と直結しているという，社会の構造そのものと自然の変貌とを結びつけて問題視する見方である。

18　今日，私たちがエコロジーを意識するよう最大の影響を

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

与えた作品に，アメリカの女性科学者レイチェル・カーソンの『沈黙の春』(一九六二年)がある。カーソンはさまざまな化学物質や放射性物質のおびただしい乱用や農業への商業的応用が，やがて私たちが生きる自然環境全体の底なしの荒廃から死滅への道(「完全に沈黙した世界」)を用意するであろう，という強い警鐘を鳴らした。

⑲　カーソンは科学者であると同時にソローなどのアメリカの一九世紀のエコロジカルな思想に強い影響を受けていた。そしてラスキンもまた，「自然のエコノミー」という伝統に棹さす思想家として，一八六〇年代という早い時期に『この最後の者にも』(注二)のなかで，カーソンにそっくりな思想──「自然の沈黙」への警鐘──を展開している。

⑳　それゆえ，空気を浄化すべき最大限の森林と緑草によって太陽の酷熱から保護し，流れに水を供給すべき傾斜地がなければならない。全イングランドは，そうしようと思えば,一つの工場都市となることもできるであろう。

ラスキンはこの文章のしばらく後で次のようにいっている。

㉑　音のしない大気に快いものはない。それが快いのは，小鳥の高声，昆虫のうなり声や鳴き声，人間の太い調子のことば，子供の気ままなかん高い声など──低い流れに満ちているときだけである。生活の術(すべ)が学ばれるにつれて，あらゆる美しいものもまた必要であることが，ついには理解されるであろう。路傍の野草の花も，栽培された穀物と同様，野鳥も森の獣も，飼いならした家畜とおなじように必要である。それは人間がただパンだけにたよって生きるものではなく，荒野のマナ(注三)によっても生き，神のすべての不思議なことば，不可知のわざによっても生きるからである。

㉒　「音のしない大気に快いものはない」──。彼は何冊かの経済学批判の著作の後に手紙形式で刊行することにした『フォルス・クラヴィゲラ』(注四)(第五書簡)では，この思想を敷衍してさらにこういっている。

㉓　すでに述べたように，ポリティカル・エコノミー(注五)の原理の最初に来るのは，きれいな空気と水と大地である。

㉔　天はこれらのもとになる主要な元素をあなた方(注六)に与

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

えている。あなた方はそれらを好きなように破壊することもできるし，その利用可能量をほとんど無限に増大させることもできるのである。

25　空気が汚れる程度は，あなた方の生き方，死に方次第でどこまでも変化する。あなた方には自分たち全員が消えてしまうほどの悪疫（あくえき）が地球に起こるまでに，地上の空気を汚すことも可能である。〔略〕あなた方は現在いたるところで四六時中，化学物質を発散して空気を汚しており，あなた方が都市と呼ぶ恐ろしい巣窟（そうくつ）は，腐敗しつつある生物の肉体からの臭気と化膿性の病から生じる伝染性の瘴気（しょうき）が混じった，有毒な煙と臭いとを天に向かって吹き上げる工場とほとんど同じものになっている。

26　他方，腐敗した物質の一切合財を迅速適切に処理し，有害な製造業者たちを絶対に禁止し，大地と大気を浄化し活力を与えることのできる木々をあらゆる土地に植えることで，空気をきれいにする力も，あなた方は文字通り無限にもっている。あなた方は吸い込む空気のそれぞれを糧にすることもできるのである。

27　さらに，雨や地上の河川水にたいするあなた方の力も無限である。あなた方には賢明な植林と怠りない管理で，望みの場所に雨を降らせることもできるし，森林破壊と怠惰な土壌管理で干ばつを起こすのも可能なのだ。あなた方はイギリスの河川を水晶のように透き通ったものにもできるであろう。〔略〕しかし同時に，現状が示している通りに，イギリス中の河川を永久に下水に変えることもできるであろう。

28　「空気が汚れる程度は，あなた方の生き方，死に方次第でどこまでも変化する」。これはラスキンのエコロジー的な観点からする社会批判の骨子であるが，注意する必要があるのは，これが単なる都市の工業化や自然の産業拡大的開発によって，社会のなかに生きる人々に予期しない災害や不可測の困難をもたらす可能性があるという，いわゆる社会運営上の「リスク」の視点からの警告ではないということである。

29　彼の問題意識は，自然や環境の疲弊，破壊が，人間の精神の荒廃，思想的堕落と密接に連動しているという，「精神と自然に共通するエコノミー」という視点からの危機意識であり，そこに彼のエコロジカルな発想と今日の――環境リスク・アセスメント的な発想を超えた――より「深い」エコロジーの思想との一つの接点があると考えられる。

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

30　ここでは，彼の経済学批判が投げかけた独特なエコロジカルな問題意識と，それがもたらした思想史的影響について，一通り見てみたいと思うが，そのことを考えるために，まず，彼の人生前半の主著である『近代画家論(注七)』のなかでの，「風景の真理」や「風景の倫理」という考え方をもう一度確認してみる必要がある。そして，これらの自然にたいする見方や態度をめぐる問題意識の到達点として，一八八四年に発表した二回の連続講演「一九世紀の嵐雲」を見る必要がある。

31　この講演で，彼はほとんど新約聖書の「黙示録(もくしろく)」の著者(ヨハネ)にも似た激情に駆られて，文明社会が突き進む果てに出現する自然破壊という「ディストピア」，地球環境の戻ることのできない変形と破壊について語っているが，こうした発想は今日のディープ・エコロジー(注八)という思想運動に見られるような，近代西洋の自然思想を超克する新種の思想傾向とも通底する側面をもっている。

32　ラスキンの影響のもとで展開された風景論や環境論にはいかなるものがあるのか，そして，こうした思想的展開を歴史としてもつ私たちは，現在の時点でラスキンの思想のどこに注目するべきなのか，果たしてラスキンは今日のディープ・エコロジーの祖ともいうべき思想家なのか――。これらがここで検討してみようと思う問題である。

33　さて，ここではまず『近代画家論』の議論から始めることにしよう。

34　ラスキンの『近代画家論』の当初の目的は，ターナーの風景画を擁護することを通じて，「芸術における力，模倣，真実，美」などについての独自の考え方を展開するということにあったが，この主題においてラスキンがとりわけ強調点をおいた問題が，『近代画家論』第一巻の風景の描写における「真理」という問題であった。

35　ターナーは当時のイギリスにおいて，その大胆な自然描写のゆえに「自然に即していない」という批判をたびたび受けていた。ラスキンはこの批判に「黒い怒り」を覚えて，通俗的な美術評論におけるターナー批判を根底から覆すために，「自然に即した描写」ということの実態を明らかにしようとした。

36　その過程で彼はターナーの植物，樹木，空，大地，水の描写が，「色調，色彩，明暗，遠近法」などの絵画の各特徴にかんしていかに「真理」を体現したものであるかを，微に入り細を穿(うが)って分析し，また彼自身のスケッチやデッサンを交

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

えて解説した。彼は雲や空，木々や岩にかんする分類学と形成の力学，つまり地質学や気象学が「雲の真理」「空の真理」を基礎づけると述べるとともに，それを画家の色調や色彩への知識が補完することで「風景の真理」が出現すると考えた。すなわち，科学的，客観的分析と色彩の表現の技術が合一することによって，真理としての自然描写が可能になると考えたのである。

37　次に，『近代画家論』の第三巻では，第二巻ではほとんど登場しなかったターナーが再び取り上げられると同時に，「風景の倫理」というユニークな思想が論じられることになった。これは風景画という美術の真理の問題というよりも，自然風景そのものにたいする人々の精神のあり方について，古代，中世，近代の特徴を歴史的に跡付けていき，その歴史的展開の様子から，風景や自然の愛情ある享受にさいして保つべき姿勢を人間の倫理的なあり方の一つとして見定める，という議論である。

38　ラスキンはここでは，風景への関心という態度の歴史的目新しさということから語り始める。古代のギリシア人たちは山や川に関心がなかった。というよりも，近代以前の西洋の人間は，人間世界以外のことにはほとんど関心をもたなかった。自然や外界は，自分の運命にかかわる特別な場合以外には，注意を引くものとは思われなかった。これは古代の人々が自然との「ナイーブな」関係をもっていたということである。ナイーブとは人間の自意識が関与していないことであり，自然はそのあるがままの姿で素朴に受容されていた。

39　ホメロスに見られるようなこの素朴な自然の受容は，西洋の中世においては大きな変容を被った。というのも，西洋中世の自然観においては，神の被造物としての自然という性格が強く前面に押し出され，自然についての文学や美術表現は，本質的に神の存在や栄光と緊密に結びついていたために，自然は古代ギリシアの純粋にナイーブな受容以上に，神聖なる世界の象徴という宗教的，倫理的意味合いを強めたからである。

40　しかしながら，中世美術における認められる神聖な存在としての自然や風景の価値は，それを知覚する人間の側の精神的，感情的あり方から独立しているという意味では，やはり対象としての自然への非反省的で直接的な没頭を示している。中世の自然描写の典型はダンテによって示される。ダンテにとっての自然は彼自身の外に永遠に存在する

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

神的な精神の型を表している。中世の風景は安定し，明確で鮮明である。そこには近代の詩人に見られる「感情の興奮状態」に由来する曖昧さや混沌は存在しないのである。

41 さて，これらの古代や中世の自然受容と対比されるのが，自然や風景を観察しつつ，その体験が与える印象を反芻して，その反芻に伴う主観的な感情を伝えようとする近代の詩人や画家たちの自然描写である。近代の詩人たちは古代・中世のナイーブさの「一種の喪失」を出発点にしている。

42 ラスキンによれば，ワーズワース，キーツ，テニソンなどのロマン派の詩人たちは，「センティメンタル」な詩人である。彼らは，自然を知覚者の心を動かした度合いという観点からのみ意識する。詩人は，その対象たる自然が彼に与えた主観的な印象について反芻し，この反芻から生じる感情を，彼が個人的に体験した感情として読者に喚起しようとする。つまり近代人の場合は，自然はそれ自体としては知覚されず，内省的で感覚鋭敏な体験のうちでのみ感受されるのである。それは，「感情の興奮状態」が生み出す朦朧として不安定な世界であり，ある種の喪失そのものの表出である。そして，この興奮状態のために物事をはっきりと見ることができなくなることこそ，近代以降の自然認識がはらんでいる「感傷性の誤謬」である。

43 ラスキンの主張では，「感傷性の誤謬」はとりわけ近代精神の特徴である。古代や中世の芸術家は自然のうちなる事物の想像の産物ではない現実の特質を表現することで満足しているのにたいして，近代の風景画家や詩人は，生きた存在である自分が生命をもたない対象へと想像的に自己投影する何物かを表現しようとする。

44 古代人の場合には自然現象から神話的想像力によって神々が生じ，現象的な変化の背後にある実在の力としての神的な存在が素朴に信じられている。これにたいして近代の風景には「そこに宿る神的存在への信仰が完全に欠如」している。感傷性の誤謬とは，啓蒙主義によって破壊された宗教的信仰心の代用物を，主観的な観照によって補おうとする精神の運動である。それは信仰の欠如にもとづく不安の現われであり，結果としてそれが表現する自然は朦朧さのなかにある。朦朧さは空虚さの象徴であり，自然の神聖さをめぐるワーズワースの近代的，内省的な表現は，「実体を影と取り違えた誤謬」の産物である。ロマン主義が誇張して示す近代人の精神生活は，神々が宿らない雲に覆われているゆえに朦朧とした自然なのである。

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

㊺　ところで，近代人はたしかにひどい欠落状態に陥っており，自然のうちなる神聖な存在への認識は「半信半疑」の中途半端なものにとどまっているが，自然の事物の生命感を称揚する詩人の表現には間違いなく事物にたいする詩人の関心や愛情が付随している。問題はしかし，自然にたいするいかなる「愛情」が健全であり，「人生の義務や正確な思考と合致する」ものなのか，ということである。ラスキンのいう「風景の倫理」とは，この風景への健全で正しい愛情の持ち方，育て方ということである。

㊻　「自然愛の不在はそんなに責められるべきではないけれども，自然愛の存在は，心情の善良さとモラルの自覚――けっしてモラルの実践ではない――の間違いない証拠である」。人々は自然を愛する人たちのことをしばしば「生来の怠け者，ずるけ者」といって非難することがある。しかし，自然の崇拝は単なる理性で引き起こしたり消し去ったりできない，偉大な霊の存在や力を思う気持ちを伴った精神の特殊な高揚である。自然の崇拝を通して，それ以外では伝わらない神聖な真理が伝達される。というのも，自然とは単なる美的享受（感情的感激）の対象であるばかりでなく，自然とそれに関連するすべての全体を透視し「幻視」する，「思想」という「第二の視覚」の対象でもあるからである。感情と思想とのこの不思議な平衡状態が，自然のなかにみなぎる「偉大で神聖な霊の存在」を私たちに知らしめる。

㊼　とはいえ，いうまでもなく健全で正しい愛情のためには何事であれ冷静で正しい知覚が必要である。そして正確なものの見方には，詩人の目よりも地質学者のハンマーが必要である。「ワーズワースの心の狭さはこれである。岩石をハンマーで砕いて水晶を探すことは，時には人間性にとって恥ずべき行為ではないし，草花を解剖することも，時にはそれを夢想することと同様に正当である」。私たちは宗教的教義を求めているのではなく，野のユリや岩石を凝視することを通じて，「真理の探究」と「美の感動」とが合わさって「神聖さ」の享受という高い精神的境位を達成することを求めている。

㊽　これにたいして，風景への感情的移入を優先させるロマン主義的観照は，せいぜい周辺的であり，悪くすれば病的なものとなりうる。この近代の病弊を避けるためには，自然にたいする態度にかんして次のような規則を立てて，思想の目を曇らせないようにする必要がある。それは風景の真理を感傷性の誤謬によって汚染されないようにする規則で

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

あり，これこそが自然愛や自然崇拝の正しい追求を可能にする規則という意味で，「風景の倫理」と名付けられる。

(注一)　エコノミー：エコノミーは「エコ」に「ノミー（ノモス nomos)〔規則，規範〕」が結びついた言葉であり，エコロジーも「エコ」に「ロジー（ロゴス logos)〔論理，学問〕」が結びついた言葉である。「エコ」はギリシア語で「家（オイコス oikos)〔共同体〕」を意味していたので，著者によれば，エコノミーとエコロジーのどちらも，語源的には家や共同体の管理規則や論理，家政や共同体の秩序・規則を意味している。

(注二)　『この最後の者にも』(一八六二年)。

(注三)　荒野のマナ：旧約聖書に登場する，神が作ったとされる超自然的な食べ物。

(注四)　『フォルス・クラヴィゲラ』(一八七一年創刊，一八八四年終刊)。

(注五)　ポリティカル・エコノミー：古典的な経済学の正式名称。経済学のもつ社会理論としての役割，政治的（ポリティカル）な次元と不可分である性格を強調するもの。

(注六)　あなた方：直接には『フォルス・クラヴィゲラ』という書簡シリーズの読者であるイギリスの労働者階級への呼びかけ。

(注七)　『近代画家論』(第一巻は一八四三年公刊)。

(注八)　今日のディープ・エコロジー：ノルウェーの哲学者ネスが一九七三年に提唱したエコロジーの新しい概念。人間のための「浅い(シャロウ)エコロジー」との対比で命名された。

伊藤邦武『経済学の哲学──一九世紀経済思想とラスキン』(二〇一一年)(ただし，一部に変更と省略がある)

(2014年度　神戸大学　文学部　後期)

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

ラスキンの「風景の真理」と「風景の倫理」の関係に関する本論の議論をまとめた上で，真理と倫理のあるべき関係について，800字以内で自由に論じなさい。

解答案をつくってみよう

100

200

300

400

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

500

600

700

800

（　　　　字）

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見（主張）	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター3

答案例①

　ラスキンは地質学や気象学が自然の真理を基礎づけると述べ、それを画家の色調や色彩への知識が補完することで「風景の真理」が出現すると考えた。近代の自然描写は観察した自然や風景が与える印象を反芻して主観的な感情を伝えようとするものであり、自然をそれ自体として知覚せず、内省的で感覚鋭敏な体験のうちでのみ感受することを彼は「感傷性の誤謬」と批判した。冷静で正しい知覚をもって風景真理を感傷性の誤謬で汚染せず、自然愛や自然崇拝の正しい追求を可能にする規則が風景の倫理だと述べている。

　真理が原理原則であるという主張に賛同する。例えば地球は重力という我々の意思や願望の介入を許さない法則で支配されている。それに対し、倫理とは人の意思である。倫理観とは、行動に対しての規範として定義づけられるが、その良し悪しの判断基準も揺らぐものであり、不変ではない。その点で真理と倫理は真逆である。倫理的規範という語はあるが、真理的規範という表現はない。このことからも倫理は法律や宗教など一定のルールに影響されて設定される、守られるべき規範であると考えられるだろう。法律や宗教は各人が幸福な生活を送るために、集団の中で守るべきルールである。国や宗教を問わず殺すな、盗むなとされるのは殺されたり盗まれたりしたくないからである。しかし、一転してある人が敵対者や略奪者として目前に現れると、その人に対する殺戮や略奪が認められる。

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

殺さなければ殺されるからである。そこに物語が生まれる余地がある。相手の人生や、殺してはいけなかったはずなのに殺さざるを得ないことに葛藤が生じるからだ。その物語こそが芸術性であろう。一方、真理から見るとより弱い方が死ぬだけであり、そこには物語が発生しない。ラスキンの言うところの「ナイーブ」である。真理を曲げては嘘の作品になるが、倫理のない作品は芸術として成立しているとは言い難いのではないだろうか。

(799字)

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見(主張)	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター4

答案例②

ラスキンは、科学的・客観的分析と色彩の表現の技術が合一することで「自然に即した描写」が可能になるという「風景の真理」を説き、自然に対して人々が保つべき健全な姿勢を「風景の倫理」として論じた。近代以降の人々は自然愛を持っている一方で、自然に対する宗教的信仰心が欠如しており、これを個人の主観的な観点で補おうとするため、物事をはっきり見ることができていない。正確にものを見るためには科学的に真理を追究する姿勢が必要であり、ここに正しい自然への愛情が合わさることにより、「神聖さ」の享受という高い精神的境位を追求することができるようになると主張している。

私は、真理と倫理は、ものごとの正しさを追求する際に片方無くしては存在しない双子のような存在であるべきだと考える。真理は永久不変の道理であり、倫理が人々のとるべき行動や考えの規範であるならば、ある事柄について検討した際に、それぞれの視点で正しいとした結論が異なる可能性があるからだ。一例として、脳死からの臓器提供の是非に関する問題が挙げられる。真理的視点からは、脳死は脳全体の機能が失われている、近い将来身体の全機能が停止する状態だと言えるが、倫理的視点からは、まだ死亡していない人間であり、本人の意思が確認できない状態で臓器提供を行うことの善悪を問うことになる。両方の視点を合わせて思考することにより、私たちは物事を正しく追求することができる。

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

　加えて大切なのは、私たちが有する倫理観は個人によって異なるという理解に立つことではないだろうか。例えば、キリスト教に基づくプロテスタンティズムに裏打ちされたアメリカの道徳観と異なり、日本人の道徳観は幼い頃からの家族・社会からの教えにより形成されている。個人の倫理観は経験や価値観により異なるという意識が、物事を多角的に観察することを可能にし、より質の高い追求を可能にすると考える。

(791字)

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見（主張）	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第3講

人文科学系(3)

現代における知識人の意味

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

1　「知識人」という言葉がある。「誰某(それ)は最後の知識人であった」といったぐあいに，現代では「最後の文士」や「最後の傷痍(い)軍人」といった言葉とほぼ同じように，新聞の死亡欄に登場する言葉かもしれない。だがこの言葉について，われわれは正確に検討することを長らく怠ってきた。

2　一九世紀の終わりにパリでユダヤ人ドレフュス将軍の冤(えん)罪事件が問題となり，エミール・ゾラを初めとする少なからぬ作家や批評家，ジャーナリストたちが彼を弁護する論陣を張った。このとき「知識人(アンテリュクチュエル)」という言葉が考案された。もっともそれはゾラたちがみずからを呼んだのではなく，敵対する反ユダヤ勢力側が彼らを貶(おとし)めるために用いた呼称であり，きわめて強い軽蔑的なニュアンスをもっていた。雰囲気を再現してより正確に翻訳するならば，「知識野郎」とか「インテリ気取り」といった日本語の方がいいかもしれない。要するに最初から知識人は，人に馬鹿にされる少数派として出発したのである。

3　大衆はつねに多数派であり，表立って個人として意見を口にしない。彼らはただ知識人が勇気をもって発言するとき，それを安全地帯から冷笑し，足を引っ張ることしかしない。その態度は，『男はつらいよ』という国民的喜劇映画のなかで主人公の寅さんがいう科白に典型的に現われている。彼は対話の際，自分の理解を超えた言葉を相手が口にしようものなら，「てめえ，さしずめインテリだな」とすかさず半畳を入れ，対話の腰を折ってしまう。自分の無知を開き直って居並ぶ者たちを味方につけてしまい，対話相手にむかって罵(ば)倒を浴びせかけるのだ。そしてこの粗暴な戦略ゆえに，『男はつらい

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

よ』シリーズはつねに大衆的人気を獲得し，渥美清は国民的俳優となった。

④　誰も好き好んで知識人になろうとする者はいない。ただやむにやまれぬ鉄の部屋といった状況のなかで，たまたま人よりも先に目が醒(さ)めてしまった者に，思いがけずも知識人という役割が振り当てられてしまうだけである。あえていうならば，「運悪く」という形容を付けてもいい。知識人になるためには特別な才能が要求されるわけではない。それは職業でもなければ，いわんやカーストでも公式的な資格でもない。ある一人の平凡な人間を知識人たらしめるのは，ひとえに緊迫した状況とほんのわずかの勇気だけである。

⑤　人はいつでも知識人になることができ，いつでもそれをやめることができる。生きているかぎり永遠に知識人であり続けるということは，不可能なことだろう。というのも彼を知識人として必要としていた社会とは，刻一刻変化してゆくものであり，ある状況下にあっては知識人であった人でも，次の状況ではそうあり続けることが無意味となることがあるからである。わたしにはサルトルのような哲学者の過ちは，ここにあったように思われる。彼は世界中のあらゆる問題に対し，いつ何時でも知識人として振舞うのが自分の責務であると信じ，誠意をこめてそれを全うしようとした。強靭(じん)な意志がないとできない決意だとは思う。彼はアメリカのヴェトナム侵略に反対して街頭でビラを配り，ヴェトナムが勝利を収めると今度は過去の敵対者と組んで，ボートピープルを救えというビラを配った。だがいかにサルトルが偉大な存在であったとしても，知識人とは実のところ一時的な存在なのだ。彼はひとたび役割を終えてしまうと，無名の人々の群れのなかに静かに戻ってゆくべき人間の状態ではないかと，わたしは考えている。

⑥　知識人とは単に知識を持っている人間を意味しているわけではない。もしそうであるならば，魚河岸で働いている作業員も，理髪店主も，レストランの料理人も，魚と頭髪と肉の焼き方について豊かな経験と知識をもっているから知識人になってしまう。そうではなく，知識人とは，自分の専門の領域以外の知識を所有していて，それを社会のために行使する人間のことである。その意味でもっとも知識人になることが難しいのは，大学で社会科学や哲学といった人文系学問を教えることを職業としている人間だろう。彼らはそれ

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

を専門的知識として蓄積し，教育という労働行為の資本として活用することはできても，それを大学の塀を超えて現実に活用することがまずできないからだ。なまじ覚えた学問という枠組みが彼らをそうした行動から阻んでしまうのである。彼らの発言は専門の知識に庇護されることはあっても，その知識の背後にある秩序を相対化することがほとんどない。だから大学教授が知識人となるためには，駱駝が針の目を潜る以上の努力を重ねなければならない。

7　もう少し知識人について考えてみると，彼は完璧な理論家でもなければ，完璧な実践家でもない。むしろその中間にあって，相対立するこの二つの作業を結合させ媒介する存在である。モノを書くことと行動することの両方を，どちらに重点を置くこともなく曖昧に行なうことが大切とされる。具体的にいうならば，これまで自分に似つかわしくないと考えられたことを，面倒臭さを省みず引き受け，自分の利益にも業績にもならないことを買って出ることが肝心だということである。何もわざわざあんなことまでしなくても……と人に陰口を叩かれることこそ，知識人の条件であるかもしれない。アマチュアであることが知識人の第一条件であると，かつてエドワード・サイード［注］は語ったことがあった。専門的な知識は知識の順列と秩序を確認させるだけで，もっぱら人を抑圧する。そうした構造に風穴を開け，アンデルセンの童話の子供のように，王様は裸だと宣言するためには，人はあえて素人の立場に身を置かねばならないのだ。

8　知識人はある瞬間にあって，自分の信じえたある正義のために抗議をする。犠牲者について語り，彼らが被った不正義について人々に呼びかける。だがそれは，先にいったように，永続的なものではない。どこまでも瞬間的なものだ。それで充分であるし，人間には結局のところ，それしかできない。いつまでも正義を唱え続ける者は，必然的に党派の争いに巻き込まれてしまうだろう。党派は権力への意志であり，硬化した正義はもはや正義ではない。ソヴィエトにせよ，アフリカの新興国家にせよ，あらゆる革命や解放闘争がその後どのような悲惨や抑圧的体制を生み出したかを想起してみれば，このことは明らかである。

9　いつまでも自分が知識人であると名乗り続けることは滑稽であるし，「知識人として」といった前置きで演壇に立つことは，それ以上に愚かに思える。知識人は誰かによって自分が聖人化されそうになったとき，ただちに警戒して撤

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

退すべきだろう。というのもそれは誰かによって，ありえぬ権威として利用されるだけのことだからだ。鉄の部屋で目醒めてしまった人間は，ただ一声，大声を出すだけで充分であった。王様は裸だと叫んだ子供は，その無にして勇気のある発言だけで充分であった。知識人であるとは事件であり，事件については誰も予期することができない。ましてそれを理論化したり，職業にすることなどできない。

(四方田犬彦『人，中年に到る』より。表記等に若干変更を加えた。)

[注]　エドワード・サイード　パレスチナ生まれの批評家。著書『オリエンタリズム』他。

(2014年度　東京大学　理科Ⅲ類　後期)

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

著者によって提示された「知識人」像は，現代社会においてどのような意味をもつか，どれだけの有効性をもつか，考察しなさい(500字以内)。

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

解答案をつくってみよう

(　　　　　字)

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見(主張)	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター3

答案例①

　現代において知識人は大衆化しており、社会に議論の必要性を提示するという有効性があると考える。しかし私達が公平、公正な情報を根拠に判断出来ているかは疑問である。

　情報化の進んだ現代日本では、アマチュアたる私達市民がインターネットを利用することで専門外の知識に触れ易くなった。コロナ禍において国民の8割が1回以上のワクチンを接種していることからも、多数の市民がその情報に触れ接種の是非を考えたはずである。その際安全性に疑問を持ち、社会に議論を投げかける知識人の出現には意義がある。なぜなら過去の薬害や重篤な副反応は事実であり、議論が社会に対し抑制の力を持つからである。しかし一部の人物の利益や固定化した信念のためにデマが生まれ、我々市民の判断に悪影響を与えている。私達はインターネット上で自分と似た意見や情報に繋がりやすい。その原因は、トラッキングやフィルタリング機能によるフィルターバブルである。

　防止策としてプライベートブラウズの使用もあるが、反対意見に触れる意識を有し取得情報の公平性を保ちたい。情報の収集、拡散のし易さは知識人化も容易にする。偏った思想や主義に扇動されない判断力を養いたい。

(500字)

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見（主張）	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター4

答案例②

筆者は、知識人とは特別な知識を持った専門家ではなく、状況を打破するために声を上げた素人であると述べている。またいつでもなることが出来、常に変化していく社会により求められる知識人も異なるため、その存在は一時的であると定義している。

現代においてはマスメディアやSNS等の発達により、個人の発言がより多くの人の目にとまり、それが拡散し、支持され、時には非難されるようになった。このような状況から、知識人という言葉が考案された時代よりはるかに多くの知識人が存在し、そのハードルも下がっている。一つの事象が起きた際に、異なる視点を持つ多くの知識人の主張や、知識人同士の議論に触れることで自分にとって有意義な情報を得ることが容易になった。

このように変化する社会に即座に適応し、大量の情報を提示することが現代の知識人に求められており、大衆も情報を取捨選択し自分の生活に取り込み最大限に生かしていくことができる。それが時に世論となり、社会全体を動かしていくことにも繋がると思う。社会の目まぐるしい変化において、誰一人取り残さないというSDGsの実践においても常に発信し続ける知識人の存在は有効である。

(500字)

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

項目	観点	評価
設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第4講

人文科学系(4)
個について

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

1　どうやらここまで来てはじめて，「個の認識」「個に徹する」といった先の用例におけるわれわれの語感ともよく合致するような，「個」の意味内実が得られたようである。しかしながら，以上のような思考の線での「個」のとらえ方には，さまざまの原理的な困難があるといわなければならない。

2　一つの全体としての集合体の性格やあり方はけっして，その最終的な諸部分としての個体の性格やあり方に「還元」されえないということは，いわゆる「要素還元主義」や「方法論的個体主義」(methodological individualism)に対する批判として，最近とくに活溌（かっぱつ）に論じられているところであるが(例えばA・ケストラーなど)，いまその議論とは別に，もっぱら「個」の問題に注意を向けてみよう。

3　まず，「個」が前述のような意味で独立自存する自己充足的な存在であるとすれば，それが相集まって一つの全体(集団)をかたちづくるということは，「個」そのものにとっては付随的な，どうでもよいことであろう。一つの集合をなしていようがいまいが，あるいは，自分と並ぶ他の「個」がそこにあろうがなかろうが，「個」それ自身の固有のあり方はいささかも変わらないはずである。「個」はまったくの「孤」のままで自己充足しうることになる。だが，そのような「個」が，はたして実際にありうるだろうか。

4　実際には，「個」はつねに全体(集団，集合)のなかの「個」である以上，必ず全体および他の「個」との関係の上に成立しているのであり，そのような関係性が当の「個」のあり方と本質的にかかわっている――あるいは，「個」の本質そのものをかたちづくっている――といわなければならない。

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

単純に“独立自存”する自己充足的な「実体」は，人間界にも自然界にもありえないのである。それをありうると錯覚するとき，「個」の尊重というそれ自体として当然の態度が，一方では，全体をも他の「個」をも顧みない唯我独尊的あるいは利己主義的な，悪しき意味での個人主義へと変質し，他方では，要素（原子）還元主義としてのマテリアリスティック・メカニズム（〈物〉を基本に据える機械論）という世界・自然の見方へと転化する。人間観としての「インディヴィデュアリズム」と，自然観としての「アトミズム」とは，やはりけっして無関係ではない。

5　つぎにしかし，そもそもいま見られたような「それ自身の固有のあり方を堅持した，他によって代替不可能なかけがえのない存在」という，一つの質的あるいは価値的な差異の観点を内包した「個」の意味内実は，じつは，全体をつぎつぎと構成部分へと分けていくという思考の手続きからは，けっして出て来ないはずである。「個」はこの手続きによって得られる最終的な部分としての単位存在ということであったが，「単位」とは元来が互いに同等でニュートラルなものであって，それ自体としては質的ないし価値的な意味での独自性や個性とは無縁である。事実また，原子論の本来の構想においても，原子という「個」の一つ一つはいっさいの感覚的性質をもたず，もちろん価値的にも互いに何の差異もないような存在とみなされた。人間の場合にも，上記の思考の手続きによって得られる「個」とは，いわば，連隊→中隊→小隊→班と分けていって最後に到達する，要するに“員数”の単位としての一兵卒のようなものでしかない。それは，制服がよく似合う「個」なのである。

6　以上のような，“individual”という語に即した「個」の概念にまつわる原理的な困難は，いずれも基本的には，この語が表わしている「分割」（divide, dividere, temnein）ということが，もともと当然のことながら，量的な分割であることから由来しているといえる。「全体をつぎつぎとより小さな部分へ分ける」とは，字義どおりには本来，量的な分割でしかありえないだろう。その結果最後に到達する量的な単位としてとらえられているからこそ，「個」は，他の同じような量的な単位と無関係に“独立自存”すると考えられるわけであるが，そのことの意味はたんに，単位としてそれ以上の分割をこばみつつ互いに外的であること，相互排除的であるということにとどまる。そしてこの，量的

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

単位としての外的な相互排除性の観念の上に，もともと考慮の内になかった質的ないし価値的な意味での独自性の観念が“とってつけられ”て——あるいは密輸入されて——，前述のような“孤”のままで自己充足する「実体」としての，実際にはありえない「個」の観念が虚構されることになるのである。

7　複雑な現象を理解するために，構成要素としての単位存在にそれを還元してとらえるという方法は，人間の思考がたどる一つの自然な径路であり，科学においてそれなりの大きな成果をあげてきた。しかし，有効ではあるがはっきりと限界をもったこの把握方式が，知らず知らずに絶対化されて，無自覚的にせよそのまま人間と自然の見方——包括的な世界観——の基本に据えられるならば，「個」のほんとうのあり方を正しく理解することは，ついに不可能であろう。結局は，計量の対象となるものだけに視界が限られてしまうからである。

8　「個」には，これまで見てきた「全体」や「集合」に対する「個」のほかに，「普遍」に対する「個」という意味もあるが，両者は密接に関連し合っている。どちらの場合も，「個」をありのままに「“もの”＝量的単位」の区切りがけっして絶対的・固定的でないようなネットワーク的な全体として，そして根底から質と価値に充溢（じゅういつ）した世界として，とらえ直さなければならない。そのとき，「個」の一つ一つは，全体および他の個との関係性をそれ自身の本質の内に統合して独自の価値を顕現し，そしてその価値を刻々と再把握しつつ自己同一を保つ，一収斂（しゅうれん）核として現われるであろう。当然，〈われ〉と〈このもの〉のかけがえのなさの尊重は，そのままおのずから，〈なんじ〉と全世界の尊重につながることになる。

（藤澤令夫「「よく生きること」の哲学」『藤澤令夫著作集第Ⅳ巻』より）

（2016年度　筑波大学　人文・文化学群　人文学類　後期　小論文(1)）

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター2

問題およびヒント

問題を
見て
みよう

著者の見解を踏まえながら,「個」についてのあなたの考えを自由に述べなさい。(800字以内)

解答案を
つくって
みよう

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

500

600

700

800

(　　　　字)

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

観点	項目	評価
設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター3

答案例①

個はつねに全体、及び全体の他の個との関係の上に存在しており、「単純に“独立自存”する自己充足的な実体は人間界にも自然界にもありえない」と筆者は主張する。全ての個が全体の他の個と無関係ではないことはその通りだと思うが、しかし我々は時に唯一無二の個として自分だけが持つ個性の存在を信じ、「本当の自分」を求めて悩み苦しむことがある。数多の青春小説やポップス歌詞に描かれるとおりである。学校教育でも個性を伸ばすことを求められるが、個性とは全体に対してどのように存在しているのだろうか。

ある人の特徴を説明するのに出身地や在学校などの所属を用いることがある。あるいは身長や髪の長さのような外見的な要素、あるいは活発や親切などの内面的な要素を用いる。それらの1つ1つの要素を持つ人は複数存在するが、全ての要素を共通して兼ね備えている人は実在しない。「個」を正しくとらえるためには世界をありのままに、その区切りが絶対的・固定的でないようなネットワーク的な全体として捉えなおす必要があると筆者が言うように、複数の様々な切り口から人の持つ特徴を見出していくことが「個性」の発見につながっていくのではないだろうか。

そのように考えると個性とは探し求めるものではなく、全ての人がそれぞれに既に持っているものであり、成長と共にさらに自然に発露していくものだと考えられる。したがって、「本当の自分探し」ほどナンセンスなこ

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

とはなく、「個性を発揮する」ことほど内実を伴わない目標もないだろう。個性は個人が持つ要素として全体の中でも滅しないものであるが、個が関係しあっているために、区切りの要素によっては個としての人間同士に優劣がつく場合がある。そこで、その要素をさらに高いレベルにするために努力することが個性を伸ばすことであり、そのような切磋琢磨が全体のレベルを高めることにもつながると考えられよう。

（788字）

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見（主張）	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター4

答案例②

「個」の本当のあり方を正しく理解することはついに不可能である、と筆者が述べているように、私は「個」を捉える人や環境により、「個」に対する理解が異なるのではないかと考えた。よって「個」の本当のあり方を正しく理解することは不可能である、という筆者の意見に賛成する。

私には上に姉が二人いる、三姉妹である。母は私たちに同じ習い事をさせ同じように育ててきた、とよく言っているが三人とも見事に性格が異なる。一番上の姉は何事もきっちりこなしピアノを弾く技術が高かった。しかし、「長女」というプレッシャーもあったせいか、反抗期の時は凄まじく、家族皆が気を遣っていた。二番目の姉は、私と歳も近かったせいかよく遊ぶ仲であり、喧嘩も多かった。一番上の姉と同様、ピアノを弾く技術も高く、勉強に関しては一番よく出来ていた。しかし三番目の私は、二人の姉とは全く性格が異なり、勉強やピアノのレッスンも言い訳してよく逃げ出していた。それが許されたのは、母が私の逃げ足について来られなかったからだ。

しかし、夏休みやお正月、親族の大勢集まる場で大抵親戚には「みんなそっくり」「さすが三姉妹」といったようなことを言われるまた姉の友達、私の友人が私達姉妹を見ると必ず「よく似ているね」と言われてきた。

「個」である私達には全く自覚がないが、それでも客観的に見られる時は一人ひとりではなく「姉妹」や「家族」という単位で見られ

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

る。性格や特技は三人とも異なるが、「声」「表情」「咄嗟の反応」といったものが似てくるのは、それぞれ「個」であっても同じ時間を過ごした「家族」だからであると考える。

　よって「個」の本当のあり方というものを正しく理解することは、その「個」の置かれている環境や背景にまで考えが及ばないと不可能である。しかし「個」が異なるからこそ面白みがあり、それぞれの「個」に興味が出てくるのだと考える。

（790字）

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見（主張）	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第5講

人文科学系(5)

批判的思考

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

1 ブライアン・イーノ(注1)はかつて次のように語ったことがある。

2 「私は今までいつも、計画を実行に移すよりも、計画を練ることの方が好きだった。だから私は、いったん動きだしたらあとはほとんど干渉することなしに音楽を作り出せるような、そのようなシチュエイションに興味を抱き続けてきた。いわば私は、企画者、プログラマーの役割に収まって、その後はリスナーとして自分の音楽の演奏を聞きたいと考えたのだった」

3 これはイーノ自身が主宰した「オブスキュア・レーベル」第三番目の作品として発表されたみずからのソロ作品「ディスクリート・ミュージック」に添付された解説の一部だが、この「ディスクリート(＝控えめな、目立たない)」という概念を、彼はみずからの、「聞くこともできるが、無視することもできる」音楽のために援用したのだった。

この「ディスクリート」という概念は、彼が後に「アンビエント(注2)」という概念を設定する出発点となった考え方である。彼の以下の発言は、「ディスクリート」と「アンビエント」との間を媒介するものだと言えるだろう。

4 「今年の一月、私は事故にあった。たいした怪我ではなかったが、私はほとんど身動きできない状態でベッドに寝かしつけられていた。そこへある日、友人のジュディ・ナイロンが、一八世紀のハープ曲のレコードを持って見舞いに来てくれた。彼女が帰ったあと、私はかなり苦労し

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

てレコードをかけた。横になってから、アンプが非常に低いレヴェルにセットされてあり、ステレオの一方のチャンネルから全然音が出ていないのに気付いたが、起き上がってちゃんとする元気もなかったので、レコードはほとんど聞こえないほどの音でかかり始めた。このことが私に、音楽の新しい聞き方を教えてくれた――それは光の色や雨の音が環境の一部であるように、音楽もまわりの環境の一部として聞くことだった」

5 ここでイーノは、「ほとんど聞こえない音楽」には、その音の周囲の環境の存在をあきらかにする機能があるといっているのである。すなわち彼は、「ディスクリート」であることが、「アンビエント」の前提であると考えているのである。イーノのこの「か弱きもの」への志向性は、すでにみずから主宰するこのレーベルに「オブスキュア」と命名していることに現われている。ではなぜ、イーノはそのような「か弱きもの」とみずからの志向を制御していったのだろうか？

6 「オブスキュア」には、次のような意味がある。1 不明瞭な、2 身分の低い、無名な、3 朦朧とした、4 どす黒い――そこには、たんなる無名性というよりは、どこか蔑まれたような要素があることにお気づきのことだろう。このことと、イーノが「ディスクリート」というコンセプトに到達したプロセスにおける、片方しか音のでないスピーカーという不完全性とも言うべき要素との間には共通性がありはしないだろうか？　一連のイーノの考え方には、沈黙が環境の存在へと人々の注意を向けさせるとしたジョン・ケージ(注3)に非常に近いものだが、ここではむしろ彼との相違点こそが重要である。ケージが沈黙を重視したのに対して、イーノはいわば「不完全な沈黙」を重視し、この不完全性、無名性こそがその周囲の環境へと注意を喚起させるのだとしているからだ。イーノにあっては、この不完全性は、片方しか音のでないスピーカーに代表されるような「オブスキュア」な現象によってこそ可能となる。この感覚は、音楽的な訓練を必ずしも受けていない「無名な」人々によって演奏されたクラシック・ナンバーを集めたポーツマス・シンフォニアによるアルバム「プレイ・ザ・ポピュラー・クラシック」にも顕著に現われている。

7 「ディスクリート・ミュージック」が発表される一九七五年に先立って、すでにイーノは一九七三年にキング・クリムゾン(注4)

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

のギタリストであるロバート・フリップとのコラボレイション［中略］を発表している。これは、ポスト・ポップともいうべき一連のイーノのソロ・プロジェクトのきっかけともなった作品だが、基本的にはロバート・フリップ自身によるキング・クリムゾン批判ともいうべき色彩も濃い。

8　一九七四年にキング・クリムゾンは、ジミ・ヘンドリックス(注5)以降のロックの集大成ともいうべき「レッド」を発表した。ここではロックにおけるインプロヴィゼイション(注6)の極限ともいうべき演奏が展開されており、それ以上インタープレイの色彩を強めれば、電気楽器によるたんなるフリー・ジャズ(注7)とも化しかねない地点で、かろうじてロックたりえている点において、ロックの文字通りの限界を露わにしてみせた作品であり、その意味では最大限に評価されるべき代物だが、その表現の強度は文字どおりレッド・ゾーンへと振り切られており、繰り返すことになるが、この臨界点をこえて先に進めば、彼らの試みはその実験性においてロックではなくなってしまうことになっただろう。そもそもロックとは「ロックではない音楽-ではありえない音楽」、すなわちいかにしても芸術たりえない表現としてこそ強度を持ちうるのであるが、クリムゾンの試みは、ロックが芸術化するぎりぎりの地点で強制的にその表現をロックの側に引き戻すことに多くを負っていた。

9　このような体制においては、その表現はひたすらクライマックスを目指す。音楽の総体はそれがいつやってくるかは不明だが、確実に実現される楽曲上の頂点へと向けてあらかじめ組織されているといってよいだろう。偶然に多くを負うように思われるインプロヴィゼイションも、その意味では予定調和的にならざるを得ず、その感覚はテーマの導入が終わってインプロヴィゼイションが開始されるときに起こるある種の焦りにも似た焦燥感の暴露によって告知される。

10　フリップはこの表現のレッド・ゾーンともいうべきクリムゾンの危機を敏感に察知し（それゆえにあのアルバムは「レッド」と名づけられたのだが）、キング・クリムゾンを解散させる準備を始めると同時に、イーノとのコラボレイションによってそれ以降の地平を準備したのであった。

11　イーノの思考回路は、ジミ・ヘンドリックス以降の表現主義ロックの系譜からはいちじるしく異質であり、フリップがクリムゾン批判のコンセプトのためにイーノに白羽の矢を立てたのも、おそらくはそのことに起因している。これは彼が音楽畑と言うよりはアート・スクールの出身であることに

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

多くを負っている。その音楽的性向は、かつてジョン・ケージが次のように発言したことと考え合わせると、イーノをしてケージの後継者と呼びたい心境に駆られるものである。

⑫　「私の音楽がどこかに向かうのをやめるようになることこそ、私が目指していたことなんですよ。私は、音が行くところに行くに任せ、音をあるがままにしておこうと努めました。その結果、ある連続性へと導かれましたが、それはクライマックスにいたろうとはしない連続性です。静止した連続性なんです」

（『小鳥たちのために』青山マミ訳）

⑬　このクライマックスへと至らない連続性は、イーノがテープレコーダによるディレイ・ユニットで試みた、彼呼ぶところの「サイバネティックな」連続性でもある。ケージとの接点はほかにも、ケージが偶然性を活用するために易経を使用したチャンス・オペレイション(注8)を発明したのに対して、イーノは「オブリック・ストラテジーズ」と呼ばれる占いのカードをランダムに検索することによる一種のチャンス・オペレイションを活用している点にも顕著に現われている。

⑭　しかしまた、先に少し示唆した通り、偶然を活用するためにイーノの選択する「不完全な沈黙」へのアプローチは、ケージの「沈黙」とは大きく異なっている。[中略] 冒頭に記した一九七五年の交通事故体験を経たのちでは大きく変化してゆく。イーノが「ディスクリート・ミュージック」を、ほとんど聞こえないくらいの音量で聞くことを示唆しているのも、このときの体験が大きく反映しているはずである。

⑮　不完全性、無名性こそが環境の存在への注意を喚起するとするこのコンセプトは、ケージの「沈黙」を超え出ると同時に、イーノを別の次元へと導いてゆく。その端緒は、彼の入院体験を反映してか、まずは病院の空間のための環境音楽として「ミュージック・フォー・ホスピタル」、「ミュージック・フォー・フィルムズ」という成果を産むことになる（残念ながら「ホスピタル」は発表されていない）。ほぼ同時にイーノはこのコンセプトを明確に「アンビエント」と命名し、「オブスキュア」第十一番目の作品として発表されるはずだった「ミュージック・フォー・エアポート」を「アンビエント・シリーズ」第一番の作品として発表している。

⑯　この「アンビエント」という概念は、一九九〇年のハウス・

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

ミュージックにおける代表的な動向である、通称「アンビエント・ハウス」へと引き継がれるものであるが、ここで注意したいのは、アンビエントという概念が、当初においては、第一にクライマックス主義批判として、そして第二に不完全性、無名性による音響制御として現われたことである。このことは、アンビエント・ハウスが、ひたすら音響上の特異点へと雪崩れ込んでゆく、トッド・テリーやファースト・エディに代表される分裂症的ハウスのクライマックス主義に対する批判的スタンスから現われていることを喚起させ、同時にこのことは、イーノがキング・クリムゾンの限界点から、その内在的な批判者として自身のコンセプトを確立したことを思わせるのである。

出典　椹木野衣（さわらぎのい）「アンビエント・サウンド」『増補　シミュレーショニズム』（筑摩書房、二〇〇一年）所収。出題にあたり注釈を挿入し、一部表記などを改めた。

（注1）一九四八年生まれのイギリスのロックミュージシャン、作曲家。
（注2）アンビエント・ミュージック（環境音楽）のこと。作曲家や演奏者の意図を主張したり、聴くことを強制したりせず、空気のように存在する音楽。
（注3）一九一二年生まれのアメリカの作曲家。
（注4）一九六九年にデビューしたイギリスのロック・グループ。
（注5）一九四二年生まれのアメリカのロック歌手、ギタリスト。
（注6）即興演奏。
（注7）一九六〇年代に隆盛となった、既存の規則にとらわれない自由なスタイルのジャズ。
（注8）ジョン・ケージが考案した、偶然性を音楽に導入する方法。

（2021年度　京都大学　総合人間学部　後期）

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

傍線部で扱われた事例のように、ある分野において、先行するものを批判する形で新しいものが生まれることがある。芸術（漫画、アニメ、お笑いなども含む）、社会、科学などの中から、そのようなものと考えられる事例を自身で一つ選び、先行するものと新しいもののそれぞれの特徴を説明しながら、1600字以内（句読点を含む）で論じなさい。

解答案をつくってみよう

100

200

300

400

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ⒸRECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

1100

1200

1300

1400

1500

1600

（　　　　字）

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター3

答案例①

　私は、今の生活の必需品となっている「直飲み水筒」が、今回の「先行するものを批判する形で生れた新しいもの」であると考える。一般的な水筒という存在がありながらも、昨今はペットボトル飲料を携帯することが普通となり、水筒は手間がかかるものという位置に追いやられた。しかしまた、直飲み水筒、携帯マグボトルが当たり前に持たれる存在になったからだ。それに対して、批判されるものとしては「ペットボトル」を挙げたい。批判されつつも、現在も大量に流通しているが、エコロジーの観点から、プラスチック製品に対する批判が高まったことは現在の水筒の返り咲きに大きく影響していると考えられるからだ。事実、飲み物を手軽に携帯するという行動様式が一般化したことには、このペットボトル飲料の存在が非常に大きいと考えることが出来るだろう。

　まず、先行として存在していたペットボトルだが、私は以前、祖母宅にて「魔法瓶」という古い水筒を見たことがある。古くから旅人が皮製や竹筒の水筒を持つなど、水分を携帯するための工夫はされてきていたが、魔法瓶も、当時の最先端水筒であり、便利なものとして使用されていたのだろう。重く、大きな容器を用いることが当然であった歴史を経て、瓶や缶、そしてペットボトルが登場した。ワインのコルク栓等は別かもしれないが、開栓後に蓋が出来ない、手軽に持ち歩けないものから、蓋で密閉出来て、軽量で、そして壊

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

れにくいというペットボトルが世間に受け入れられたことも当然であったように思う。同時に、使い捨てできるという手軽さも大きく関係していたと考えられる。

　ペットボトル飲料の種類も増え、どこでも当たり前に販売されているプラスチックボトルが近年の環境問題への意識の高まりから批判の対象となっていることも事実だ。販売数が増加したことで容器ゴミも増え、ペットボトルの蓋、本体をリサイクルするという動きも一般化しているが、使い捨てに変わりはない。「もったいない」意識の高まりや、SDGs等の活動、また物価の上昇等からも、繰り返し使用可能な水筒が見直されたとも言えるだろう。また、需要が高まったことから、デザインやサイズも豊富になり、軽量化や商品としての選択肢が増えたことを、エコ的な観点が後押しする形で生活の中で水筒を持ち歩くことのへの抵抗感も薄れていったとも思う。

　ひと世代前の水筒は、カップに注いで飲む形式、蓋つきが基本形態であった。しかし、ペットボトルが普及したことで、いわゆる「直飲み」が主流となった。口を直につけて飲むことは行儀が悪いと言われていたが、時経過と共に抵抗感も薄れ、それ以降、水筒から蓋が消え「直飲み」も受け入れられるようになってきたのだと思う。それらの観点から、ペットボトルの登場、普及による「直飲みを良しとする文化」の発生がとても大きなものだと考えられる。この変化が無かったら、ただエコ的な観点での水筒の再普及はここまで広がらなかったのではないだろうか。

　我が家には現在、いくつもの直飲み水筒が

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

あり、家族それぞれが必要に応じて使い分け、大容量のものから、少量のものまで、様々なタイプが揃っている。毎朝、その日に持って出る、家族それぞれの直飲み水筒が並ぶ光景は、プラスチックボトルの存在を問題視するということが無ければ無かったものかもしれない。飲み物を携帯する現在の文化は、マナーや礼儀、環境問題への認識、それらの様々な変化を経て、更には需要の変化、また、それに伴う商品の研究開発と、多くの変遷があって辿り着いた姿であるだろう。

（1495字）

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見（主張）	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター4

答案例②

　私は文芸小説とライトノベルの関係性が、ある分野において先行するものを批判する形で新しく生まれたものだと思う。漫画やアニメと異なりどちらも物語を綴った文章であるが、書店では異なるジャンルとして取り扱われることが多い。また、文芸小説が好きと公表すると好意的に受け入れられることが多いが、ライトノベルが好きと言うとオタク趣味だと偏見を持たれることもある。しかし、出版部数においてシリーズ累計数千万部を超えるライトノベルもあり、多くの読者からの支持を確立した経緯こそが文芸小説への批判であると考える。

　文芸小説の特徴の一つは学問的な要素があることだと思う。読者は小説が書かれた時代背景や作家の思想を元に、登場人物の発言や行動を分析しながら物語を読むことが求められる。国語の教科書に載っている芥川龍之介や梶井基次郎といった近代日本文学の有名作家の小説は特にその傾向が強い。登場人物の人間性の複雑さや愚かさを記すほど文学的であると高い評価を得る傾向があると思う。作者は出版社が主催する文芸賞に応募し、選考員から評価されることで初めて世の中に自分の小説を公表することができる。その苦労話やスター性が読者にとって魅力的であり、作家のパーソナリティも併せて広く知られていく。しかしその結果、文芸賞を受賞しなければ小説を書き続けることが難しくなった。作家はより文学的な小説を書くが、その難解さ

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

から離れていく読者もいた。テレビ番組やアニメが娯楽の中心となった1990年代には社会的にも本離れが進み、文芸小説の出版部数も減少傾向になった。

　ライトノベルが一つの小説のジャンルとして台頭し始めたのは、ちょうどこの頃である。それまでも、中高生向けのファンタジー小説や、漫画の原作を小説に書き直したものなどが出版されていたが、その多くは10代向けに書かれたものが多かった。カラフルな装丁で挿絵も多く、人気アニメやマンガ家のイラストを用いた表紙が目を引いた。読みやすい文章と段落構成、起承転結が明確なストーリー性が若い読者の支持を得て、次第に多くの出版社から同様の小説が出版されるようになった。ライトノベルの「ライト」は軽快という意味もあり、このジャンルの名称こそが、文芸小説の学問的で閉鎖的な特徴とは異なる小説である、と正面から批判していると思う。

　文学賞を受賞することが作家への登竜門となる文芸小説とは異なり、ライトノベルは作家の覆面性が高い。2000年代にインターネット上に創作小説投稿サイトが誕生し、誰でも自由に自作小説を公表する場所ができた匿名で投稿できる気軽さが好評で、人気作品は閲覧数で明確に判断できるようになった。出版社もその指標を元に書籍化を検討することができ、作家のパーソナリティではなく、内容重視の小説を出版できるようになった。また、娯楽性の高い内容からメディアミックスでの展開がしやすく、アニメ映画化や登場キャラクターのグッズ制作など、収益に繋がりやすいことも文芸小説とは異なる点であるライトノベルは、文芸小説が出版されるまでの慣習

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

をより簡単な方法や内容に変えていくことで、多くの読者に親しまれる小説としてその地位を確立したといえる。

　これまでは作家が文章を綴った小説を出版社が書籍として発行することはごく自然なことであったが、今後は電子書籍での出版が主流になると考えられる。小説を投稿するだけではなく、個人でも書籍を容易に販売できるようになると、文芸小説やライトノベルというジャンルの存在が意味を成さずに消滅する可能性も考えられる。作家と読者の距離が近づくことで盗作や誹謗中傷の被害に遭う危険性もある。先行するものを批判する形で新しいものが生まれる場合、全てを批判し削除するのではなく、守り残していくことも考慮する必要があると思う。

（1590字）

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第6講

人文科学系(6)
正しさについて

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

1　ユルゲン・ハーバーマス（一九二九年生）というリベラル派を代表する知識人は、市場原理で決まる資本主義的な「正しさ」の設定に抗して、公共的な「正しさ」を再構築しなければならないと訴えました。つまり、かつて存在していた「正しさ」を復活させなければならないというのです。

2　ハーバーマスによれば、近代の初期に芽生えた公共性のあり方は資本主義社会の進展によって変質したといわれます。市民がそれぞれに自分のオピニオンを示しながら、コーヒーハウスに集（つど）って政治的な議論をするということが、かつては行われていたというのです。一七世紀後半、お酒にかわる嗜好品として市民の間に広がったコーヒーは、酩酊ではなく覚醒をもたらすものとして、市民文化の象徴になりました(注)。まさに近代革命の前夜、人々はコーヒーハウスに集い、単なる酒の場の愚痴ではなく明晰な論理で、支配権力に対する批判的な意見を交わしたのです。女性はコーヒーハウスに来るものではないとされ、議論の場はあくまで男性のものでしたが、コーヒーハウスにおける市民の公共的な議論は、やがて新聞などのメディアを通じて拡大し、民主主義の成立に大きく貢献しました。

3　しかし、そうして不完全ながら実現した公共的な議論の場は、時代の経過とともに変化してしまったとハーバーマスはいいます。近代社会が定着すると、政策の決定や執行は選挙で選ばれた代議員の仕事になり、市民が平時から公共的な議論をする機会は少なくなりました。「富」の章で見たように、資本主義社会において各人は、限られた視野で自分自身の欲望に従って生きるよう促されます。「正しさ」

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

の判定は市場の客観性に委ねられ、神の見えない手をあてにして、各人は自分の目の前の仕事に没頭するよう促されるのです。目の前の仕事をこなし、自分で自分のキャリアを積み上げることに忙しい人々が、自分の利益に直接つながらない公共的な事柄を考えることに割ける時間は限られています。そうして、市場原理に支配される現実の社会で「公共的な議論」なるものの意義が低く見積もられることになっていったのです。

4　こうして資本主義社会における「公共性」への関わりは、むしろ「消費」を通じて確保されるものになります。自身の嗜好に応じてメディアを選択し「共感」を楽しむことが「公共性」のあり方になりました。反対意見にも耳を傾け、合意を目指して議論を積み重ねることは、そこでは目的とされません。政策を可能にする社会的な要件についての考察は欠いたまま、直感的に「いい」と思える候補者に投票することが、政治に対する一般的な関わりとなります。共感の共同体を背景にして「消費者の権力」を振るうことが、社会に対する最も効果的な介入方法として用いられることになるわけです。不快と感じるものにはクレームを入れてネットで吊るし上げることが「社会」を変えるための有効な手段になりました。

5　資本主義社会における「公共性」は、こうして、消費することを介して社会に関係する場を形成することになったのです。

6　ハーバーマスは、消費者たちのものへと変質した公共性をあらためて市民の手に取り戻す必要があると訴えます。そのためには、人々が理性的な議論をして物事を決める「熟議民主主義」を実現しなければならないといわれます。人々はそこで自分の意見を明確に述べると同時に他人の異なる意見にも耳を傾け、互いに納得しながら各自の意見を修正し、合意に至ることを要請されます。開かれた議論の場で時間をかけて話し合い、互いに納得できるかたちで物事を決めていくのが本当の意味での「公共性」だというわけです。ハーバーマスにとって「近代社会」はいまだ実現を見ていない「未完のプロジェクト」であり、人々は互いに協力しあいながら、その完成を目指さなければならないとされたのでした。

7　では、そのような議論は、どのような意味で「正しい」のでしょうか。実際こうした議論は、誰もが同意せざるを得ない理想的な政治のあり方を示しているように思われます。少

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

なくとも「このような社会を目指そう」という人に表立って反論することは、非常に難しいと感じられるでしょう。公明正大な議論で物事を決めていこうという理念には、反論を許さない「正しさ」があるように思えます。

8　それでもこの議論には、理念が先に立ちすぎている側面が否めません。社会はこのようなものでなければならないという理念が先に立てられ、その実現がどれだけ現実的でありうるのかについては考えられていないように思われるのです。例えばハーバーマスのいう熟議民主主義では、理性的に議論を積み重ねさえすれば人々は合意に到れるはずだという理想が前提になっていますが、現実にはそう上手くはいきません。熟議民主主義の有効性が検討される中で、さまざまな事例が研究されていますが、熟議を重ねても互いの立場の違いが解消されない例は非常に多く見られます。

9　リベラル派の人々は、こうした現実における上手くいかなさを啓蒙の不足と批判することになるでしょう。現実に上手くいかないのは、理性的な議論をきちんとしないからだと考えられます。みんなが同じように理性的な存在者として振る舞えば、互いの立場を越えて合理的に「正しい」結論を共有できるはずだというわけです。しかし、詳しい検討は次章まで持ち越しますが、私たち全員をあらかじめそのような「理性的存在者」と考えるカント以来の近代の理想は、理想にすぎません。「理性的存在者」であることは、生得的なものでは決してなく、特定の理念にコミットしてはじめて成立するものだと考える必要があります。「理性的存在者」であることを、個々人が同意した覚えのないまま前提にすることは、ある種の強制によってしか成立しないと考えられるのです。コミットした覚えのない人までコミットするのが当たり前だと考えるところに、この手の正義の困難があります。リベラル派の正義は、つまり、理念の上でのみ「正しい」ことを、すべての人に当然のように求めるという点で構造的な困難を抱えているのです。

10　ハーバーマスがいうような「公共性」は、少なくともかつては現実に存在していたのだから、単に理念上のものではないといわれる方もいるかもしれません。ハーバーマスのいう「公共性の構造転換」が起きる前には、不完全ながら市民的な議論が社会を実際に変える力になっていたではないかというわけです。資本主義によって変質してしまったとはいえ、市民社会を実現した「公共性」が、かつては存在した

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

のであれば、それを取り戻しさえすれば「未完」の近代を完成させせることができるように思われます。

11　しかしながら、かつて存在したといわれる「公共性」は、資本主義へと変質したのではなく、むしろまさにその「資本主義社会」を成立させるものだったということを思い出す必要があるでしょう。コーヒーハウスの議論は、自由経済を確立し、資本主義社会を実現するための「革命」を実現しました。そこで成立した「近代社会」とは、アダム・スミスがいう「自由」を人々に与えるものでした。各人が限られた視野の中で自分の欲望に従って行為する「自由」は、神の見えない手の働きによって経済発展をもたらします。スミスによって実現した道徳の民主主義は、一般性の高さを唯一の「正しさ」の基準にする正義だったわけです。

12　そのような「革命」は確かに実現しました。しかし、それを実現した「公共性」が「資本主義化」するのは当然の成り行きです。「市民的な議論」によって目指されていたのは、資本主義的な公共性だったからです。その意味では、市民が熟議によって物事を決めるというかたちでの「民主主義」は、いまだかつて存在したことはなかったといわざるを得ません。各人がそれぞれに自分のオピニオンを表明し、互いの納得によって物事を決める社会は、その限りにおいて、一度も実現したことのない理想にすぎないといわなければならないのです。

13　しかし、「理想にすぎない」といって切り捨てる前にもう一例、リベラリズムの論客の議論を検討してみましょう。一九六〇代の公民権運動の高まりの中で経済主義に抗して「正義」を再定義しようとした試みに、ジョン・ロールズ（一九二一～二〇〇二年）の『正義論』（一九七一年）があります。戦後民主主義における高度な経済成長が実現する中で示されたロールズの正義論は、その後のアメリカにおけるリベラリズムのひとつの大きな基盤になりました。ロールズの正義論の概略を確認しながら、普遍的な正義の可能性を検討したいと思います。

14　ロールズは快楽計算で政策を決める功利主義を批判し、誰もが納得しうるルールの設定方法を模索しました。そのための戦略として用いられたのが社会契約論です。社会契約論とは、人間の自然状態を想定した上で、人々の契約によってあるべき社会像を描くものです。ホッブズやロック、ルソーなどの思想家が社会契約論を展開しましたが、その

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

うちのいくつかの議論が、近代社会の「憲法」として結実しました。今日の私たちの社会は、その成立の根拠の少なくも一部を社会契約論に負っています。ロールズはその社会契約の原点に立ち返り、あらためて「正義」とは何かを考えようとしました。

⑮　ロールズは人間の自然状態（彼の言葉で言えば「原初状態」）を、誰もが自分に与えられた社会的なポジションを知らない、という点に求めます。社会全体に鑑みて自分の能力がどれほどのものか、社会的に大多数を占める信条をもつような家庭に生まれたのか、それとも圧倒的なマイノリティとして生まれ落ちたのか、貧乏なのか裕福なのか——そのような自分の社会的な条件を知らない状態を想定しました。契約にあたって人々は「無知のヴェール」と呼ばれるもので覆われていて、それらの条件を知らない状態におかれているとされました。

⑯　そのような状態におかれているとき、人々はどのような社会を望ましいと考えるでしょうか。ロールズによれば、人は自分が最も不利な条件で生まれた可能性を考えて、誰にとっても住みやすい社会を作ろうとするはずだといわれます。社会のマジョリティに属し、少数派を排除して得られる利益の大きさを想像するより、自分が少数派になったときに不自由のない社会を望むはずだというのです。原初状態を仮定すれば、誰もが不平等や格差のない社会を望むというのがロールズの議論でした。

⑰　そこからロールズは、普遍的な正義の原理を導き出します。他者の自由を制限しない限りでの人々の自由を認めること、完全な平等はありえなくても最も恵まれない人の利益が常に考えられているような「不平等」しか許容されないことの二つが「正義」の原理になるとロールズは主張しました。「自由」と「平等」の原理が、誰もが同意する普遍的な正義の原理だというわけです。

⑱　こうして「正義」の基準を明確にできれば、あらゆる政策は、この原理に照らして優先順位をつけられることになるでしょう。「正義」を実現するための政策が第一のものであり、そうでないものは後回しでいいということになります。社会的なマイノリティに配慮し、不平等を是正するための政策が、こうして「正義」を実現するために優先されるべきものと見なされることになりました。

⑲　公民権運動以後のアメリカでは、一九八〇年代にネオ・リベラリズムが台頭するまで、こうした福祉政策の重視が現

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

実の政治にも反映されました。高度経済成長期に実現した福祉政策は、しかし、経済の成長が鈍化するにつれて批判にさらされます。「弱者」ばかりが優遇される福祉政策は、個々人の自助努力の結果として得られた収入を不当に奪っていると考えられるようになったのです。そうした白人低中間層の「不満」は、リベラリズムの立場からすれば、社会的マイノリティに対する想像力の欠如と見なされます。人がみな同じ「原初状態」におかれていると仮定してみれば「運良く」健康的な生活を送れている人でも社会的弱者になる可能性があったはずです。運の良い人が悪かった人の肩代わりをするのは、誰もが安心して暮らせる社会を設計するには必要なことだと考えられたのです。

20　こうした理念は、それにコミットした覚えがない人々にも強要できるものでしょうか。想定されるような「原初状態」におかれたら、人はみな同じ判断をするはずだというロールズの主張が仮に正しかったとして、実際にそのような原初状態におかれた覚えがない人に対して、リベラルな理念へのコミットを要求することはどのような権利で可能になるのでしょうか。経済的に追い詰められていく低中間層の人々は、不当なコミットメントの前提が「弱者」に過剰な救済を与えていると考えます。そうした考え方は「正しくない」と言ったとしても、彼らとの間の溝は深まるばかりです。

21　知的な「エリート層」が勝手に設定した「正義」の理念を押し付けられていると思う人々が、経済的・政治的に「強いアメリカ」を取り戻すという言説に魅力を感じるのは、ある意味で必然的な帰結であるように思います。リベラル派の「正義」が成立するためには、人々が実際にその原理にコミットすることが条件になりますが、現実にはすべての人々のコミットを前提した上で「正しさ」を要求するものになっているのです。前借りされたコミットメントの上に振りかざされる「正義」が、その負債を無視した上で、同意した覚えのない人々にまで「正しさ」の代償を求めているようにさえ思われます。「自由」で「平等」な社会を実現するには、すべての人がその代償を払わなければならないといわれるわけですが、そのような議論はどれほどの普遍性をもちうるでしょうか。

22　「自由」や「平等」という考え方は、近代における私たちの社会を成立させるために不可欠なものだと考えられます。それは人間の基本的な「権利」とされます。しかし、私たちがそう教えられてきた「権利」とは、いったいどのような意

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

味で「正しい」といいうるものなのでしょうか。「正義」をめぐる近代社会の魔法を解くためには、もう一段深く「自由」と「平等」という「権利」が成立するところまで掘り下げて考えなければなりません。

(注) 「アルコールの毒素にあたって惚(ほう)けていく人類を、市民的理性と能率に目覚めさせるのはコーヒー」(シヴェルブシュ　一九八八、三六頁)。

(荒谷大輔『使える哲学　私たちを駆り立てる五つの欲望はどこから来たのか』より)

(2022年度　慶應義塾大学　文学部)

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

「正しさ」について、この文章をふまえて、あなたの考えを320字以上400字以内で述べなさい。

解答案をつくってみよう

100

200

300

400

（　　　　字）

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

観点	項目	評価
設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター3

答案例①

「正しさ」とは、多くの人が「いい」と感じるもの・ことだと考える。なぜなら、その人の社会的立場・思想により、「何が正しいか」の主張は異なるためである。

リベラル派の主張は理想的だが、「社会的マイノリティへの配慮」がすべての人にとって正しい行動であるとは限らない。公共の利益を追求した社会主義の衰退は、マイノリティへの配慮が「頑張っても報われない」という新たなマイノリティを生み出したことによる結果である。

何が正しいかという普遍的な答えがない以上、市場の客観性をもってそれが定義されることは当然の帰結である。ただし何よりも重要なことは、「何が正しいか」の議論の芽を摘まないことだと考える。なぜならそれが各時代の論客の主張の根底にある、より良い社会の実現には必要不可欠だからである。

(358字)

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター4

答案例②

　私はハーバーマスが説く通り、正しさは公共的な場における大勢の人間の理性的な議論の結果として存在することが理想だと考える。現代の日本では、公共の場での議論や個人のオピニオンがない状態で「正しさ」を求められることが多いと思う。当然の様に資本主義社会である日本では、各人が目の前の仕事以外の客観的事柄を考える時間は少ない。しかし時と場に応じた「正しさ」という共通の判断指標を持ち合わせていることが、暗黙知となっているように感じる。それは、各人が自ら考えだした答えでも、大多数の議論の結果でもなく、道徳教育の中で教えられた既成の「正しさ」の応用である。私はこの作られた「正しさ」は安易な周囲の共感によって更に意味の無い状態になると思う。

　私は「正しさ」の根本にあるのは、個人のオピニオンであり、まずはこれを自ら問い直し、議論する事が必要だと考える。そうすることで社会格差や不平等が無くなると思う。

(400字)

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第7講

人文科学系(7)
反知性主義

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

1　まず，知性とは何か。「知性」(intellect)は「知能」(intelligence)とどう違うか。ホフスタッターもこの二つを区別していろいろと説明しているが，いちばんわかりやすいのは，二つの言葉の使い道を見てみることである。「インテリジェント」なのは，人間とは限らない。「インテリジェントな動物」はいるし，「インテリジェントな機械」はある。しかし，「インテレクチュアル」な動物や機械は存在しない。「知能的な動物」はいるが，「知性的な動物」はいないのである。つまり，「知性」は人間だけがもつ能力である。

2　この歴然たる用語法の違いは，何を指し示すか。「知性」とは，単に何かを理解したり分析したりする能力ではなくて，それを自分に適用する「ふりかえり」の作業を含む，ということだろう。知性は，その能力を行使する行為者，つまり人間という人格や自我の存在を示唆する。知能が高くても知性が低い人はいる。それは，知的能力は高いがその能力が自分という存在のあり方へと振り向けられない人のことである。だから，犯罪者には「知能犯」はいるが「知性犯」はいないのである。

3　次に，そのような知性をもつのはどういう人か。「インテレクチュアル」は，形容詞でなく名詞として，ある種の人びとを指すこともある。日本語でいう「知識人」のことである。これも，単に「知能の高い人」というより，その知が人間性全体に働いて影響を及ぼしている人のことを指すだろう。

4　このような意味での「知識人」という言葉の使い方は，実は案外新しい。「インテリゲンチア」という言葉がロシア語系の由来であることからもわかるように，それは社会の改

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

良や革命に関心をもつ左翼知識人を指す言葉として登場した。『オックスフォード英語辞典』最新版によると，今日「インテリ」と略して使われるこの用法は，一九世紀末フランスで起きたドレフュス事件に際して被告擁護の論陣を張った文化人らに由来しており，しばしばエリート主義への揶揄を伴っている。

5　ただし，知識人はしばしば，みずからそのような権力や制度の一部となる。だから，知識人として生きることには，どうしてもある種の矛盾が伴う。彼らは，自分自身は階級的なエリートでありながら，民主的な大義を信じている。一方では民主制社会の善を信じていながら，他方でそれが結果する文化の大衆化や卑俗化を嫌う。自分が大衆を教育し啓蒙する立場にあることを自覚してはいるが，あまりそれが進みすぎると，自分たちとの差がなくなってしまうことを危惧しなければならない。赤くなったり青くなったり，サディストになったりマゾヒストになったり，何ともはや複雑な人種である。いずれにしても，「知性をもった人」「知識人」「インテリ」というのは，自分自身の考え方や主義主張や立ち位置に対して，何かと自覚的にならざるを得ない人のことである。

6　ということは，「反知性」の意味も，単に知の働き一般に対する反感や蔑視ではない，ということである。それは，最近の大学生が本を読まなくなったとか，テレビが下劣なお笑い番組ばかりであるとか，政治家たちに知性が見られないとか，そういうことではない。知性が欠如しているのでなく，知性の「ふりかえり」が欠如しているのである。知性が知らぬ間に越権行為を働いていないか。自分の権威を不当に拡大使用していないか。そのことを敏感にチェックしようとするのが反知性主義である。もっとも，知性にはそもそもこのような自己反省力が伴っているはずであるから，そうでない知性は知性ではなく，したがってやはり知性が欠如しているのだ，という議論もできる。どちらにせよ，反知性主義とは，知性のあるなしというより，その働き方を問うものである。

7　知性が大学や研究所といった本来あるべきところに集積され，それが本来果たすべき機能に専念していると見なされる場合には，反知性主義はさして頭をもたげない。しかし，ひとたびそれらの機関やその構成員が政治権力にお墨付きを与える存在とみなされるようになったり，専門以外の領域でも権威として振る舞うようになったりすると，強い反感を呼び起こす。つまり反知性主義は，知性と権力の固

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

定的な結びつきに対する反感である。知的な特権階級が存在することに対する反感である。微妙な違いではあるが，ハーバード・イェール・プリンストンへの反感ではなく，「ハーバード主義・イェール主義・プリンストン主義」への反感である。特定大学そのものへの反感ではなく，『ハーバード主義・イェール主義・プリンストン主義』への反感である。特定大学そのものへの反感ではなく，その出身者が固定的に国家などの権力構造を左右する立場にあり続けることに対する反感である。

8　では，そのような反知性主義が，なぜアメリカのキリスト教を背景にして生まれ，先鋭化していったのか。

9　しばしば言われるように，アメリカは中世なき近代であり，宗教改革なきプロテスタンティズムであり，王や貴族の時代を飛び越えていきなり共和制になった国である。こうした伝統的な権威構造が欠落した社会では，知識人の果たす役割も突出していたに違いない。それが本稿で辿ったアメリカの歴史であるが，反知性主義はそれと同時に生まれた双子の片割れのような存在である。双子は，相手の振る舞いを常にチェックしながら成長する。他の国で知識人が果たしてきた役割を，アメリカではこの反知性主義が果たしてきた，ということだろう。

10　本稿は最初から最後まで，キリスト教がアメリカにおいて土着化ないし文脈化したこと，そしてその結果が宗教と道徳の単純なまでの同一視であること，の二点を強調してきた。ダニエル・ベルという政治哲学者によると，アメリカ史には「政治における妥協性」と「道徳における極端性」が共存している。アメリカは，一方では欲望全開で何でもありのフロンティア社会であり，かつ同時に禁欲的で厳格な法律をもったお上品の国である。都会には売春と飲酒と賭博が蔓延する一方で，プロテスタント的・中流階級的な倫理観は他のどの国よりも強い。だからアメリカでは，敬虔が道徳主義に道を譲り，神学が倫理学に従うのである。その結果，妥協を旨とするはずの政治が道徳の極端性を帯び，政治が道徳化してしまった。宗教の道徳化も，これと同じプロセスの産物である。

11　もうひとつ忘れてはならないのが，平等という理念である。一九五〇年代にマッカーシーが極端で理不尽な知識人攻撃を繰り返していた時ですら，人びとは彼の反知性主義にある種の正当性を感じていたという。それは，そこにいかにもアメリカ的で明快な大義名分，すなわち民主的平等を

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

求める熱情が含まれているからである。

⑫　このようなラディカルな平等主義を支えているのは，エスタブリッシュメントに対する宗教的な異議申し立ての権利である。この権利は，信仰復興運動によって一般大衆一人一人の手にあることが確認された。反知性主義は，どんな学問のどんな権威も「ぶっとばす」ことができる。その拠り所を提供しているのが，宗教的に基礎づけられたラディカルな平等意識である。

⑬　リバイバリズム(注1)は，ピューリタニズムの極端な知性主義への反動として生まれ，独立期には信教の自由を求める政治家と宗教家との連合を作り出した。そしてジャクソニアン・デモクラシー(注2)とアメリカの自然志向を背景に，ビジネス的な実利精神と融合してキリスト教を大衆化し，フィニーやムーディやサンデーといったヒーローたちを輩出した。反知性主義は，その後も現代に至るまでアメリカに固有の現象として定着し，知性の越権行為が疑われるところでは敏感にそれを察知して批判力を発揮する。

⑭　反知性主義がなぜアメリカで力をもつのか。それは，アメリカがあくまでも民主的で平等な社会を求めるからである。ローレン・バーリッツは，ホフスタッターとほぼ同時期の著作で，学界と産業界との産学協同，シンクタンクや政権アドヴァイザーなどに対する強い懸念を示している。学者が大企業や政権から資金を得て研究を進め，原子力政策やその安全性に関する世論操作に加担し，消費者運動や反公害運動を抑制する役割を果たすなら，それらに批判の目を向けるのは，ある面では健康なことだろう。ここに，反知性主義の正当な存在意義がある。

⑮　ビリー・サンデーの生きた時代には，教会にも社会階層に従って席の上下があった。野球場ですら，上等なボックス席と雨ざらしの外野席があった。しかしリバイバル集会では，テントの中の同じ簡素なベンチに，大銀行の頭取とすすけた炭坑夫とが隣り合わせで座る。この平等意識がアメリカ人を芯からしびれさせるのである。リバイバリズムは，野卑だが民主的で，力ある者に向かっても怯むことなく顔を上げることのできる根拠を人びとに提供した。マッカーシーは，同じ手法で「神」の代わりに「反共アメリカニズム」を据えたにすぎない。彼もまた，戦闘的な平等主義をもって時の権力者に刃を向けた人物である。彼自身が反知性主義の自己反省力をもっていたようには見えないが，少なくとも彼にエールを送ったのは，時代の反知性主義であった。

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

⑯　キリスト教世界の中でアメリカだけに強く見られる反進化論の風潮も，単なる「宗教」対「科学」という構図だけでは理解できない。ノールという研究者が『神と人種─アメリカ政治を動かすもの』という最近著で明らかにしているように，彼らの反対は，進化論という科学そのものに向けられているのではなく，そのような科学を政府という権力が一般家庭に押しつけてくることに向けられているからである。これは，本稿で見た大きな政府に対するセクト主義的な(注3)警戒心の表出に他ならない。ここに言う「政府」とは連邦政府のことであり，それに反対する人びととは主に南部諸州を中心とした「バイブル・ベルト」の地域にいる人びとである。彼らは，自分の子どもたちに何を教えるべきか，ということで連邦政府から指令を受けるのを好まない。つまり，家庭における価値観や教育というプライベートな部分に連邦の権力が踏み込んでくることに対して，怒りに満ちた異議を表明しているのである。ムーディやサンデーの時代とは異なり，今日の反対は，科学そのものよりも，科学が権力と結びついていることに向けられている。反知性主義は，ここにも表現されている。少なくともその攻撃性は，「反科学」というより「反権力」に由来すると理解した方がよい。

⑰　近年のアメリカでは，政府の役割を最小限にし，個人の自由を尊重する「リバタリアニズム」が若者たちの間に大きな広がりを見せているという。彼らの目指すところは，民主党と共和党という二大政党のシステムではもはや吸収しきれない。「小さな政府」は伝統的には共和党の掲げる理念だが，同性婚や大麻の合法化といった主張は共和党の価値観とは相容れないからである。こうした若者たちの動向は，やがて大統領選挙にも影響を及ぼすだろうが，これは政策綱領うんぬんの話であるよりは，ただ「ほっといてくれ」と言っているだけのようにも見える。本稿が辿ってきた歴史の経緯からすると，これもアメリカという国家の奥深くに宿る「セクト主義」魂の表出と捉えることができる。

森本あんり『反知性主義─アメリカが生んだ「熱病」の正体─』（新潮選書，二〇一五年）より。なお出題の都合により小見出し，原典の注記を省略し，文章の一部に変更を加えた。

注1　信仰の復興を主眼とする宣教活動の一形態を指す。

注2　アメリカ合衆国第七代大統領ジャクソンの民主的業績を評価し，彼の時代の改革運動を総括する概念である。

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

注3　一般的に「セクト主義」とは，ある社会集団の内部における各セクションが自らの利得や権限を主張して互いに争い，協調・協力できない状況を指す。しかし，とくにアメリカにおける「セクト主義」とは，共通の感情や利害によって結びついた複数の州からなる地域（セクション）が連邦政府による統一的な政策に対して非協力的な態度をとることをいう。

（2021年度　九州大学　文学部　後期）

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

反知性主義とは何かを簡単にまとめた上で，反知性主義なるものがアメリカに限って見られる現象なのかどうか，あなた自身の考えを論じなさい。（1600字以内）

解答案をつくってみよう

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

1100

1200

1300

1400

1500

1600

（　　　　　字）

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見（主張）	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター3

答案例①

　知識や理解や分析といった知的能力を自らに適用し、自己存在の在り方について振り返る姿勢を持つ知性主義に対し、知性が越権行為を働いていないかを見るのが反知性主義である。課題文では反知性主義を「知性と権力の固定的な結びつきに対する反感」と定義づけている。アメリカで生まれ、先鋭化されたという歴史を持つが、そのことは王や貴族という伝統的な権威構造がないまま共和制として建国されたために、知識人の持つ役割が突出していたためだと考えられている。他国で権威に対して知識人が果たしてきた役割を、アメリカでは知識人に対して反知性主義が担ってきた。建国そのものが神の下の平等を説くキリスト教に由来するために、ラディカルな平等意識に基づいて民主的で平等な社会が求められてきたことがアメリカで反知性主義が力を持つ原因となっているという。

　反知性主義が権威権力の知性を批判的に眼差す対抗する知性であるならば、理論上は国を問わず成立でき、成立することで独裁的な政治の否定が可能になるため、民主主義国家として必要な機能であろう。民衆主義国家だが、アメリカとは異なる成り立ち方をしている日本では、成立しているのだろうか。

　アメリカは課題文に「中世なき近代」と書かれているように、歴史の中で徐々に成長や変化を遂げてきた国ではなく、建国時にすでに成熟している国として誕生した。建国者たちは先住民であるアメリカインディアンを迫

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

害し、土地を奪って支配地を広げていったが、そのことも神が人間に地を統べ、魚や鳥やすべての動物を支配せよと説くキリスト教に由来しているだろう。すなわち、造物主である神、その姿に似せて作られた人間、人間が治めるべき自然や他の動物たちというヒエラルキーが歴然と存在しているのだ。このような基礎的な考え方があるからこそ、他に選択肢を持たない中、アメリカの反知性主義は本来自分と同等の価値を持ちながら、権威権力と結び付くことで影響力を肥大化させる知性を批判する立場として成立しているのだろう。

　日本はどうであろうか。国生み神話に建国の由来を持つ日本には八百万の神々がいるが、人間の誕生は明確には書かれておらず、いつのまにか「在る」ものとして存在している。アニミズム的自然崇拝や多神教の神道、仏教の影響が混じり合い、人間存在が長い歴史の中で緩やかに定まってくる。中国仏教で生まれた植物も成仏するという考えは、日本ではさらに発展し、岡田真美子の調査によると9世紀後半には「草木国土悉皆成仏」という語が文献に見られるという。一神教が主である国々の考え方と比較すると、明らかに人間とそれ以外の差がないといえるだろう。つまり、日本では自然とは人間が統べるものではなく、自身がその一部なのだ。

　自然と同等である日本人は、自然災害に対しても従順である。避難所で暴徒化する人や火事場泥棒が少ないことは大規模災害時に海外から驚嘆されるが、地震大国として倒壊と再建を繰り返してきた中で、自然には敵わないという共通認識が生まれ、ある種の諦念とともに境遇を受け入れるのだろう。中村元の

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

「与えられた現実の容認」である。これこそが日本人の感じ方考え方の根を示すのではないかと考えられる。つまり、いつのまにか四季が移り自然が変化するように、人間の姿や考え、権力も時と共に変化していくと考えられているのではないだろうか。ゆえに「成り行きに任せる」や「長い物には巻かれよ」という言い回しが生まれ、主体性の関与しない変化や決定の在り様が肯定されていく。万物の流転と盛者必衰の理を内在する日本人にとっては権威権力に結び付く知性も、それらに反発する反知性も一時的な役割のようなものであり、絶対的な「対立」にはならないと考えられよう。したがって、日本には既存の権力を打ち負かすほどの反知性主義は成立しえないのではないだろうか。

（1592字）

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見（主張）	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター4

答案例②

　筆者は本文の中で、「反知性主義」とは知性を持ったエリートが権力と結びつく「知性主義」への反感、つまり知的な特権階級が存在することに対する反発だと述べている。プロテスタンティズムが土着化しているアメリカでは、エスタブリッシュメントに対する宗教的な異議申し立ての権利を万人が有しているとされており、それがラディカルな平等主義を支えている。民主的で平等な社会を求めるアメリカの姿勢が反知性主義を先鋭化させた、と筆者は主張している。

　私は、反知性主義はアメリカ以外でも見られる現象だと考える。知性を持つエリートが特権を持つことに対する批判は、間々行われることだからである。日本に限っても、東日本大震災の原発事故時における官僚批判、コロナウイルス流行時における日本医師会批判など、枚挙に暇がない。大学生にとっては、大企業が特定の有名大学出身学生しか採用していないのではないかなどという噂混じりの批判が、最も興味のあるトピックスではないだろうか。いずれにせよ、上記の例は特定の知的な職業・階級にいる者や、特定大学の出身者が、固定的に国家などの権力構造を左右する立場にあり続けることに対する反感の表われである。

　一方で、その反知性主義は、アメリカほど先鋭化されているのだろうかという疑問が残る。筆者は、反知性主義がアメリカで力を持つ理由を「ラディカルな平等主義」が根底に

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

あるからだと述べている。それはキリスト教から来る「神の前では、立場や階級など関係なく、みんな平等である」という考えに基づいているが、アメリカのように政治と宗教が切り離されて捉えられており、かつ大多数の人々が宗教の信仰を有している社会状況は、どの国にも当てはまるわけではないだろう。例えば、日本においてキリスト教やイエス・キリストと並べて論ずることのできる対象は仏教や釈迦となるが、日本人の仏教信仰とアメリカ人のキリスト教信仰は様相が異なる。仏教の教えやそれに関連する風習は知っていても、固い信仰にまで至っているケースは少なく、仏教への信仰が自身の信念や行動原理に繋がっていることはあまりないと考えられる。日本人の根底の考え方は、神ではない人間が作った旧態の仕組みや権威の中で序列を付けることとなり、そこに神のような絶対的な存在の視点は反映されないため、アメリカ的視点から見れば、中途半端な反知性主義と言えるのかもしれない。

　社会に暮らす人々は、さまざまな年齢・性別・人種・民族・生まれなどを有しているにも関わらず、その中の一部の知的なエリートが特権を有しているとすれば、そのことに反感を持つ反知性主義の発生はごく自然な流れだと考えられる。大切なのは、反知性主義からくる自分自身の怒りや反感に対して卑屈にならないことだ。「官僚や政治家に腹が立っているが、どうせ自分は彼らより劣っているから、仕方ない」「この大学の学生ばかり優遇されるのは納得いかないが、自分とは頭の出来が違う優秀な学生なのだろうから、仕方ない」という卑屈な感情を目にすることがあ

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

るが、それは前述した「人間が作った旧態の仕組みや権威の中で序列を付けている」ことにほかならない。二科四科が重視される旧態の受験勉強社会で成功・獲得した能力は、技術や人間の意識の革新が起こり続けている今の社会においては、あくまでも一つのスキルにすぎないだろう。私たちが社会の構成員である以上、私たちの能力や経験は等しく尊重されるべきものであるという理解に立ち、自信を持つことが必要だ。基礎的教養と論理的思考力をもって世の中の旧態依然とした事柄を疑い、おかしいと思われる事柄には毅然と反論し、自己反省力をもって振り返るという姿勢が、日本人である私たちがとるべき反知性主義に基づいた行動なのではないだろうか。

（1580字）

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

観点	項目	評価
設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見（主張）	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第8講

社会科学系(1)

格差社会

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

1　日本でピケティ・ブームが巻き起こっている。1月末にはピケティ氏(パリ経済学校教授)本人の来日もあって、主要な新聞や経済週刊誌が軒並み「ピケティ特集」を組み、教授の顔写真がカバーを飾った。日ごろから格差や貧困を研究している筆者にとって、この降ってわいたようなブームには、喜ばしい半面、懸念される面も存在する。

2　まず喜ばしいこととしては「格差」が再度、是正しなければいけない社会問題として認識され始めたことである。かつて、日本でも格差の拡大が論争となったことがあった。1990年代後半から2000年代にかけてである。しかし、格差の拡大が、少なからず人口の高齢化によるものであるという指摘や、格差は人々に働くインセンテイブ(誘因)を与えるために必要であるといった議論もあり、なんとしても格差を是正しなければいけないという機運は高まらなかった。

3　その後、日本での分配の議論は所得分布全体の格差というよりも、最底辺の人々がまっとうな生活を送ることができないという「貧困」の問題に重点を移していく。そして13年には日本で初めて「貧困」という言葉を冠する法律(子どもの貧困対策の推進に関する法律)が成立した。こうして、子どもの貧困は政策課題の一つとして生き残っていたものの、その他の人々の「貧困」に関する関心、ましてや「格差」に関する関心は次第に薄れていったといえよう。米国にて「ウォール街を占拠せよ」という運動が起こった際にも、日本にて同様の運動は起こっていない。

4　そんななかで、ピケティ氏の著書は、消え入りそうな日本の格差論争を再び燃え上がらせる油の役割を果たしてい

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

る。特に日本にとって新しい論点は2点ある。1つ目は、彼が所得分布の上で、とりわけ資産における格差を指摘した点である。すなわち、上位1％などの富裕層と中間層との格差を問題としたことである。2つ目は、資本主義に任せておけば格差が拡大し続けると主張したことである。

5 　1つ目の論点は、現在の日本において、社会保障や税制度を通して、より平等な社会を築き上げようとする際には、順風にも、逆風にもなりかねない要素を含んでいる。そもそも、日本の富裕層への所得の偏りは、先進諸国の中では小さい方である。ピケティ氏自身のデータによると、日本のトップ0・1％の所得シェアは、確かに00年代以降は上昇傾向にあるものの、他国に比べると戦後ほぼ横ばいといってよいほどその上昇の度合いは小さい。

6 　多くの論者が指摘するように、日本の所得格差の拡大は、富裕層の拡大というよりも、貧困層の拡大によるところが大きい。所得が中央値の半分に満たない人の割合である相対的貧困率でみると、日本は1985年の12・0％から2012年の16・1％まで上昇した。子ども(17歳以下)の貧困率にいたっては、10・9％から16・3％への増加である。12年の貧困基準は、2人世帯で年間可処分所得173万円。ピケティ氏の注目する富裕層とはほど遠い世界である。

7 　しかしながらピケティ氏も問題とする社会経済階層の固定化は、日本では「貧困の連鎖」という形で表れる。貧困に育つ子どもは、そうでない子どもに比べ、学力が低く、健康状態が悪く、栄養が炭水化物に偏り、不登校になりやすく、いじめに遭いやすく自己肯定感が低いなど、貧困から派生する不利は多種多様であり、枚挙にいとまがない。その結果として、貧困層に育った子どもは成人後も貧困から脱却することができず、その子どもも貧困となる。母親の学歴が大卒の場合、子どもが中卒となる割合は1％を切るが、母親の学歴が中卒である場合は8・6％が中卒である。また、親が生活保護を受けている世帯に育つと、自分も成人後に生活保護を受ける割合が5〜7倍であるというデータもある。

8 　子どもの貧困に対する政策は、後にその子が経済に貢献し、税金や社会保険料を払う成人となるため、国からみても収益性が高いことが海外の研究では明らかになっている。しかし、問題は財源である。どんなに収益性が高い政策であっても、現在の財政状況では財源は期待できない。今、日本の所得格差是正のための一番のハードルは、そのための負担を誰が担うのか、合意することである。

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

⑨　ピケティ氏の議論は格差を再び政策議論のテーブルに乗せた点で喜ばしいものの、彼の議論が日本にてここまで熱狂的に受けとめられているという事実は、それが「富裕層VS.中間層」という対立構造を生みかねない点で怖い。日本の財政の悪化や社会保障費の今後の増大を考えると、16％の貧困層への給付を拡大するには、富裕層からだけの再分配では十分ではない。富裕層や資産保有者の負担は、もちろん増加すべきであるが、ごく一部の人の負担増だけで貧困層への投資を充実させ、将来の世代への社会保障給付を維持することは不可能である。貧困の連鎖を止め、かつ社会保障制度の機能を維持するためには、中間層の人々を含めた負担増が欠かせないからである。

⑩　しかしながら、日本国民の大多数は、自分を中間層ないし貧困層と感じているようだ。社会学者らの研究会による「社会階層と社会移動」全国調査（05年）において、自己評価による社会的階層（10段階）を20〜69歳の一般市民に聞いたところ、一番上の階層と答えたのは0・9％にすぎない。厚生労働省の13年の国民生活基礎調査では、生活の状況について「大変苦しい」から「大変ゆとりがある」の5段階で聞いており、全世帯の28％が「大変苦しい」、32％が「やや苦しい」と答えている。「大変ゆとりがある」は0・5％にすぎない。1980年代後半の同調査では「普通」が50％を超えており、この20年余に日本は過半数が「普通」の生活をしていると感じている社会から、過半数が「苦しい」と感じる社会に変容してしまった。自分自身の生活をこのように感じているからこそ、富裕層に負担を課せというピケティ氏の議論が神からの啓示のように聞こえるのであろう。

⑪　「自分以外の誰か」がしかるべき負担をしていないと主張するだけでは、公務員や生活保護の受給者へのねたみから発するバッシングや、どこかに埋蔵金が埋まっているといった希望的観測と変わらない。負担の押し付け合いは、結局のところ、再分配へとつながらない。もし、日本が本当に格差の問題に取り組むのであるのならば、その政策のコストを社会全体で担っていかなければならない。そのために必要なのは、「ウォール街を占拠せよ」運動のスローガンであった「99％ VS1％」という対立構図ではなく、16％の貧困層と将来世代を社会全体で支えていくという「社会連帯(Solidarity)」である。

⑫　日本を含め、先進諸国には、もはや格差に真剣に取り組まないという選択肢はない。それが、ピケティ氏が主張す

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

るもう一つの論点、「資本主義に任せておくと、格差はおのずと拡大する」という点である。成長が格差を縮小させるという仮説は、誰の痛みも伴わずに格差を縮小させることができるので魅力的であるが、ピケティ氏の歴史的研究は、これを否定している。すなわち、格差を縮小させたければ明示的な格差縮小対策が必要なのである。ピケティ氏の議論に賛同するならば、我々は負担の覚悟をすべきである。

（格差を考える（下）　対立避け社会の連帯を　阿部彩　国立社会保障・人口問題研究所社会保障応用分析研究部長　日本経済新聞　2015年2月12日）

（2016年度　上智大学　総合人間学部　社会学科　推薦）

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

下線部の筆者の主張に対して、あなた自身はどのように考えるか。あなたの考えを述べなさい(600字以内)。

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

解答案をつくってみよう

100

200

300

400

500

600

（　　　　字）

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見（主張）	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター3

答案例①

　筆者はピケティの考えを取り上げ、日本の格差問題の解決方法について述べている。ピケティは富裕層と中間層の資産による格差が問題であり、これを解消すべきであると考えている。筆者はこの意見に対し日本ではデメリットがあると述べているが、所得格差をなくすためには中間層の負担を減らし、富裕層だけがより資産を増やす社会のシステムを見直すべきであると私は思う。所得格差がなくなる事により、国全体の経済成長にもつながるためだ。

　貧困層、中間層の労働所得自体を上げる事ができればよいが、非正規雇用が増える中で企業頼みでは解決は難しい。また、貧困層が中間層になっても格差は縮まらない。そのため国では、資本主義を前提として社会保険制度により分配を行うため、収入に応じて所得税率などを定めて税収を得ている。

　しかし、現在の税率や税法を見直し所得の再分配を効果的にすべきだ。富裕層の所得税の税率を上げるだけでなく中間層の税率を下げる事が望ましい。また、それでは財源が足りないので、固定資産税、相続税の他にも、フランスなどのＩＳＦのように富裕層にだけにかかる税金制度を作るのもよいと思う。さらに、労働収入よりも資産に対して税を増やす事や、高齢者よりも現役世代の税率を下げる事も効果的だと思う。格差の二極化の進行を止めるためにも、所得の再分配をしっかり機能させ、格差の解消につなげるべきである。

（600字）

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見（主張）	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター4

答案例②

貧困層への給付を拡大するには、富裕層からだけの再分配では十分ではないとある。そのようになると次は中間層への負担となるだろう。しかし、中間層も日々の努力あっての中間層であって、社会情勢などにより、いつ貧困層になるとも限らない。よって、単に給付を拡大するということでは際限がないため、給付はあくまでも貧困層が自ら立ち上がる術として活用すべきである。そして、自ら生活を営むことのできる策を、検討する必要があるだろう。

まず、憲法にある「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」に値する最低賃金の保証を、法で規制することである。現代において値すると考える中間層を目指し、貧困層から脱するため一時は、給付を必要とするだろう。しかし、長い目で見ると、自ら働き稼ぐことで生活していくことが望ましい。それには、雇用条件を法で規制することで改善し、働くのであれば中間層に値する生活を営むことのできる保証をするということが理想であると考える。そして、また仕事に就くまでの過程において、給付のみならず、技術習得、資格取得などの支援、就職支援といったことも検討する課題となるだろう。

よって、格差を縮小するためには、貧困層が中間層になることのできるよう、雇用に対する法規制を行うことである。それが貧困の連鎖を止め、かつ社会保障の充実を図り、さらには経済の活性化にも繋がると考える。

(599字)

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第9講

社会科学系(2)
戦争と平和

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

1 今日の日本人を表むき支配している道徳的な思想としては、戦争を悪とする考えがまず第一にあげられるだろう。これは当り前のことで、いまさら問題にするまでもないとも考えられる。しかしながら、この思想は見かけほど単純ではない。戦争が悪であるというのは、病気や貧乏、失敗、あるいは死が悪であると言われるのと、ほぼ同じであろう。苦痛や苦労、悲惨、損失と喪失、破壊など、われわれが不幸と呼ぶところのものが、それに結びついて考えられるからである。

［中略］

2 しかしながら、戦争が害悪であり、不幸であるということと、戦争について加害者と被害者を区別し、罪を定めることは、まったく別のことである。戦争が不幸であり、悪であるということは、比較的単純なことであると言える。そしてその不幸をもたらすものとして、戦争を罪悪とすることも、また比較的単純だと言えるかもしれない。しかしこの二つの考え、この二つの言い方はすでに同じではない。前者は戦争を直接その悲惨と破壊、損失と苦痛のままに捉えているわけであるが、後者は戦争をそのような不幸をもたらす原因として、因果に分けて考えているからである。

3 ところが、このように戦争を、それがもたらす不幸や悪から区別して考えることが可能になると、戦争と悪という、この二つのものの間に、また別の関係を考える可能性も出てくるわけである。つまり戦争の結果が、いつも必ず悪でなければならないかどうかということも疑問になりうるわけだ。つまり戦争にも他の面があるということである。具体的に

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

言えば、勝利者にとっては、戦争は栄光であり、利得であるという一面があるとも考えられるだろう。また部分的には、戦争は堂々たる行進や勇敢な行為、あるいは敵陣をおとしいれて、勝どきをあげるよろこびなどとともに、思い浮かべられることもあるだろう。戦争が損失と悲惨と苦痛のみであるというのは、正確な考えではないかもしれない。

［中略］

4 戦争は勝利者に栄光と利得をもたらし、一般参加者にもおもしろい体験をさせる一面があるにしても、それは他の多くの人びとに悲しみと不幸をもたらし、多数の人を殺し、また傷つけるのであるから、断じて容認することはできないと、怒りをこめてわたしたちは答えることになるだろう。われわれのこの感情から言えば、戦争がこれらの不幸を含み、これらの不幸の原因となるかぎり、他にどのような面があろうとも、これを罪悪として告発しなければならないのである。

5 そしてこれはなにがなんでもという形の絶対主張なのであるから、もうこれ以上は議論の余地がないということになりそうである。しかしながら、もしわれわれがこれらの問題について、単なる感情論を固執するのではなくて、もっとよく考えられた思想をもちたいというのであれば、戦争を告発し断罪するこの主張を、われわれは思想法廷にうつして、そこで反対の弁論とも対質させなければならないだろう。

［中略］

6 若干の現象を指摘すると、例えば、ベトナム――あるいは他のどこかでもいいのであるが、そこ――に「平和を！」というようなことを言いさえすれば、他にどんな悪事をはたらいていても、わたしたちはだれでもひとかどの道徳家になれるし、なにか高尚な気持ちになることもできるのであって、それは念仏をとなえることが、あらゆる罪からわれわれを救うのにも似ていると言えるかもしれない。しかもわれわれの場合は、自分自身の罪の意識におののくというようなことは無用なのであって、ただ他を告発し、断罪すればいいのだから、なんとも気楽な話だと言わなければならない。しかしただ怒りをこめて、他を非難すれば、だれでも道徳的に高揚された気分になることができるというのは、いったいどういう道徳なのであろうか。

7 多くの場合、道徳は自分だけのアリバイ証明と自己弁護、そしてただ他を非難するための手段として利用される

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

にすぎないのである。そしてもっとも多く他を断罪する者が、最大の道徳家ということになりかねないのである。逆に法廷弁論の派手な演出によって、悪徳弁護士にすぎないような者が、正義を代表するかのように見られることもあるだろう。たしかに、道徳と法律とは大部分において重なるところがあると言わなければならない。しかしすべての道徳論が法廷弁論に還元されてしまうものではないだろう。わたしたちの道徳意識は、このような狭さから解放され、このような低さを脱しなければならない。わが国の政治論も、多くは法廷弁論の域を脱しないものばかりであるが、われわれは機会あるごとに、その考え不足を指摘し批判して、政治論や道徳論の本来性を回復するよう努力しなければならないのではないか。

［中略］

8　ヘロドトスの『歴史』に、アテナイがイオニアの叛乱を助けるために二十隻の船を派遣したということが記されているが、それについて、「しかしこれらの船がギリシア人にとっても、またペルシア方の人たちにとっても、もろもろの不幸（悪）のはじめとなったのである」という短い言葉がつけ加えられている。［中略］ペルシア戦争へと発展し、ギリシアとペルシアの両方に多数の死傷者を出すことになったのである。［中略］しかしこれによってヘロドトスは、ペルシア戦争を罪悪であるとして否定したわけではない。もし否定していたのなら、この戦争で「ギリシア人やギリシア人以外の人たちによって行われた驚異すべき大事業が、その栄光を失ってしまうことのないように」これを書き留めておくという、かれの『歴史』も書かれえなかったはずである。

［中略］

9　「もしアテナイ人が迫り来る危険に恐れをなして、自分の国をすてて逃げ出すか、あるいはすて去らずに、自国にとどまるにしても、ペルシア王クセルクセスに降参するとしたら、海上においてペルシア王に敵対しようとする国は一つもなかったろう。［中略］しかし現実には、アテナイがギリシアを救ったのであると言っても、真相を間違えたことにはならないだろう。なぜなら、事態はかれらアテナイ人の向背によって、どちらへでも傾く形勢になっていたからである。しかしかれらはギリシアが自由の国として残るほうを選んだのであり、まだペルシアの勢力下に入っていない残余のギリシア人すべてを奮起させ、神明の加護によって、ペルシア王を撃退したのは、まさにかれらだったのである。」

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

［中略］

⑩　トロイア戦争にしてもペルシア戦争にしても、戦争は不幸なことであり、悪である。これを避けるためには、アテナイは水と土をペルシア王に献じて、すぐに降参すればよかったかも知れない。しかしかれらはギリシアの自由を死守することを選んだのである。それはかれらの罪であろうか。戦争は悪であり、不幸である。これはかれらの認識でもあった。しかしかれらは侵略者と戦い、自由のために戦うことを不正であり、罪であるとは信じなかったであろう。むしろその戦争を正義であると信じたであろう。つまり戦争において、善悪の区別と正邪の区別とは一致せず、むしろ分裂しなければならないのである。

［中略］

⑪　われわれは、戦争が悪であるというところから出発した。それは病気や貧困が悪と言われる意味において悪なのである。しかし戦争が悪であるということは、それだけでは道徳や倫理の問題とはならないのである。われわれが苦を避けて、快を求めるように、われわれは戦争をきらう。これは自然の傾向である。しかしそれが直ちに正邪の問題になるわけではない。わたしたちは戦後の「あまったれ民主主義」のなかで、戦争はいやだ、戦争に巻き込まれたくないというような悲鳴をあげれば、それが正義の叫びとなり、誰もがわれわれを救うために馳せつけて来なければならないと、簡単に考えてしまう傾向にある。

⑫　しかし正邪を空名にすぎないとする立場の人たちは、われわれの悲鳴を聞いても、これを全く無視するか、あるいは意地悪くこれをからかって、そのなかへ原子爆弾でも投げこみたくなる誘惑にかられるかも知れない。われわれが無事でいるのは、かれらがそういう気まぐれを起こさないためか、あるいはもっと別の計算や深慮遠謀があるためか、あるいはひょっとして正邪の考えが独立の拘束力をもっているためであろうと考えなければならなくなる。そしてこの最後の場合において、はじめて道徳が意味をもってくる。それは正邪を空名とのみ考える一元説の立場がゆらいだ結果なのである。しかしその道徳は、かれらの意識、かれらの思考のうちにあることであって、悲鳴をあげるわれわれが道徳の立場にあることを意味するものではない。それは乳を求めて泣く赤児が、たまたま侵入して来た強盗を道徳の世界に引き入れるにしても、赤児自身が道徳的行為をしているのではないというのと同じであろう。われわれは

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

戦争を罪悪とし、平和を主張しようと思うなら、われわれ自身がはっきりとした正邪の意識をもち、まず自分自身を道徳の立場におかなければならない。

13　しかしながら、すでに見られたように、われわれの道徳論は他を非難し、他に罪をなすりつけるためのもの、法廷弁論の手段たるにとどまるのであって、それ以上は道徳について何も知ろうとは思わないものなのである。それは肝心の自分自身を抜きにした道徳論なのである。そしてこのようなことが可能なのは、心の奥底において道徳は無であり、単なる美名であると信じられているからなのであろう。正義はただ利用されるためにある。［中略］正義を無視して、ただ利益だけを追求するというようなことがすぐに見破られてしまうような者は、きわめて幼稚な愚かしい悪漢である。不正の極は、むしろ正義の仮面の下に不正を行なうことであると、プラトンは規定した。正義とは戦いにおける最後の勝利にほかならないと信ずる者は、戦争のために平和を利用し、他人の正義を自己の不正のために利用するだろう。

［中略］

14　もう一度はじめに帰っていえば、戦争は悪であり、不幸なのである。それは病気や貧困が悪である意味において悪なのである。しかしもしそうだとすれば、病気や貧困と同じように処理する道があるわけである。という意味は、われわれは病気や貧困を罪悪や不正であるとして、法律論や道徳論をもち出すようなことは、今日もはやしていないのである。この不幸と悪を取りのぞくために、われわれは罪人を探すよりも、薬や治療法を求め、施設をととのえ経済政策を研究するだろう。戦争の不幸についても同じことで、それの原因となるものを研究し、これを防ぐための積極的な方策をたてなければならぬ。そうすると、法的秩序というようなものも、罪人をつくるための組織ではなくて、戦争を防ぐための規定となり、問題も法廷から行政、あるいは立法の場にうつされることになるだろう。

15　本来の政治というのは、司法よりも立法にあるわけで、これは平和で幸福な社会というようなものを目ざして、その必要条件を法的に規定し、法的秩序を築いていく仕事なのである。議会は、告発したり、裁判したりする場所ではなくて、建議し、立案し、提案する場所なのである。そしてそれが政治の本領なのである。そしてここにおいて、法というものは人間の幸福、社会の善に奉仕する地位を得、正義と善と

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

の結合が、法廷弁論とは逆の積極的な意味をもつことになるのではないか。われわれは政治が、このような政治の本来性を回復することに協力しなければならない。それが恐らく世界平和への最も有効な努力になるだろう。

田中美知太郎『直言、そして考察―今日の政治的関心』(講談社、昭和四六年)所収。試験問題として使用するために、文章を一部省略・変更している。本文の初出は、「道徳問題としての戦争と平和」(『中央公論』、昭和四一年一月号)である。著者は、「悪」の事例として、貧困と病気を比喩として提示している。今日の価値観からすれば付合しないという考えもあるだろうが、論旨の展開を生かす観点からも原文のままにしている。

(2022年度　慶應義塾大学　法学部)

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

著者の議論を400字程度に要約した上で、著者の立論に連関して800字程度で考察を深めてください。なお、論述に際しては、論旨を補強するために、あるいは思考を深めるために的確と考えられる具体的事例への言及を行ってください。

解答案をつくってみよう

100

200

300

400

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

500
600
700
800
900
1000

（　　　　字）

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見（主張）	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター3

答案例①

　筆者は戦争そのものが悪であるということ、戦争が破壊や苦痛をもたらすものであるために悪であるということとの悪の両極性を論じ、また戦勝国によっては栄光であり、部分的には勇敢な行為があるなど、悪だけでない面についても述べている。しかし、多くの人を殺傷し、悲しみと不幸をもたらす点において戦争は悪であり、戦争反対と主張することで人は道徳家になれるが、自己弁護と他者批判のために道徳を利用するのではなく、政治論や道徳論の本来性を回復する努力が必要だと主張する。筆者は侵略者との戦いや自由のための戦いを例に挙げて戦争において善悪の区別と正邪の区別は一致せず必ず分離すると述べ、法廷弁論的、道徳的に戦争を解決することの困難を説く。そこで司法ではなく立法という本来の政治の立場に立ち返り、貧困に対して経済政策を行うように、戦争を防ぐために方策を立てることが政治の努めであり、世界平和への最も有効な努力だと述べている。

　道徳論が解決策を見出せない問題の中で、最も身近で代表的なものがいじめであると言えるだろう。いじめもまた戦争と同じように、誰もが良くないことだと評価しながらもなくなることなく起きている。評価だけでなく、善悪や正邪の区別が一致しないことにおいてもいじめと戦争は類似している。いじめる側にもいじめられる側にもそれぞれに大義名分と自己正当化できる理由がある。複数の人間が集まる場では、それぞれの人間関係の中で

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

気が合う合わないという差異が生じることは避けられないことである。したがって、いじめは良くないことだから仲良くしようという道徳論や精神論だけでは解決しにくい。しかし、そのことをいじめという行為に発展させずに済ませるためにはどうしたら良いのだろうか。1つの方法として、固定的な人間集団を作らないという案はどうだろうか。例えば、学校であれば1組や2組というクラスごとの授業ではなく、数学の授業と英語の授業で構成員が変わるようにする。閉鎖的な空間がなくなることのほか、集団が流動的になることによってそれぞれがより多面的な個性を発揮できるかもしれない。また、習熟度別や進学先別のクラス編成が可能になるように、副次的な効果も生じやすくなると考えられるだろう。

(922字)

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見（主張）	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター4

答案例②

　病気や貧困などが悪であるというのと同様の意味で戦争は悪であり、不幸である。しかしこのことと、戦争について加害者と被害者を区別し罪を定めるということは別である。勝利者にとって戦争は利得や栄光となり、一概に悪とするには疑問がある。ペルシア戦争においても、戦争は悪という認識はあったが、多数の死傷者を出す結果となっても自由のために侵略者と戦うということは彼らにとっては正義であった。以上のことから戦争においては善悪の区別と正邪の区別は分離して考えねばならない。戦争を害悪とし、世界平和を為すに必要なのは相手を非難するだけになりがちな道徳論や法律論ではない。病気や貧困の解決に薬や治療法、経済政策を研究するように、戦争に関してもその原因を研究し、戦争を起こさせないことが必要である。平和を目指すという目的のもとで法を規定し法的秩序を築き、政治を通し正義と善の結合を為すことがその実現に最も有効である、と筆者は述べている。

　戦争に関しては勝利者や敗者、また何を賭けての戦争なのかでもその立場により善悪は異なり、正邪も異なる。戦争が正当化されることもある。その立場によって異なる正義と、善と呼ばれるものを近づけるためには正しい立法が不可欠であると考える。ロシアのウクライナ侵攻について考えてみると、両国とも自国を守るために戦争しており、各々の立場で、犠牲を伴いながらも正義と信じて戦いを

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

続けている。ウクライナがNATOに加盟していた場合、集団的自衛権を行使し、ロシアからの攻撃を受けることもなかったであろう。しかしロシアから見てウクライナの加盟は自国にとって脅威となるため、それを防ぐためにも武力行使に出たのだと考える。条約によって他の国の脅威から守られていることが分かるように、今後の戦争を防ぐためには国際法の充実と立法が必要であると考える。自らの立場を正当化する戦争の当事者間では、利害が一致することが少ない。この為他国を含めたEUや国際連合などの国際機関、あるいは当事国が信頼を置く第三国が関与することが必要となるだろう。自国を守る、他の国を脅かさないという共通の正義を全うするためには国際社会での法的秩序を構築することが急務である。

(926字)

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

項目	評価観点	評価
設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製･転載を禁止します。

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第10講

社会科学系(3)

平等

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

1　本書の関心は,私たちが互いの間に「平等な関係」をいかにして築いていくことができるか,にある。

2　このように問いを立てると,なぜ平等な関係を築いていかなければならないのかという反問が返ってくるかもしれない。そもそも,人間は平等ではありえず,持って生まれた能力だけではなく,それを活かしていこうとする意欲にも違いがある。そうした意欲の違いは努力の違いとなって表れるだろうし,その努力は当然異なった成果を結ぶはずである。異なった努力や成果は異なった仕方で報われるべきである。人々の間に「不平等な関係」が生じるのは不当なことではないはずだ,と。

3　私たちの直観にも訴えるこのような反問にどう応答できるだろうか。

4　まず言えるのは,「平等」は「同じである」ことを意味しない,ということである。人々にさまざまな点で違いがあることは事実であり,能力や才能の点で互いに等しくはないというこの事実は不当でも正当でもない。問題は,そうした違いが社会の制度や慣行のもとで互いの関係における有利 - 不利(advantage - disadvantage)の違いへと変換されていく,という点にある。

5　もちろん,制度のもとで生じるあらゆる有利 - 不利がただちに不当なわけではない。しかし,それらのなかには「値しない不利」(undeserved disadvantage)も含まれている。「値しない」というのは,その人に「ふさわしくない」,もっと言えば「不当である」という意味合いを含んでいる。たとえば,十分な才能に恵まれているにもかかわらず,生まれ

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

育った家庭が貧しいために，その才能を伸ばす教育の機会が得られないとしたら，その不利――それは学業上の不利にとどまらず生涯にわたってさまざまな不利を招いていくだろう――は，はたしてその人に「値する」と言えるだろうか。

6　本書が，「不平等」という言葉によって指すのは，そのような「値しない」有利 - 不利が社会の制度や慣行のもとで生じ，再生産されつづけている事態である。有利 - 不利の違いは人々の関係のあり方を決める。不利な立場にある人は，より有利な立場にある人の意に沿うことを強いられやすく，また，劣った者として扱われつづければ屈辱の感情を抱かずにはいられないだろう。不平等が過度のものとなり，固定化すれば，なんとか不利を挽回しようとする意欲すらもてなくなってしまう。そうした関係は不当であると考えるのであれば，それを惹き起こしている制度や慣行は問い直される必要がある。

7　とはいえ，この本では，あらゆる制度や慣行を問い直すことはできない。本書が取り上げるのは，主として，強制力をともなった制度であり，そうした制度の影響を深く被る人々の関係である。制度を共有し，しかもそれを変えることができる立場にある人々を政治学の用法にしたがって「市民」(citizen)と呼びたい。市民としての対等な関係(equal citizenship)を互いの間にどのように築いていくことができるか，市民の政治的平等はいかにして可能か。これを問うことが本書の課題である。

8　繰り返せば，私たちは，あらゆる点で等しくあることはできない。制度を再編し，正当化できない不平等をかりに克服しえたとしても，事情は変わらない。克服されるべきは，人々の間にあるさまざまな違いそのものではなく，あくまでも「値しない」有利 - 不利を生じさせる制度とその作用である。

9　人々は，他のあらゆる点での違いにもかかわらず，市民としては平等な者として尊重され，制度上もそのように扱われるべきである。かりに政治的な立場に大きな格差が生じるなら，有利な立場を占める者によって，不平等を是正すべき制度それ自体が牛耳られてしまうことになるからである。

10　言うまでもなく，政治的な立場は，社会的・経済的な有利ー不利の影響を被らざるをえない。市民が政治的に平等でありうるためには，社会的・経済的な不平等をどうコントロールするかも課題となる。格差が拡大するなかで，平等な者からなる社会をいかに回復していくことができるだろうか。

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

⑪　政治社会における主要な制度の役割は，それを構成する人々の間に対等な関係を築き，それを維持することにある（国家から区別される「市民社会」との違いに着目して，国家を含む社会を「政治社会」と表現する）。現代の社会は，価値観や生き方を異にするさまざまな人々から成っており，そのほとんどは見知らぬ他者のままである。市民が共有する制度は，どのような人も他者から意のままに（恣意的に）扱われることのない立場を保証するためにある。

⑫　「主要な制度」とは，市民の権利・義務を規定し，社会的協働から生まれる利益や負担を市民に分配する制度――たとえば税制や社会保障制度――を指す（社会的協働social cooperationはロールズの用語である。本書では，労働だけではなく政治的，社会的活動などを通じて人々が互いに結びつき，それによって生みだされる利益やそれを維持するための負担を共有する関係を指すものとして用いる）。それらの多くは，強制力をもって執行される制度の形態をとっており，市民は，そうした制度を通じて他の市民の生活（生き方）を規定しあう立場にある。

⑬　多元化した社会にあって，ある特定の人々の利害関心や価値観に沿って公的な制度が用いられるなら，ある市民は他の市民にとっての利益や価値を実現するための手段として扱われることになろう（多くの市民の安全をはかるために特定市民の表現の自由や移動の自由が長期間にわたり制約されるケースを想定してほしい）。そうした手段化を避けるためには，制度は，すべての市民を平等に尊重しなければならない。市民相互の関係においてこの「平等な尊重」（equal respect）を保障することが制度が正統であるための条件である。

⑭　いま述べたように，制度の役割は，市民の間に対等な関係を構築し，それを維持することにある。この関係が損なわれるとき，劣位にある人々は優位にある人々による抑圧を被りやすい立場にたたされることになる。政治的関係における支配，経済的関係における収奪や搾取，社会的関係における排除や周辺化，文化的関係における偏見や差別などがそうした抑圧の諸形態である。

⑮　本書が主として取り上げる，政治的関係における支配（domination）は，人々が，自らが制御することのできない他者の意思によって制御される立場にたたされるときに生

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

じる。そのような場合，人々は，他者による実際の干渉を被らないときでも，他者の意に背かないよう，むしろ他者の意を汲んで行動することを余儀なくされるようになる（アメリカの政治哲学者P・ペティットは自由を「支配がないこと」(non-domination)として定義する）。

⑯　たとえば，ある非正規労働者のケースについて考えてみよう。彼女は，職場にとどまろうと望む――その職場を離れると生計の見通しが立つ新たな職場が見つかる保証がない――とき，かりに雇用主の意向が変わる――わずかな賃金の上昇と引き替えにハードな管理業務に就かせられる――としても，その意向に逆らうことは難しい。彼女は，雇用主の意思を制御しうる立場にはなく，逆にそれによって制御されやすい脆弱な立場にある。

⑰　このように，制度の重要な役割は，市民が他の市民の意思に依存する関係に陥らないようにするために，不利な立場にある人々が他者の恣意に抗しうる条件を保障することにある。いま挙げた例について言えば，最低賃金の保障，労働時間の規制，解雇規制あるいはハラスメントの防止などがそれに当たる。この場合，彼女が雇用主の意に背いて仕事を辞めるときに生活保障が確実ではないことが彼女の立場を脆弱なものにしている――労働市場が売り手市場になれば彼女の労働条件は改善されるだろうが，そうした条件はつねに得られるわけではない――とすれば，制度は，雇用を離れても生活が成り立つ条件を保障する必要がある。

⑱　日本の社会には，制度が市民間の対等な関係を保障するのではなく，逆に，それを損なうような仕方で作用する事態すら見出される。ある地域に暮らす人々は，国策プロジェクトが推し進められるなかで，さまざまなリスク，誰もが避けたいと願う「負の財」(negative goods)を押し付けられてきた。たとえば，軍事基地や原子力発電所，産業廃棄物処分場などはそうした「負の財」の典型である。

⑲　もちろん，負の財をまったく生みださないような社会的協働は存在しないし，それをどう分配すべきかはつねに避けられない政策課題になる。しかし，ある特定の市民に対してのみ，しかも半ば恒常的に負の財を分配しつづけることは，それを負荷される人々を平等な市民として扱っていることにはならないだろう。

⑳　市民間の平等な関係とはどのような関係だろうか。以下，この社会における不平等を問い直していくために，J・ロールズの議論を参照して，それがどのような関係を指す

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

のかを明らかにしていきたい。

21　ロールズは，人々が関係において占める立場(ポジション)として，次の二つを挙げている。一つは，「平等な市民としての立場」であり，もう一つは，「所得および富の分配において各人が占める場所によって規定される立場」である。

22　「平等な市民としての立場」(equal citizenship)は，各市民が基本的諸自由（政治的自由，言論・結社の自由，良心・思想の自由など）を平等に享受でき，しかも，各市民が公正にひらかれた機会にアクセスできる立場にあることを指す。公正な機会の平等とは，どのような階層（所得階級）に属するか――どのような家庭に生まれ，育ったか――に関わりなく，同じレベルの才能と意欲をもつのであれば，誰もが同じ機会を享受しうるということを意味する。たとえば，他の学生と同じ学力や意欲をもった学生が学資の見通しが立たないがゆえに進学の断念を強いられないことを，公正な機会の平等は求める。

23　本書が注目するのは，「平等な市民としての立場」は，「所得および富の分配において各人が占める場所によって規定される立場」の影響を避けがたく被らざるをえない，ということである。というのも，所得や富の分配において著しい格差があれば，その格差は，平等に享受されてしかるべき政治的自由を不平等なものとし，社会が一部の人々によって牛耳られるような事態を招いてしまうからである。すべての市民が「平等な市民としての立場」を享受しうるようにするためには，所得や富の不平等を一定の限度内に抑えることが必要になる。

24　市民間の平等な関係は，「平等な市民としての立場」のみならず，「所得および富の分配において各人が占める場所によって規定される立場」についても，一方が他方を恣意的に制御できるような優位 - 劣位の関係が市民の間に生じていないときに成り立つ。

25　市民の間に優位 - 劣位の関係が生じないことは，それぞれの市民が「自尊」(self-respect)の感情をもつための条件でもある。ロールズは，「自尊の社会的基盤」を制度によって分配される「基本財」――それは人々が「自由かつ平等な市民という資格においてもつ欲求の対象」として定義される――のなかでも最も重要な財として位置づけている。そして，「自尊の社会的基盤」は，自由，機会および所得・富といった他の基本財が公正に分配されるときに得られる。他

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

の市民が享受しうる自由を享受できない，平等にひらかれてしかるべき機会にアクセスしえない，あるいは所得や富の格差が甚大なものとなる場合には，自尊の条件は損なわれる。

26 自尊は対等な市民として他者から尊重されるときにはじめて得られるものであり，他の市民との関係において劣位の者として扱われることが続くなら，市民間の関係から相互の尊重が失われる。ロールズによれば，自尊をいだく人々には互いを尊重しようとする傾向があり，逆に自尊が損なわれる場合には，嫉みなどの負の感情が対等な関係を損なっていく。ロールズが指摘するように，社会の最下層に放置される人々は，政治社会の制度への信頼を失い，それに背を向けるようになる。

27 このように市民の自尊の条件を損なうような制度は，安定したものではありえない。自らが制度によって劣位の者として扱われているという認識は，制度への信頼，そして他の市民への信頼を彼らから奪うからである。この点から見れば，あらゆる市民が自尊の条件を享受しえているかどうかが，互いの間に平等な関係が成り立っているのか否かを判断するための尺度となる。

28 ロールズは，「アンダークラス」と呼ばれる社会層においてこのような自尊の条件が決定的に損なわれていることを重視している。たとえば，生活保護の受給者がしばしばそうであるように，制度的に保護・救済の対象として扱われる人がそのことで落伍者とみなされ，「二級市民」として扱われるなら，自己を尊重することは難しく，社会に背を向けるようになるだろう。同様に，いつでも使い棄てることのできる安価な労働力としてのみ扱われるならば，自尊の条件は損なわれるだろう。

29 政治社会の制度が，ある人々を劣位の者として扱うことを避けるとともに，すべての市民に自尊をもつことを可能にするような平等な立場を保障すべき理由は，いま述べた点にある。

30 念のために言えば，市民の間に対等な関係を築き，それを維持することは，市民をあらゆる点で平等化することを目ざすわけではない。制度が是正しようとするのは，あくまでも許容しえない不平等，正当化することのできない不平等である。それでは，正当化しえない不平等とはどのような

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

ものだろうか。まず考えられるのは，各人にはいかんともなしがたい諸事情，つまり，各人の責任を問うことのできない諸事情によって，不利な立場にたたされることである。

31　現代の政治理論には，「運の平等主義」(luck egalitarianism)と呼ばれる議論があるが（R・ドゥオーキン，G・A・コーエン，J・ローマー，R・アーヌソンらがその代表的な論者である），この議論が是正しようとするのは，本人に帰責することのできない諸事情によって惹き起こされる不平等である。「運の平等主義」は，各人が選択しえない事柄については責任を問うことができず，他方，その人が選択できる事柄については責任を問うことができると考える。たとえば，生来の障碍(しょうがい)は本人にはいかんともしがたい事柄であり，そこから生じる不利に対して彼に責任を問うことはできない。同様に，貧しい家庭に生まれ，育つことも本人にはコントロールできない事柄であり，そこから生じる不利に対して彼は責任を問われるべきではない。

32　「運の平等主義」によれば，そうした不利をあたかも本人の選択の帰結であるかのように扱うことは不当であり，そのような「値しない不利」に対しては，社会から補償がなされてしかるべきである。他方で，「運の平等主義」は，人々が自分で選択した事柄に対しては正当にその責任を問うことができると考える。たとえば，自分で選択した職業が他の職業に比べて収入が低いとしても，人々はその選択の帰結を受け入れなければならないし，同一の職業のなかで，貢献の程度に応じて所得に格差が生まれるとしてもそれは何ら不正な事柄ではない。

33　要約すれば，「運の平等主義」は不平等を次のようにとらえる。不平等は，それが各人が制御できない事柄の違いを映しだしている場合には正当化できず，それが各人による選択がもたらす影響の違いを映しだしている場合には正当化できる，と。

34　「運の平等主義」の考え方，つまり，財の分配は，人々が行う選択には敏感に応じるべきであり，人々が被る不運には応じるべきではないという考え方は，至極理にかなっていると考えられるかもしれない。自分が行ったことについては責任が問われるし，そうではないことで不利な立場を強いられるのはおかしいという考え方は，私たちの直観に訴えるところが多分にある。

35　たしかに「運の平等主義」には，本人の責任を問いえない

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

事柄に対して責任を問うことを不当であると考え，いかんともしがたい不運を被っている人々に対する補償(compensation)を正当化するというメリットがある。「運の平等主義」は，選択とそれに対する自己責任を重視する新自由主義的な論理をいわば逆手にとって，正当化しえない不平等に対する社会の責任を問うのである。しかし，この考え方の難点として，次の点を指摘することができる。

36　まず，本人による選択の帰結とみなされる事柄に対しては何ら補償の必要はないという考え方は，その人に対する冷酷な扱いを正当化することにもなる。この考え方によれば，近親者を介護するために学業やキャリアの継続を断念し，そのことによって社会との接点を失い，貧窮に陥ったとしても，それは本人の選択によるものであり，社会には彼女を支援する責任はないと考えられるだろう。また，自然災害が起こりやすい土地に住みつづけることも，本人の自己責任を問いうる事柄とみなされるかもしれない。

37　幸い，日本の現行制度は，このような選択と運の厳密な区別に対応するようにはアレンジされてはいない。本人の選択の帰結とみなされる事柄に対しても，社会は一定の支援を行っている（たとえばスキーで転倒したために障碍をもつようになったとしても，公的保険の適用から排除されることはない）。それが，市民の間に平等な関係を築き，維持するうえで十分なものであるかどうかは措くとしても，あらゆる選択の帰結に対して自己責任を厳しく問うという仕組みにはなっていない。

38　「運の平等主義」の考え方には，市民の平等を擁護するという点から見て，ほかにも無視できない問題がある。というのも，この考え方は，運に恵まれた人々がそうではない人々に支援の手をさしのべるという優劣の関係を市民の間につくりだすからである。

39　不運に対して補償を受ける人々は，自らの抱えるハンディを，あるいは自分の能力が十分なものではないことを社会に示さなくてはならなくなる（生まれつきの容貌のために不利な立場を余儀なくされている人は，その補償を受けるために自らの容貌が「劣っている」ことを認めなくてはならない）。不運への補償それ自体がつくりだすこのような優劣の関係は，社会の制度はすべての市民に平等な地位を保障し，それにもとづく自尊を可能にすべきであるという考え方とは相容れない。

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

40　「運の平等主義」には，選択の帰結に対する冷酷な処遇を正当化し，不運に対する補償が市民の間に優劣の関係をつくりだし，補償を受ける市民に「劣位の者である」というスティグマを与えるという難点がある。それに加えて，次の二つの問題を指摘することができる。一つは，純粋に本人の自己責任を問うことができるような選択はありうるのかという問題であり，もう一つは，補償という財の再分配だけで正当化しえない不平等に対処できるかという問題である。

41　そもそも，個人の自己責任を問うことができる純粋な選択というものがあるかとうかは疑わしい。「インセンティヴ・ディバイド」（意欲の格差）をめぐる議論が示すように，「やる気」は本人には帰責できない事情（家庭環境）によって左右されるだけではなく，生来の才能によっても規定される部分がある。個人の自己責任を問える範囲を特定するのはきわめて困難であり，努力に応じた財の分配に対してロールズが否定的な見解を示したのも，選択とそうでないものをはっきりと切り分ける術を私たちはもっていないからである。

42　とはいえ，個人がどのような選択をしようと，その選択にはつねに当の個人が制御できない要因が作用しており，それゆえその責任を問うことはできない，とするのもあまりに原理的に過ぎるかもしれない。だとすれば，社会の制度に求められるのは，ある個人の選択に対して責任を問うことができるような選択状況をつくりだすことである。もし，ある個人が，不利な状況で何らかの選択を余儀なくされるのではなく，しかも選択を行うに際して十分な情報と熟慮の機会が得られるとすれば，その個人が自らの選択に対して責任を負うことは理にかなっていると考えることもできる。問題は，そのような公正な選択状況を社会の制度がつくりだせるかどうかにある。

43　正当化しえない不平等に補償をもって十分に対処しうるかどうかも，再考すべき論点の一つである。アメリカの社会では黒人と白人の間に不平等が根強く存在する。黒人と犯罪性を結びつけるプロファイリングが行われているのは周知のとおりだし，白人と同等の所得や富を得た黒人が，白人中心の居住地に住むのがたやすいかと言えばそうではない。

44　E・アンダーソンが指摘するように，黒人の「劣位性」を規定しているのは所得や資産等の経済的要因というよりもむしろ人種的要因である。人種にもとづく集団間の隔離

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

(segregation)が存在するために，劣位の集団は，優位の集団がもつ機会にアクセスすることがかなわず，各種の資本形成（金融資本，人的資本，社会関係資本，文化資本）において不利な立場にたたされることになる。

㊺　こうした集合的なカテゴリーにもとづく格差は，人種だけではなく，ジェンダー，性的指向，エスニシティ，宗教などについても生じる。日本では，男性と女性の格差がなおもはなはだしい――「世界経済フォーラム」（2016年）のジェンダーギャップ指数ランキングでは日本は144カ国中111位へとさらに後退している。女性には男性とくらべアクセスしうる機会が閉じられているが，カテゴリー間の不平等に対して，個々人への資源の再分配によってのみ対処することには限界がある。

㊻　というのも，ほとんどの場合，人々の属する集団は自発的に選択されるものではなく，非自発的に与えられるものである。そうした集団は，人々の選択状況を左右し，劣位の集団に属する人々の選択の機会を制約する。個々人の力によってその制約を脱することがかりに可能だとしても，それはむしろ例外にとどまるだろう。集合的なカテゴリーにもとづく不平等は，有利 - 不利をもたらす要因をもっぱらそれぞれの個人に帰す「運の平等主義」とは異なった対応を必要としている。なぜなら，市民の間に正当化しえない不平等をもたらしている大きな要因は，個人の属するカテゴリー的な諸集団に優位 - 劣位の序列を与えるような，現に社会で妥当している規範でもあるからである。

㊼　「運の平等主義」の考え方には，いま見てきたように，いくつかの難点がある。正当化しえない不平等に対応するためには，問題を個人的な要因に帰すのではなく，人々が他者との関係においてどのような立場を占めているか，その有利 - 不利がどのような諸要因によって規定されているかを考察することが必要になる。

齋藤純一『不平等を考える―政治理論入門』（ちくま新書，2017年）から抜粋し，出題用に編集を加えた

（2021年度　名古屋大学　法学部　前期）

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

この文章を踏まえ，不当な有利 - 不利にあたるとあなたが考える現代社会における不平等の具体例を一つ取り上げながら，その不平等の是正が「運の平等主義」の考え方に基づいてどのように正当化できるか，またその正当化はどのような難点を伴うかについて，論じなさい。取り上げる具体例は，筆者が挙げている事例に限定するものではありません。字数は600字以上800字以内とします。

解答案をつくってみよう

100

200

300

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

400

500

600

700

800

(　　　字)

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター3

答案例①

　私は、不当な有利一不利に当たる、現代社会における不平等の例を挙げるのであれば、男女の格差にあると考える。昔から、様々な面において、男女の格差は問題視されている。

　例えば雇用問題が挙げられる。女性は出産や育児などで一旦離職せざるを得ない機会があり、復帰しても時短で勤務することがある。一般的な企業では、働く女性に向けた制度があるにも関わらず、最低の評価をつけられること、男性と同じ仕事をしていても、女性が管理職に就く割合は少ない。この点からも男女格差は埋まっていないと考える。

　また、世界に目を向けると、その国の習慣や法律などで、満足のいく教育を受けられない女性は多い。知識がないため犯罪に巻き込まれる女性も数多くいる。そういったところからも、日本だけではなく世界中で男女の格差を感じることがある。

　「運の平等主義」では、各人が選択し得ない事柄については責任を問うことができず、その人が選択できる事柄については責任を問うことができると述べている。男性に生まれたこと、女性に生まれたこと、これは自分では決めることができないため、不利が生じたところで何も責任を問うことはできない。

　しかし、「運の平等主義」の考え方は、恵まれた人がそうではない人を支援する、優劣の関係を作り出してしまうという難点もある。私は性別によって不等な扱いを受けても、何らかの補償を受けるのは間違っていると考え

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

る。自分の性別が劣っていることを認めることになるからだ。自分に誇りをもって生きており、劣っているとは思いたくない。同じ人間として生きていて、違うのは性別だけなのだから、優劣をつけるべきではないのではないだろうかと考えている。

上記の通り、性別によって格差や差別があってはいけない。まずは人間同士優劣をつけることをやめるのが、不当な有利—不利がなくなるための一番良い方法であると考える。

(800字)

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見（主張）	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター4

答案例②

　現代社会における不当な有利一不利について、私は、妹が生まれた時から背負っている先天性の身体障害について挙げられるのではないかと考える。

　私の妹は健康体で生まれてきたが、なぜか片目のまぶたが開きにくく、両目がそろって開くことがなかった。当時の産科医は「成長するにつれ筋肉もついて開くようになる」という見解で、家族も楽観視していた。しかし二・三歳になっても妹の片目はぱっちり開くことはなく、結局眼科医に相談したところ「先天性眼瞼下垂」という病名がついた。視力の問題はないが、見た目や左右の眼球の動きがちぐはぐになる可能性があると言われた。両親は妹が十分可愛いと認識しているものの、将来身体的なことがいじめに繋がってはいけないと考え、手術をすることが決まった。

　私自身は特に身体的に問題なく育ってきたため、妹がわずか四歳にして全身麻酔をすることに抵抗があったが、両親は覚悟の上で手術をすることを選択した。結果は今のところ良好で、何も事情を知らない人がみたときに、特別気にされることもなくなった。

　妹のように、先天的身体障害を抱えている人は、現代社会において多くいるだろう。妹は日本の社会保障制度により手術は高額医療にならず、また執刀医も近くに居たこと、通院にかかる負担も少なかったことから、恵まれた環境にあった。術後も妹は誰からも「あの子片目おかしいね」と言われることも無く

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

なり快適に生活できている。この経験により、妹が背負った「不平等」は家族の選択により是正されたといえる。

　しかし手術により、妹の片目には器具がはいっていることも事実であり、健常者と同等とは言えない。また私は健常で妹には異常があったのかも分からないままである。不平等を背負った者が幸せをつかめても、本人が、「しょうがない」と受け入れなくてはならない事実が一生残ることが難点である。

（797字）

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価して
みよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見(主張)	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第11講

社会科学系（4）

個人と社会の対立

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

1　ぼくはぼく自身の内部において政治と文学とを截然と区別するやうにつとめてきた。その十年あまりのあひだ，かうしたぼくの心をつねに領してゐたひとつのことばがある。「なんぢらのうちたれか，百匹の羊をもたんに，もしその一匹を失はば，九十九匹を野におき，失せたるものを見いだすまではたづねざらんや。」（ルカ伝第十五章）はじめてこのイエスのことばにぶつかったとき，ぼくはその比喩の意味を正当に解釈しえずして，しかもその深さを直観した。もちろん正統派の解釈は蕩児の帰宅と同様に，一度も罪を犯したことのないものよりも罪を犯してふたたび神のもとにもどつてきたものに，より大きな愛情をもつて対するクリスト者の態度を説いたものとしてゐる。たしかにルカ伝第十五章はなほそのあとにかう綴つてゐる――「つひに見いださば，喜びてこれをおのが肩にかけ，家に帰りてその友と隣人とを呼びあつめていはん，『われとともに喜べ，失せたるわが羊を見いだせり』われなんぢらに告ぐ，かくのごとく，悔い改むるひとりの罪人のためには，悔い改めの必要なき九十九人の正しきものにもまさりて天に喜びあるべし。」

2　が，天の存在を信じることのできぬぼくはこの比喩をぼくなりに現代ふうに解釈してゐたのである。このことばこそ政治と文学との差異をおそらく人類最初に感取した精神のそれであると，ぼくはさうおもひこんでしまったのだ。かれは政治の意図が「九十九人の正しきもの」のうへにあることを知つてゐたのに相違ない。かれはそこに政治の力を信ずるとともにその限界をも見てゐた。なぜならかれの眼は執拗に「ひとりの罪人」のうへに注がれてゐたからにほか

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ならぬ。九十九匹を救へても，残りの一匹においてその無力を暴露するならば，政治とはいったいなにものであるか──イエスはさう反問してゐる。かれの比喩をとほして，ぼくはぼく自身のおもひのどこにあるか，やうやくにしてその所在をたしかめえたのである。ぼくもまた「九十九匹を野におき，失せたるもの」にかかづらはざるをえない人間のひとりである。もし文学も──いや，文学にしてなほこの失せたる一匹を無視するとしたならば，その一匹はいつたいなにによつて救はれようか。

3　善き政治はおのれの限界を意識して，失せたる一匹の救ひを文学に期待する。が，悪しき政治は文学を動員しておのれにつかへしめ，文学者にもまた一匹の無視を強要する。しかもこの犠牲は大多数と進歩との名分のもとにおこなはれるのである。くりかへしていふが，ぼくは文学の名において政治の罪悪を摘発しようとするものではない。ぼくは政治の限界を承知のうへでその意図をみとめる。現実が政治を必要としてゐるのである。が，それはあくまで必要とする範囲内で必要としてゐるにすぎない。革命を意図する政治はそのかぎりにおいて正しい。また国民を戦争にかりやる政治も，ときにそのかぎりにおいて正しい。しかし善き政治であれ悪しき政治であれ，それが政治である以上，そこにはかならず失せたる一匹が残存する。文学者たるものはおのれ自身のうちにこの一匹の失意と疑惑と苦痛と迷ひとを体感してゐなければならない。

4　この一匹の救ひにかれは一切か無かを賭けてゐるのである。なぜなら政治の見のがした一匹を救ひとることができたならば，かれはすべてを救ふことができるのである。ここに「ひとりの罪人」はかれにとつてたんなるひとりではない。かれはこのひとりをとほして全人間をみつめてゐる。善き文学と悪しき文学との別は，この一匹をどこに見いだすかによつてきまるのである。一流の文学はつねにそれを九十九匹のそとに見てきた。が，二流の文学はこの一匹をたづねて九十九匹のあひだをうろついてゐる。なるほど政治の頽廃期においては，その悪しき政治によって救はれるのは十匹か二十匹の少数にすぎない。それゆゑに迷へる最後の一匹もまた残余の八十匹か九十匹のうちにまぎれてゐる。ひとびとは悪しき政治に見すてられた九十匹に目くらみ，真に迷へる一匹の所在を見うしなふ。これをよく識別しうるものはすぐれた精神のみである。なぜなら，かれは自分自身のうちにその一匹の所在を感じてゐるがゆゑに，こ

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

れを他のもののうちに見うしなふはずがない。

［中略］

5　ぼくの知りうるかぎり，ぼくたちの文学の薄弱さは，失せたる一匹を自己のうちの最後のぎりぎりのところで見てゐなかった——いや，そこまで純粋におひこまれることを知らなかつた国民の悲しさであつた。しかもぼくたちの作家のひとりびとりはそれぞれ自己の最後の地点でたたかつてゐたのである。その意味において近代日本の文学は世界のどこに出しても恥しくない一流の作家の手によつてなつた。が，かれらの下降しえた自己のうちの最後の地点は，彼等に関するかぎり最後のものでありながら，なほよく人間性の底をついてはゐなかつた。なぜであるか——いふまでもない，悪しき政治がそれ自身の負ふべき負荷を文学に負はせてゐたからである。政治が十匹の責任しか負ひえぬとすれば，文学は残りの九十匹を背負ひこまねばならず，しかもぼくたちの先達はこれを最後の一匹としてあつかはざるをえなかつた。その一匹が不純なものたらざるをえず，この意味においてぼくたちの近代はそのほとんどことごとくを抹殺しても惜しくはない五流の文学しかもちえなかったのである。

［中略］

6　ぼくがいままで述べてきた文学と政治との対立の底には，じつは個人と社会との対立がひそんでゐるのである。ここでもひとびとはものごとを一元的に考へたがり，個人の側にか社会の側にか軍配をあげようとこころみてきた。そして現代の風潮は，その左翼と右翼とのいづれを問はず，社会の名において個人を抹殺しようともくろんでゐる。ゆゑに個人の名において社会に抗議するものは，反動か時代錯誤のレッテルをはられる。ここにぼくの反時代的考察がなりたつ。が，それは反時代的，反語的ではあつても，けつして反動ではありえない。もし反動といふことばのそのやうな使ひかたが許されるならば，むしろそれは反対の立場にかぶせられるべきものであらう。ぼくは相手を否定せんと企ててゐるのではなく，ただおのれの扼殺される危険を感じてゐるのにすぎない。

7　失せたる一匹の無視せられることはなにも現代にかぎったことではない。が，それはつねにやむをえざる悪としてみとめられてきたのであつて，今日のごとく大義名分をもつてその抹殺を正当化した時代は他になかった。それは一時の便法ではなく，永遠の真理として肯定されようとしてゐ

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

る。いや，現代はその一匹の失はれることすらみとめようとはしない。社会はその框（かまち）のそとに一匹の残余すらもつはずのないものとして規定せられる。個人は社会的なものをとほして以外に，それ自身の価値を，それ自身の世界をもつことを許されない。社会は個人をその残余としてみとめず，矛盾対立するものとして拒否するのである。だが，矛盾対立するものはなぜ存在してはいけないのか。いや，そのことよりも，個人はこのみづからの危機に際会してなぜ抗議しないのか。

［中略］

8 ひとびとはあらゆる個人的価値の底にエゴイズムを見，それゆゑに個人は社会のまへに羞恥する。が，現実を見るがいい——社会正義といふ観念の流行にもかかはらず，現実は醜悪な自我の赤裸々な闘争の場となつてゐるではないか，いや，なほ悪いことに，あらゆる社会正義の裏口からエゴイズムがそつとひとしれずしのびこんでゐる。当然である——いかに抑圧しようとしてもけつして消滅しきれぬ自我であり，それゆゑに大通りの通行禁止にあつてみれば，裏口にまはるよりほかに手はなかつたといふわけである。ぼくがもつともおそれるのはそのことにほかならない。社会正義の名によりひとびとが蛇蝎（だかつ）のごとく忌み恨んだエゴイズムとは，かくして社会正義それ自身の専横のもちきたらした当然の帰結にほかならぬのである。現代のオプティミズムは政治意識と社会意識とを強調してゐるが——それはそのかぎりにおいて正当な主張であるとしても——このさいひとびとの脳裡にある図式は，いささかの私心も野望もなき個人といふものの集合のうへに成りたつてゐる。たしかにかれらの世界観は知性の科学によつて空想的ユートピアに堕することをまぬかれてはゐよう。が，個人の秘密を看過したことにおいて，個人が小宇宙であるといふ古めかしい箴言を一片の反故として葬りさつたことにおいて，さらに社会意識といふものによつて個人を完全に包摂しうると考へたことにおいて，まさに空想的，観念的なユートピアの域をいでぬものであらう。

［中略］

9 ふたたび誤解をさけるためにことわつておくが，ぼくは文学者が政治意識をもたなくてはならぬとかなんとか，さういふ場でものをいつてゐるのではない。政治と文化との一致，社会と個人との融合といふことがぼくたちの理想であること——そのことはあたかも水を得るために水素と酸

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

素との化合を必要とするといふことほど,すでに懐疑の余地のない厳然たる事実である。問題はその方法である。その理想を招来するための政治や文学の在りかた,社会や個人の在りかたが問題なのである。ぼくは両者の完全な一致を夢見るがゆゑに,その截然たる区別を主張する。乖離でもなく,相互否定でもない。両者がそれぞれ他の存在と方法とを是認し尊重してのうへで,それぞれの場にゐることをねがふのである。それをぼくはただ文学者として,文学の立場からいつたにすぎず,また今日のさかんな政治季節を考慮にいれていつたのにすぎない。

[中略]

⑩　政治のその目的達成をまへにして――そしてぼくはそれがますます九十九匹のためにその善意を働かさんことを祈つてやまず,ぼくの日常生活においてもその夢をわすれたくないものであるが――それがさうであればあるほど,ぼくたちは見うしなはれたる一匹のゆくへをたづねて歩かねばならぬであらう。いや,その一匹はどこにでもゐる――永遠に支配されることしか知らぬ民衆がそれである。さらにもつと身近に――あらゆる人間の心のうちに。そしてみづからがその一匹であり,みづからのうちにその一匹を所有するもののみが,文学者の名にあたひするのである。

福田恒存「一匹と九十九匹と―ひとつの反時代的考察」『福田恒存全集』第一巻(文藝春秋,一九八七年)。試験問題として使用するために,文章を一部省略・変更し、漢字を新字体に改めた。

(2021年度　慶應義塾大学　法学部)

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

次の文章は，評論家・福田恒存が一九四七年に発表した「一匹と九十九匹と」と題する作品からの抜粋である。著者の議論を400字程度に要約した上で，個人と社会の緊張と対立について，600字程度であなたの考えを具体的に論じなさい。

解答案をつくってみよう

100

200

300

400

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

(　　　　　字)

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

項目	観点	評価
設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター3

答案例①

　筆者は迷える子羊の譬え話を引用しながら、政治と文学との差異だと解釈している。政治の力を信じ、それを「99人の正しきもの」のうえにおく一方で、そこから取りこぼされた「1人の罪びと」に対して無力であるという政治の限界に対しての救いが文学にあると主張する。そのため文学者は自身のうちに迷える羊の失意と疑惑と苦痛とを体感する必要があるとし、その視点から全人類を見つめることを求めている。このように対立関係にある文学と政治の底には個人と社会の対立が潜んでいると考え、講演当時の風潮について、社会の名において個人を抹殺しようとしていると言う。このように失せたる1匹の抹殺を、大義名分をもって正当化した時代は他になく、そのことが一時の便法ではなく永遠の真理として肯定されようとしていることに警鐘を鳴らしている。筆者は政治と文化との一致、社会と個人との融合を理想とするがゆえに、それぞれが明確な区別を必要とすると主張している。

　社会は個人の集合で成立しており、構成員である個人は他者を侵さない範囲で自由を持ち、自らも侵されないことを保証されている。その相互不可侵な自由を謳歌しながら行う経済活動や市民活動が社会だと考える。

　消費は代表的な自由行動だが、クレジットカードやポイントカードの利用によってビッグデータとして収集され、個人情報として管理されつつある。さらにマイナンバーカード

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

に銀行口座が紐づけられ、健康保険証やポイントカードとしての利用が可能であることは、政府が預貯金や消費活動、健康状況まで把握できるということだ。このことは社会による過剰な個人管理だとは考えられないか。納税管理などの利便性が高まることに異存はないが、１枚のカードによって個人情報を管理されることへの懸念も消えない。システム故障による混乱や情報漏洩の危険性、あるいは政治状況の変化により個人活動の制約が行われる可能性はないのだろうか。購買書籍などから判断した思想狩りが行われない保証はあるのだろうか。特定秘密保護法が施行され共謀罪が成立、施行されている現在、恣意的に個人を弾圧することは不可能ではなくなっているように思う。

　個人はそれぞれ異なるからこそ個人である。社会運営のためには個人を管理せざるを得ないが、利便性だけを求めると特異性のある個個人が人の集合体に変じてしまうのではないだろうか。社会は個人の管理だけを目的にしてはならないと考える。

（1031字）

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター4

答案例②

　イエスは、百匹の羊のうち一匹を失った時、一匹を探して見つけることを喜びとすることを説いているが、これは政治と文学の関係に置き換えることができる。政治は九十九匹を救おうとし、文学は政治が救えなかった一匹を救うものである。しかし、近代日本の文学は一匹に満足せず、悪しき政治が救えなかった全てを救おうとして、結局一匹すらも背負えていないものであった。このような文学と政治が相対する底には個人と社会の対立が存在する。社会正義の観念が流行しても個人のエゴイズムは抑圧し得ないわけで、社会が個人を包摂しようとするのは間違いだ。一方で個人が正義をかざして社会を糾弾することも違和感がある。互いに矛盾対立する存在を認めたうえではっきり区別された存在であるべきだ。そして、社会に居ると思っている自らが迷える個になり得ることを忘れずにいることが肝要で、文学者は自身が救われない個人であると自覚しながらいることが重要だ。

　筆者が論じる社会と個人の緊張関係は社会が個人を抑圧し得る世相を反映しており、現代にそのまま置き換えることはできない。現代ではソーシャルネットワークによる個人の主張をマスメディアが取り上げ、さも社会の総意であるかのように社会を、他の個人を攻撃する。社会は個人を攻撃する個人の集合体となった。誰もが声を出せる時代に声を出さない個人は社会から見失われた存在になる。その一つにヤングケアラーが挙げられる。本

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

来大人が担う家事や家族の世話をしている十八歳未満の子供達である。

　家族への無条件の愛で慈しみ合い、敬い助け合う価値観は家庭内で育まれ日本社会を支えてきた。ここに社会は介入し得ない。近年二度にわたり改正をしている社会福祉法により地域で包括的な支援を試みても、ヤングケアラーは児童福祉の仕組みから零れている。しかも、ヤングケアラーだった人々の回顧手記を読むと、彼らは社会に救いを求めておらず、自らの独立自尊によりケア生活を昇華していったことが分かる。ヤングケアラーは二重の意味で社会から救われていないのである。

　個人を救わない社会は悪とされ、社会は孤立する個人を救おうと必死であるが、そこにあるのは緊張関係ではなく社会の焦燥感だ。しかし、私は、自らが自らを頼ることで尊厳を保つことができる個人を育むことが正義になると考える。そのようにすれば、社会の一員であるはずの自らが失われた一匹になった時にも、保たれた尊厳によって自己が自身を救えるはずだ。

（1027字）

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見(主張)	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第12講

社会科学系(5)

「安心」社会の意義

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

1　さて，農村のような閉鎖社会の中で生活をしている人たちは，村の中にいるかぎりは，たしかに「安心」な生活を送れるかもしれません。しかし，この人たちがいったん「よそ者」ばかりの社会に行ったら，どのような思いをするのでしょうか。

2　そこで，みなさんに少し想像してもらいたいのですが，もし，山深い農村に住む人が都会に出て仕事をするようになったら，その人は都会の生活にどのような感想を抱くと思いますか？

3　きっと，田舎からいきなり都会に出てきた人にとっては，都会の生活は不安で心配事だらけに違いありません。

4　なぜなら，それまで「安心」を与えてくれた，村の暮らしの仕組みは都会には存在しないからです。

5　いろんな人がたえず出入りしている都会のような社会には，おたがいを監視しあい，何か悪事や非協力的なことをしたときに，かならず制裁を加えるようなシステムはありません（法はあっても，法による正義がかならず実現するとは限りません）。

6　田舎から都会にいきなり出てきた人にとって，都会の生活はまさに危険だらけで油断のならないものに見えるでしょう。

7　たとえば，普通のお店に買い物に行くにしても，値段をふっかけられているのではないかと疑心暗鬼になってしまうでしょうし，また，たまたま道に迷っているところを親切に案内してくれた人がいても，「ほんとうは何か下心があるのでは」と思ってしまったりするかもしれません。また，部屋を貸してくれる大家さんにしても，ほんとうは自分のなけなし

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

の財産を狙っているのではと思えてくるでしょう。

⑧　つまり，彼にとっての都会生活とはまさに「人を見たら泥棒と思え」の連続になってしまうというわけです。

⑨　しかし，彼がそう思ってしまうのは無理もないことです。

⑩　そもそも農村での暮らしでは，相手を信頼すべきかどうかを考えなければいけない局面はほとんどありませんでした。大事なのは，その人が身内であるか否かだけであり，身内ならば「安心」であり，そうでない人は「泥棒」であると思っておけば間違いない。それが集団主義社会に適応した生き方であったわけです。

⑪　これに対して，都会での生活においては，相手がはたして信頼に足りるかどうかをつねに考えていなければならないわけですが，もし，この農民が「身内かどうか」という判断基準だけで相手に接していたとすると，どうなるでしょう。

⑫　言うまでもないことですが，彼にとって都会の人々はみな「身内」などではないのですから，誰とも協力関係は築くことはできません。

⑬　そうすれば仕事を手に入れることはもちろん，お店でものを買ったりすることさえ不安に感じてしまうわけですから生活することは絶望的にむずかしくなります。

⑭　結局，都会の生活に適応していこうとすれば，まず自分の頭で，相手が信頼に足りる相手なのかどうなのかを考える習慣を作らなければいけないというわけなのです。

⑮　農村のような集団主義社会とは本質的に「信頼」を必要としない社会であり，逆に都会のような，いわば個人主義的な社会とは本質的に「信頼」を必要とする社会である——一見，パラドックスのように見えますが，このことが分かれば「和の民族」であるはずの日本人が容易に他者を信じない，その理由が分かってくるというものでしょう。さらに言えば，他人との共同作業において，日本人が他者を信頼できずに一匹狼の道を選ぶというのも納得できるはずです。

⑯　すなわち，私たち日本人は「和の心」を持ち，他人と協調する精神を持っていると言われてきたわけですが，そうした協調的な行動は誰に対しても行われるものではなくて，あくまでも相手が「身内」であるときに限られていたというわけです。

⑰　日本人は，相手が自分の身内であれば，それだけで相手を無条件に信用していいと考えるのですが，そうでない「よそ者」に対しては最初から「泥棒ではないか」と警戒感を抱いてしまいます。集団主義社会に生きている日本人にとって

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

「よそ者」とは自分を騙し，利用しようと考える油断のならない存在というわけなのです。

……中略……質問紙実験において，日本人の多くが「たいていの人は信頼できない」「他の人たちは，隙あらばあなた（回答者）を利用しようとしている」「たいていの人たちは自己中心的である」と答えたのは，まさに「よそ者」を念頭に置いた答えであったということができるでしょう。

18　このような信念があるからこそ，先ほどの実験のように未知の相手と共同作業を行なうことになると，日本人は相手と協力行動をすることをよしとせず，たとえ損をすることになったとしても，一匹狼になろうとするわけです。未知の相手，すなわち「よそ者」と一緒に作業をすることは，日本人にとってはリスクの高い行為に思えてしまうので，そのリスクを負うくらいならば一人で作業したほうがいいと判断してしまうのです。

19　さて，「身内」と「よそ者」を峻別（しゅんべつ）する，こうした集団主義社会の行動原理は，ともすれば「閉鎖社会」という言葉を連想させ，けっしていい印象を与えないものであるのは間違いないでしょう。

20　しかし，集団主義社会であるからといって，それがすべてよくないものであると否定的に捉えるのは，正しいものの見方だとは言えません。

21　なぜならば，戦後日本が「奇跡」とも評される高度経済成長を成し遂げることができたのは，まさに日本社会が集団主義社会であったからに他ならないからです。

22　そもそも集団主義社会が悪であるというのであれば，日本社会はこれほどまでの繁栄をできるはずもありません。いやそれどころか，戦後日本経済が奇跡的な発展を遂げることができたのは，「安心」を保証する集団主義社会のメリットを日本人が最大限に活かしたからであると言っても過言ではありません。

23　では，集団主義社会のメリットとは何か――それは社会のシステムが「安心」を保証してくれるということに他なりません。

24　この「安心社会」のメカニズムがあるおかげで，日本人は相手から裏切られる心配をすることなく，経済活動に専心できた。だからこそ，他の国よりもずっとパフォーマンスのいい経営を行なうことが可能になったというわけなのです。

25　たとえば，……中略……「アメリカは契約社会だが，日本人は契約書などなくてもちゃんと約束を守る」という話が

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

しばしば「日本文化の美点」として語られてきました。

26　いったいなぜ日本人は契約書がなくても，ビジネス上の約束がかならず守られると確信できていたのでしょうか——その理由は今さら言うまでもないでしょう。

27　それは日本人が正直で誠実であったから約束を守ったというわけではありません。日本という集団主義社会の仕組みが，契約書に代わって「安心」を保証してくれていたからなのです。

28　すなわち日本のような閉鎖的な社会の中では仕事相手を裏切るような行為をすれば，二度とその相手とは取引できなくなりますし，また，あっという間に悪い評判が広がります。そうなれば，その後のビジネスにおいて損をすることになる。だからこそ，日本のビジネス社会では，たとえ口約束であっても相手が身内であるならば，その契約はかならず守られると信じることができたわけです。

29　これに対して，アメリカのような開放型の社会では，そうした安心のメカニズムは存在しません。したがって他人と一緒に仕事をする際には，詳細な契約書をいちいち作らなくてはならないのは当然のこと，相手に裏切られるリスクをつねに考えて行動せねばなりません。それは当然のことながら，コストにもはねかえってきます。万が一，契約が守られない場合の損失をつねに想定しなければならないのですから，この点においても，最初からリスクを心配しないで済む日本企業のほうが欧米企業よりもアドバンテージを得る結果になったというわけです。

30　この契約書の話がいみじくも象徴しているように，戦後の日本経済はケイレツ，株の持ち合い，元請け＝下請け関係，さらには護送船団方式といった，さまざまな集団主義的ネットワークを活用することによって「奇跡の経済成長」を実現させたのでした。

31　集団主義社会がもたらす「安心」の保証があるおかげで，日本の企業はビジネス相手の裏切りも敵対的買収も心配する必要もなく，経営に専念することができました。また，そのおかげで大幅にコストもカットすることができ，価格競争力をつけることができたわけです。

32　また，農村社会でみんなが農作業に一致団結できたように，たとえ相手がライバル企業であっても協力体制を組むことが可能であったので，同業者の間で談合が行なわれて，過当競争による足の引っ張り合いが起きませんでした。また，対外的にも業界団体が一致結束し，行政とがっちりス

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

クラムを組んで「見えない貿易障壁」を張り巡らせたりしたおかげで，諸外国との厳しい輸出競争に勝ち残ることもできたのです。

33　こうして見ていくと，戦後の日本経済は集団主義社会の特性をまさにフルに活用することによって，「奇跡の復活」を成し遂げたということがお分かりいただけるのではないでしょうか。

出典：山岸俊男『日本の「安心」はなぜ，消えたのか』（集英社インターナショナル，2008年）（出題に際して，字句の一部を変更し，文章の一部と見出しを省略した。）

（2014年度　北海道大学　法学部　後期）

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製･転載を禁止します。

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

本文では，高度経済成長期などにおける従来の日本社会が「安心」を保証する社会であったことが強調されている。それでは，これからの日本社会は「安心」を保証する社会であり続けるのか，それとも異なった社会になっていくと考えられるか。また，今後の日本の経済が発展を続けるためには日本社会がどのような社会になっていくのが望ましいと考えられるか，筆者の議論を踏まえて，あなたの意見を述べなさい。(500字以内)

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

解答案をつくってみよう

100

200

300

400

500

（　　　　字）

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

観点	項目	評価
設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター3

答案例①

　これからの日本社会は、コロナ禍において人と関わることが減ったことで、「安心」を保証する社会の仕組みが崩れていくのではないかと考える。

　長年「安心」を保証されている場所で生活している中、最近はその「安心」を逆手にとり悪用する人が増えてきたように感じる。昨今、直接人と接する機会が減り、授業や友達との会話など、リモートで何かをすることが増えてきた。便利な反面、直接対面せずに物事を決めるのは、多少不安な部分もある。友達同士の約束ならばよいが、それが仕事の面となると不安が増すのではないだろうか。

　「安心」というのは、対面で取引をするからこそ成り立つものだ。よって、これからは、日本でも裏切られるリスクを考えて行動しなければいけなくなると思う。

　今後、日本の経済が発展を続けるためには、やはり「安心」が保証された社会であり続けるのが良いと思う。リモートでのやりとりは今後も増えていくだろう。その時に、対面してないからやらないというのではなく、困ったときは互いに助け合うのがよいと思う。助け合い、協力することで日本の経済を発展させてきたので、これからもそうするべきだ。

(500字)

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見（主張）	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター4

答案例②

　私はこれからの日本の社会は「安心」を保証し続ける社会であり続けて、さらにその「安心」が保証されるような範囲が広がっていくと考える。ただし、必ずしもそれは良いものであるとは限らない。

　文中の筆者の主張を踏まえて、私は日本の集団主義社会的な側面が「安心」をもたらしているのは、その集団を乱すような行動をしたときに与えられるペナルティのとらえ方にあるのだと思う。一人一人、ペナルティが大きいと考えるからこそ集団が滞りなく存続できるように行動しようとするのである。集団社会が「安心」をもたらすということは集団の外に出ることの「不安」をもたらすということでもあるのではないだろうか。つまり、自分が集団の中にいるのだという安心感のために他者を監視し、自分自身を監視しなければならなくなるのだと思う。

　現在は情報化が進んだことによって遠方の人を監視することも、ペナルティを与えることも簡単になった。これからの日本の経済が発展を継続していくためには集団を成立させるために監視することだけではなくその集団内での少数派や集団の外に目を向けて本当に良いものをみんなで探していく必要がある。

(500字)

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見（主張）	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第13講

社会科学系(6)

統計の意義と限界

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

文章1

1　近年アメリカの教育学界においては,さかんにエビデンスの重要性が叫ばれ,エビデンスに基づいた教育方法の評価が行なわれるようになってきている。

2　その最たるものは,ブッシュ政権時に成立した「落ちこぼれゼロ(No Child Left Behind)法」からスタートしたWhat Works Clearinghouse(WWC)プロジェクトだろう。

3　落ちこぼれゼロ法の中には,「不利な状況にある生徒への教育サービスの計画にあたっては,科学的根拠のある研究結果を考慮しなければならない」とか,「若者の暴力やドラッグを防止すると科学的に示された施策に予算を振り向ける」といったように,合計100回以上も「科学的根拠のある研究」という表現が登場するそうだ。

4　WWCプロジェクトは,こうした科学的根拠に基づいて教育プログラムを計画したり評価したりするために,これまで行なわれてきた教育関係の実証研究を片っ端から収集し,系統的に整理した。そしてその結果をインターネット上に公開することで「どのような教育方法が科学的に推奨されるのか」を明らかにし,全米の教育の質を向上させようとしたのである。落ちこぼれゼロ法という政策自体にはいくつかの問題が指摘されてもいるが,少なくともこうした科学的な姿勢を大々的に教育へ持ち込んだこと自体は大きな功績である。

5　不思議なもので,教育という分野に関しては,まったくと言っていいほどの素人でも自分の意見を述べたがるとい

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

う現象がしばしばおこる。よっぽどアウトローな人生を送ってでもこない限り,先進国に住む人間のほとんどは何かしらの形で学校教育を受けているし,子どもが生まれればその教育をしなければいけない。

6　そのため,「自分が教育された」あるいは「自分が子どもを教育した」という個人的な経験のみから教育の良し悪しを判断し,意見するということがしばしば見られる。あるいは,ただ大学在学中に弁護士になったとか,子どもを全員東大に進学させたといった人の個人的な経験をありがたがって信頼するという人もいる。

7　だが,どのような教育がいいか,という問いへの回答は,教育される本人の特性や能力,環境などさまざまな要因によって左右されるし,医療と同様に不確実性の大きい分野でもある。自分が病気になったときに,まず長生きしているだけの老人に長寿の秘訣を聞きに行く人はいないのに,子どもの成績に悩む親が,子どもを全員東大に入れた老婆の体験記を買う,という現象が起こるのは奇妙な事態だとは思わないだろうか。

8　たとえば,

・教師に生徒の成績に基づいた競争をさせて,ボーナスの査定にも反映させればいい
・子どもは小学校入学前から英才教育を施すことで天才に育つはずだ
・数学教育にもっとコンピュータを取り入れて効率化をはかるべきだ

　など,さまざまなアイディアが,教育学者からも教育者からも,ただの素人からもしばしば提唱される。しかしながら,果たして本当にそれが正しいのかどうかは,結局のところデータと統計学の力を借りなければ誰にもわからないのだ。

9　ちなみに「教師に競争させてボーナス査定をする」というアイディアについては,2006年から2009年にかけてナッシュビル・パブリックスクールで延べ2万4000人の生徒と300人の教師を対象に実験が行なわれた。そして「統計学的に何の改善も見られないか,むしろ悪影響」という結果が得られている。

10　2番目の早期教育については,4700名の3歳から4歳までの子どもに読み書きと算数の早期教育を行なった結果,

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

確かに3歳あるいは4歳の時点では，同年代の他の子どもと比べて読み書きや算数の成績が明確に高かったものの，小学1年生になった頃に追跡調査を行なってみると両者の差は消失してしまった，という統計解析の結果が得られている。

⑪　コンピュータを使った教育は，この3つのアイディアの中では唯一有望で，伝統的な授業を行なわれた生徒と比べ，統計学的に明らかと言えるレベルで数学の成績が上昇していたというI CAN Learnプログラムと呼ばれる取り組みも存在している。

⑫　もちろんアメリカ人の結果がそのまま日本人に適用できるかどうかは議論の余地があるが，このような教育方法のアイディアに関して有用性が判断できるようになったのも，統計学の力あってのことである。

出典）西内啓（2013）『統計学が最強の学問である：データ社会を生き抜くための武器と教養』ダイヤモンド社。

文章2

⑬　そもそも，最初の「統計」は，社会問題をめぐる論争に影響を及ぼすことを目的とするものだった。統計という意味の英語statisticsが今日の意味を帯びるようになったのは，1830年代，ニューヨークの改革論者たちが，ニューヨークには売春婦が1万人いると見積もった頃のことだ。統計の先駆けは，「政治算術」と呼ばれた。これはおもに人口と寿命を計算しようとするもので，17世紀のヨーロッパ，とりわけイングランドとフランスに現れた。分析者は，出生と死亡，結婚を数えようとした。それは，人口が増えるのは国家が健全な状態(state)にある証拠だと信じていたからだ。このような数値的調査――および社会的，政治的繁栄の非定量的な分析――をおこなう人たちは，statistと呼ばれるようになった。やがて，statistによる社会調査から，定量的な証拠を指す新しい言葉，statisticsが生まれた。

⑭　初期の社会研究者たちは，社会についての情報は政府が賢明な政策を立案するうえで役に立つと考えた。この人々は当時の科学の発展をよく知っており，他の科学者と同じく，正確さと客観性を重視するようになった。計数――数量化――によって，研究の精密さを高め，多くの情報を要約することができた。やがて社会研究は理論的な面が小さくなり，定量的な面が大きくなっていった。研究者たちは，データを集め，分析するうちに，パターンを見いだすように

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

なった。毎年の出生と死亡の数，そして結婚の数まで，比較的安定していることを発見した。このことから，社会の諸事情の根底には秩序があり，社会で起こることは単に政府の最近の行動だけに左右されるのではないと思われ，分析者たちは，根底にある社会的条件にこれまでより関心を向けるようになった。

⑮　19世紀のはじめには，社会秩序がとりわけおびやかされているように思われた。都市はこれまでになく大きくなり，経済は工業化しはじめていたし，米国とフランスの革命によって，政治的安定を当たり前のこととは見なせないということがはっきりした。情報の必要性，社会政策の指針となる事実の必要性は，かつてなく大きくなっていた。さまざまな政府機関が統計を収集，発表しはじめた。米国とヨーロッパのいくつかの国は，人口統計を集めるために定期的な国勢調査をおこないはじめた。警察は犯罪と犯罪者の数を記録しはじめた。医師は患者の記録をつけた。教育者は学生を数えた，等々。学者は統計学協会を組織して，研究結果を分かち合い，統計を集めたり，解釈したりする最善の方法を論じあった。また，19世紀の数多くの社会問題――貧困と病気，売春と児童労働，工場労働と，土地を失った農業労働者の問題――に取り組もうと試みた改革論者は，苦しみの拡がりと深刻さを示すうえで統計が役に立つと気づいた。統計は政府当局者と改革論者の双方に，自分の言い分が正しいという証明を与えた。数字は主張に一種の精密さを与えた。改革論者は，漠然と定義された問題として売春を語るのではなく，科学的，数値的な主張をしはじめた（たとえば，ニューヨークには売春婦が1万人いると）。

⑯　そういうわけで19世紀に統計――社会生活に関する数値――は，社会問題を記述する権威ある方法となった。科学を重んじる態度が広まりつつあり，統計があれば，科学の権威をもって社会政策をめぐる論争に勝負をつけることができた。また現に，最初の統計学者たちは主としてそれを目指した。数を数えることによって社会を研究し，その結果出てきた数字を用いて，社会政策に影響を及ぼそうと志したのだ。そして，成功した。統計は社会問題を測定する最善のすべとして広く受け入れられた。今日なお，統計はこうした問題を理解するうえで中心的な役割を果たしている。しかし，19世紀から今日まで，社会統計には2つの目的があった。1つは公式のもの，1つは隠されたものだ。公式の目的は社会を正確にありのままに記述することである。しかし，

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

人々は社会問題についての特定の見方を支えるためにも統計を用いる。数字が政治的闘争の武器となるため，数字がつくりだされ，繰り返し伝えられる。そして，しばしば，数字は数字であるがゆえに正しいにちがいないという主張の陰に政治的意図は隠されてしまう。人々は特定の見解を裏づけるために統計を用いるのであり，誰がなぜその数字を用いているのかを検討することなく，数字を正確なものとして受け入れてしまうのは，単純素朴すぎる。

出典）ジョエル・ベスト（林大訳）（2002）『統計はこうしてウソをつく：だまされないための統計学入門』白揚社。

注意：漢数字は算用数字に直した。

文章3

⑰　ゆとり教育が見直しを迫られている。2002年度の新学習指導要領や全国一律で導入された学校週5日制によって，学校の授業時間数は数学や国語など従来科目を中心に大幅に削られた。そして，2004年12月に公表されたOECD（経済協力開発機構）による生徒の学習到達度調査の結果は，教育関係者に衝撃を与えるものであった。特に15歳の読解力が，前回の8位から14位へと加盟国平均水準にまで低下している。

⑱　読解力以上に以前から問題視されているのが，日本人の英語力の弱さである。中学校，高等学校と国民の多くが6年間も英語教育を受けていながら，大多数は英語下手であるとさまざまな識者によって指摘されている。そしてその根拠の1つとしてよく引用されるのが，TOEFL(Test of English as a Foreign Language)の英語試験の結果に関する国際比較である。アジアのなかでも最下位レベルで，北朝鮮と常にビリを争っているというような現状に対して歯がゆい思いをしている人は少なからずいるだろう。

⑲　確かに受験者の国別得点をみると，毎回惨憺（さんたん）たる結果となっている。アジア諸国のなかでの順位をみると，24ヵ国中22位（1991～1993年，いずれも7月から翌年6月までに実施された結果。以下同様），27カ国中23位（1993～1995年），25カ国中20位（1995～1996年），同23位（1996～1997年），同24位(1997～1998年)，23カ国中21位(1998～1999年)，同22位（1999～2001年），30カ国中29位(2001～2002年)，同28位(2002～2003年)，29カ国中28位(2003～2005年)となっている。

⑳　特に1997年7月から1998年6月にかけては，25カ国中

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

24位だったが，これは北朝鮮と同得点で，実際は最下位であった。また，日本より下位になったことのある国や地域は，北朝鮮のほかは，ラオス，モンゴル，バングラデシュ，タイ，マカオとその顔ぶれも固定している。

21 このような惨めな結果が10年以上も続けば，やはり日本人は英語ができないのかと嘆くのも無理ないのかもしれない。多くの識者も自虐的な意見を述べているが，そのなかでも典型的な声として，政府税制調査会長を務める一橋大学石弘光教授のコメントを引用させていただく。

> このように英語力の向上に関心が高まっている中で，1997～1998年のTOEFLの点数で見て，日本はアジア25カ国の中で北朝鮮と並んで最下位になったというショッキングな結果が報道されている。TOEFLは非英語圏の人々が，アメリカやカナダの大学に入学しようとするときに必要なもので，いわば国際的な英語能力テストである。国際比較が可能なだけに，この点数が低いということは即国際的に見て英語力が劣ると見なさざるをえない。世界169ヵ国で見ると，日本の成績は実に155位という屈辱的な地位におかれている。最近大学のキャンパスで見る限り，日本人の中で海外経験も増えまた帰国子女の数も増えたこともあり，英語を自由にこなせる教官層や学生も以前よりも大幅に増大している。しかしこれはあくまで特殊な状況で，一般にはTOEFLの低い点数が示すように，日本人全体の英語力は国際的に見て最低の部類なのだろう。　（『大学はどこへ行く』講談社現代新書，2002年）

22 それでは本当に，平均的な日本人の英語力は世界的にはこの程度のものなのだろうか？

23 私自身もこの本を読んだときは，日本人の英語力はやはりその程度なのだと思ってしまった。その一方で，本当にそうなのかと疑う気持ちもあった。そこで実際どうなっているのか，TOEFLのデータをもう少し詳しく調べてみると，単純に日本人の英語力を世界最低レベルと決めつけるのはどうも早計ではないか，と考えるようになったのである。

24 石教授のコメントが正しいというためには，各国の受験者の質が同程度である必要がある。厳密には，各国から無作為に抽出した同じ年代の一定数の受験者の結果によって比較しないことには，どこの国の英語力が高いか低いかということは正確には分からないのである。

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

㉕　TOEFLでの成績は，英語圏の大学への留学のための基準ともなっているものである。おおむね国民のなかの18歳から30歳ぐらいまでを母団体とするのが妥当だろう。そして，TOEFLの試験は本人が出願して受けるものであり，無作為抽出によって約4700人の高校1年生を選んでいる学習到達度調査とはまったく異なる。あくまでも受けたい人が受験しているのであり，また，国によっても受験者数は大きく異なっている。実は受験者数に関しては，毎年トップは日本で，多い年には10万人を超えることもあった。近年は韓国に抜かれるようになったが，それでも2番目である。アジアに限ると，韓国，日本，インド，台湾，中国と1万人を超える受験者の国がある一方で，ブルネイ(7人)，モルジブ(13人)など，20人に満たない国もある(2004～2005年)。

㉖　TOEFLの試験を受けるためには，140ドルの受験料が必要とされている。例えば受験者数が41人のラオスの人口は約500万，ASEAN諸国のなかでは最貧国の1つに位置づけられており，公務員の初任給は月20ドル程度ともいわれている。このような高額な受験料を支払ってまでTOEFLを受験するのは，ラオスのような途上国では留学の必要に迫られた政府職員などごく一部に限られてしまう。当然のことながら，少ないチャンスをものにするために，受験に際して死に物狂いで勉強していることは想像に難くない。

㉗　その一方で，日本では学校によっては，すべての学生に強制的に受験させるところもあるように，さまざまな層が受験している。留学を気軽に考えている受験者も少なからず含まれているだろう。このような受験者層の差や受験者総数(国民に占める割合)を考慮すれば，日本人の英語能力はアジア最下位クラスと断定してしまうのはあまりにも自虐的だ。少なくとも，ラオスやカンボジアなどより低いことはありえないだろう。

㉘　あるいは，日本に関しては平均的な国民の英語力を示していると仮にいえたとしても，比較の対象としているアジア諸国の受験者の多くは，エリート層にほぼ限定されていて，比べること自体に無理がある。

出典) 田村秀(2006)『データの罠：世論はこうしてつくられる』集英社新書。

注意：漢数字は算用数字に直した。原文を修正した部分がある。

文章4

㉙　100年以上前，シャーロック・ホームズはイライラしなが

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ら，辛抱強い相棒ワトソンに訴えた。「データ，データ，データ！ 粘土がなければレンガはつくれないじゃないか」。現代なら，ホームズの願いは確実にかなう。パワフルなコンピューターがいくらでもデータを分析してくれる。私たちの問題は，データが足りないことではなく，目の前にあるデータに惑わされることだ。とはいえ，それは私たちのせいばかりとは言えない。責任の一端は私たちの祖先にある。

30　進化には，非常にわかりやすい特徴がある。生存や繁殖に役立つ遺伝的性質を持つ生き物は，そうした性質を持たないものとちがって，次世代にその性質を引き継いでいく。そうして世代から世代へと受け継がれていくうちに，そうした価値ある性質は支配的なものとなる。

31　蛾（が）の一種であるオオシモフリエダシャクの有名な歴史は，その最たる例だ。オオシモフリエダシャクは本来，明るい色をしていて，鳥から身を守るために，保護色となる木に止まって過ごす。ところが，1848年，イギリスで暗い色のオオシモフリエダシャクが発見され，1895年にはマンチェスターで見られるオオシモフリエダシャクの98パーセントが暗化していた。1950年代になると，この流れが逆行する。いまでは暗色のオオシモフリエダシャクはほとんど見られず，絶滅寸前となっている。

32　これは進化の面から説明できる。暗色のオオシモフリエダシャクの出現時期は，産業革命による大気汚染の広まりと一致している。木々が煤（すす）とスモッグで黒くなったことで，暗色のオオシモフリエダシャクのほうが，木に止まったときにより目立たなくなり，結果として，暗化した蛾のほうが生きのびて繁殖する確率が高くなったため，それが遺伝子プールのなかで優勢となったのである。その後，イギリスでは大気汚染対策の法律が施行されたことで木がきれいになり，今度は明色のオオシモフリエダシャクのほうが，目立たなくなった。生きのびるために有利な色のおかげで，いまでは明色のオオシモフリエダシャクが繁殖している。

33　自然淘汰（とうた）には，もう少しさりげない例もある。たとえば，研究結果は一貫して，男も女も均整の取れた顔と体を持つ人にひかれることを示している。文化は関係ない。どの社会でもそうだし，赤ん坊にも，なんと，動物にも当てはまる。一部のオスのツバメの尾羽（おばね）を刈り取り，非対称に見えるようにして行なった実験がある。ほかのツバメの尾は対称的な形のままだ。そこにメスのツバメを放したところ，対称的な尻尾を持つツバメのほうが好まれたという。対称性を好

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

むのは，見た目だけの問題ではない。対称性は，オスの強さや健康，繁殖能力に悪影響をおよぼす遺伝子の欠陥がないことを示している。非対称性を好む生き物は，強くて生殖能力の高い子孫を残す可能性が低くなるため，対称性を好むほうが遺伝子プールで優勢となったのだろう。

34　私たちが生まれつき対称性を好むようにできているのは，私たちの祖先が厳しい世界で生きのびるにあたって，パターンを認識することが役立ってきたことを示す一例なのだ。黒い雲はよく雨を降らす。茂みから何か聞こえれば，捕食者が潜んでいるかもしれない。食べ物や水を見つけ，危険を察知し，生殖能力の高い相手を見つけるのに役立つパターンを認識した祖先は，その能力を次世代に引き継いでいった。逆にそうしたパターンを認識できなかった祖先は，自分の遺伝子を次世代に残していけなかった。何世代にもわたって自然淘汰（とうた）が繰り返された結果，私たちはパターンを探し，見つけたパターンの意味を考えるようになったのである。嵐雲は雨をもたらす。捕食者は音をたてる。

35　残念ながら，遠い昔の人たちが生きるうえで役立ったパターン認識の能力は，データが複雑化し，簡単には解釈できなくなった現代に生きる私たちには役に立たない。それどころか，目に見えるものを説明したいという，私たちに組み込まれた欲求は，2つの認知ミスを引き起こす。1つは，パターンとそれを説明する理屈の魅力に簡単に屈してしまうこと。もう1つは，自分の考えを裏づけるデータにとびつき，矛盾する証拠を無視すること。私たちは，観察したパターンに一致するからという理由で，物語を信じ，いったん物語を信じると，それに固執する。

36　クラップス（サイコロの出目を競うゲーム）のテーブルで，7が続くとき，あなたは，勝ちたいという強い気持ちがあるから連勝しているのだと思う。サイコロが2つとも1で負けが続いても，勝ちたい気持ちがあるのだからそろそろ勝てるはず，と思う。サイコロは過去のことは覚えていないし，将来のことも気にしていないという事実に思いはおよばない。サイコロは生き物ではない。サイコロの目が持つ意味は，人間が勝手に付与しているにすぎない。私たちは連勝しているときや，連敗が止まったときは，それによって自分の理屈をより強化する。負け続けているとき，あるいは負けに転じたときには，無意味な物語にしがみつくための言い訳をこしらえる。

37　アスリートが幸運の靴下を洗わずに身につける。投資家

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

が人気株を買う。事業で失敗したのに，今度こそは大丈夫とさらに金をつぎ込む。みな同じことだ。私たちは，不確実な世の中を確実なものにしたい，コントロールできないものをコントロールしたい，予測できないものを予測したい，と切望している。この靴下を穿(は)いてうまくいった。ということは，この靴下のおかげでうまくいったにちがいない。誰かがこの株を買って儲かった。ということは，この株を買えば儲かるはず。これまでは運が悪かった。となれば，運を変えなければならない。私たちの目には，秩序ある世界は混沌(こんとん)とした世界よりも好ましく映る。

㊳　こうした認知ミスがあるから，私たちは統計にだまされやすくなる。意味のないパターンでも，それが政府の政策，マーケティング・プラン，投資戦略，健康サプリメントの効果の根拠であると言われれば，すぐに意味があるものとして受け止めてしまう。人間の弱点は，世界を理解したいという欲求から生じていて，それを乗り越えるのは非常に難しい。

出典：ゲアリー・スミス（川添節子訳）（2019）『データは騙る：改竄・捏造・不正を見抜く統計学』早川書房

原典：STANDARD DEVIATIONS by Gary Smith Copyright (c) 2014 by Gary Smith. Permission from Gary Smith c/o The Andrew Lownie Literary Agency Ltd arranged through The English Agency (Japan) Ltd.

注意：漢数字は算用数字に直した。原文を修正した部分がある。

（2021年度　北海道大学　経済学部　後期）

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

文章1から文章4までで説明された,統計の意義と限界を踏まえて,行政による政策や企業の戦略がどのように立てられていくべきか,あなたの意見を述べなさい。解答の際には,自らの意見について理由を挙げながら,説明しなさい(700字以上,800字以内)。

解答案をつくってみよう

100

200

300

400

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

500

600

700

800

（　　　　字）

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見（主張）	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター3

答案例①

統計はそもそも社会問題をめぐる論争に影響を及ぼすことを目的としたものであった。社会を数値化するために調査し、正確に数量化することで、漠然と問題を語るのではなく科学的な正しさを伴う数値的な判断をすることができた。近年アメリカでは、教育方法におけるエビデンスの重要性が盛んに叫ばれるようになった。教育関連の実証実験を収集し、どのような教育方法が科学的に推奨されるのか明らかにすることで、そのアイデアの有用性が判断できるようになった。教育という個人的な経験が信頼されやすい分野において、統計という科学的な姿勢を持ち込んだこと自体も大きな功績である。このように統計の意義は、漠然とした問題を数値によって明確にし、判断基準として活用できることである。

しかし、人々は特定の見方を支えるために統計を用いることもある。数字は正しいに違いないという主張の陰で、好ましい結果になるように矛盾する証拠を無視し、自分の考えを裏付けるために統計を利用しようとする。ここに統計の限界がある。統計データに人間の偏った解釈が加えられることで、事実が曖昧になってしまう。さらに、それが統計に基づく行政の政策や企業戦略であると公表されると、多くの人々は疑うことなく納得する。

行政による政策や企業の戦略を立てる上で、統計は欠かせないものである。しかし、数値に偏った解釈を加えてはいけない。公平な視点を持つことが大切だ。また数値だけではな

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

く、市民や顧客のリアルな声を理解しようとすることも必要だと思う。数値的な根拠があるとしても、例外となる弱い立場の人がいることを忘れてはいけない。政策や企業の戦略の背景には、意図があることを多くの人は知るべきである。何か商品を売りたいから、有効性のあるデータを捏造して宣伝している可能性もあると疑いの視点を持ち、統計に騙されないように気を付けることが必要だ。

(778字)

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

ⒸRECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター4

答案例②

　社会問題を記述する権威ある方法である統計は、特定の見解を裏付けるために有効である。しかし場合によっては、自分の考えを裏付ける都合の良いデータにのみ飛びつき、それに矛盾する証拠を無視することもある。その際には、統計の利点である正確さと客観性を示すことのできる根拠とは、言い難いものとなってしまうであろう。

　例えば、本文の例に挙げられている日本の英語力の弱さに関しても、ＴＯＥＦＬが世界最低レベルという統計結果により裏付けられている。しかし、例えば諸外国のＴＯＥＦＬの受験対象者と日本での受験対象者の学力は同等なのかなど、基準が同じでなければ、データが正確とは言い難い。一概に、英語力が弱いから早期教育という対策で正解なのかというところも、さらに統計をとる必要があるだろう。

　また、日々更新されるコロナの感染者数に関しても、一概に増加傾向にあるという統計結果だけでは、その具体的な実態について分からないだろう。そもそも、その感染者数のカウントがどのように行われているのか、その対象が問題となってくる。また、軽症、重症など症状の程度、年齢層により、それぞれの感染対策は異なってくる。

　よって、一つの統計結果から、さらに細分化する、対象を変えるなど、あらゆる面から検証し、それぞれの問題解決に有効活用することが望ましいと考える。その際に、目の前

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

にあるデータに惑わされる、あるいは都合の良いデータのみ取り上げるのではなく、あらゆる可能性の中で探る必要があるように思う。

ゆえに、統計は正しく活用することで、あらゆる社会問題を解決に導く糸口となり、正確さと客観性を示すことのできる根拠となり得る。よって、偏った都合の良い捉え方ではなく、諸問題に対して、様々な方向性から検証できる活用が、鍵となると考える。

(776字)

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S　A　B　C　F
意見(主張)	設問と意見との関係	S　A　B　C　F
	独自性・独創性・発展性	S　A　B　C　F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S　A　B　C　F
	重要性・問題性	S　A　B　C　F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S　A　B　C　F
	簡潔な記述	S　A　B　C　F
表記・表現	誤字・脱字	S　A　B　C　F
	段落の設定	S　A　B　C　F
	制限字数	S　A　B　C　F
	文体の統一	S　A　B　C　F
	表現技法	S　A　B　C　F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第14講

社会科学系（7）
システム思考

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

1　総合政策学部で扱う「政策」は幅が広く，身近な共同体の取り組みから国際社会での取り決めに至るまで多岐にわたります。政策が扱う課題がさまざまであるため，それに向き合う方法も多彩になりますが，いずれの場合も，まずはその課題の構造を分析することが入口になります。

2　分析の方法には，文書やインタビューといった質的データを扱う定性的手法と，アンケートや統計，実験結果といった数的データを用いる定量的手法があります。長いあいだ，この二つの手法は別々に行われてきましたが，近年ではその両方を用いて研究する混合手法が盛んになっています。それはそれぞれの手法が持つ長所と短所を活かし，補うためです。

3　定性的手法は，ある事例に関する文字情報を集めて分析することで，結果が引き起こされた原因を探ること，発見することに長けています。一方で，その原因が他のどのような事例にも当てはまるか，つまり普遍的な原因かどうかを検証することは苦手です。

4　それに対して，定量的手法は，多くの数的データを解析することによって，どの要因がより強く結果に影響しているかを明らかにできます。一方で，分析にあたって取り上げられる要因は，私たちがすでに発見しているものに限られます。

5　混合手法は，この双方の長所をもってそれぞれの短所を補うことを目指すものです。多くの場合，文書やインタビューといった定性調査によって原因と考えられる要素を定め，それらがどのような結果をもたらすかを定量分析で

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

明らかにするという順番が取られます。

⑥　この試験でもみなさんにそうした手順を踏んで課題に取り組んでもらいたいところですが，あいにく試験時間も問題文の量も限られています。本格的な分析に挑むことは入学後の楽しみに取っておくこととし，ここでは入口となる定性分析の，そのまた入口に取り組んでもらいたいと思います。

⑦　課題を分析するといっても，思いつきや行き当たりばったりで進めては，着実な成果を得ることは難しいでしょう。まずはきちんとした手法に基づいて課題の構造を理解し，そのうえで課題を解決する方法を探ることが肝要です。

⑧　そのため，まず課題を捉えるための道具と考え方を，着眼点（ツール【1】），構造理解（ツール【2】），解決方法（ツール【3】）に分けて紹介します。それを用いて，問題（問1～3）に答えてください。分析の対象となる実例はケース【A】～【C】として問題文に続けて掲載してあります。

ツール【1】：課題を構成する要素を見出す着眼点―1つのAと3つのI

⑨　まず，1つめの分析道具として，課題を構成する要素を見出す際に役立つ「1つのA」（Actors）と「3つのI」（Interests, Ideas, Institutions）という着眼点についてお話します。

⑩　課題は，さまざまな人が関わりあうことで生じています。それは課題によって個人であったり，組織であったり，国家であることもあります。こうした当事者，行為者，関係者のことを**アクター**（Actors）と呼びます。アクターには意識的に課題に関わる者もあれば，無意識に関わっている者もあります。

⑪　学校の授業を改善するという課題を例に考えてみましょう。アクターとなるのは生徒，クラスのなかのグループ，先生，校長などでしょうか。少し範囲を広げてみれば保護者や住民，市区町村レベルで変えようとするなら地方自治体の議員，教育委員会や市区町村長が入ってくるでしょう。国家レベルまで広げれば国会議員や中央省庁の担当部局，そして国民が入ってきます。範囲が広がるほどアクターは増え，課題の構造は入り組んできます。

⑫　この複雑な構造を理解するための分析道具として用いられるのが「3つのI」，すなわち，**利益**（Interests），**理念**（Ideas），**制度**（Institutions）です。順番に説明していきましょう。

⑬　**利益**は，その課題についてそれぞれのアクターが持つ利

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

害のことです。先ほどの例でいえば，生徒にとっては授業の面白さやわかりやすさ，宿題の量が多いか少ないかといったことが気になるでしょう。保護者にとっては子どもの成績や理解度はもちろん，学費がどうなるかも心配でしょう。教師から見れば，必要となる準備の大変さや勤務時間がどうなるかという点は気になるでしょう。

⑭　**理念**は，それぞれのアクターが持つ考えや信念のことです。どんどん学んでいきたい生徒もいれば，じっくり学びたい生徒もいるでしょう。教員には授業スタイルへのこだわりがあるかもしれません。校長にも自身が思い描く学校像があるでしょう。それぞれが考える「正しさ」や理想像が交錯していることがわかるでしょう。

⑮　**制度**は，規則のように明文化されたものはもちろん，慣習や規範といった文章になっていないものも含めて，私たちを制約するルールや仕組みを指します。学校教育法や教育基本法といった法律から，黒板に向いて姿勢を正して座る，授業中は静かにするといった「きまり」，さらには「高校生は高校生らしくすべきだ」といった価値規範も私たちを制約する，広い意味での制度と捉えられます。

⑯　その課題にどのようなアクターが関わっているのか。それぞれのアクターがどのような利益をもち，どのような理念で，どのような制度のもとで動いているのか。これを整理すれば，一見複雑に見える課題であっても，その構造を整理して，実現可能な改善策を考えることができるようになります。

参考：秋吉貴雄，伊藤修一郎，北山俊哉『公共政策学の基礎〔新版〕』有斐閣，2015年，
ゲイリー・ガーツ，ジェイムズ・マホニー（西川賢，今井真士訳）『社会科学のパラダイム論争』勁草書房，2015年

ツール【2】：課題の構造を描き出す―フレーミングとアロー・ダイアグラム

⑰　ツール【1】で述べたように，課題はさまざまなアクターの利益と理念，それを取り囲む制度によって成り立っています。それぞれがどのように関わり合って課題が生まれているのかという構造を理解できれば，課題を俯瞰的に捉えて，意味のある政策を導くことができます。ここでは，そのためのツールを2つ紹介します。

⑱　アクターはそれぞれに利益や理念に基づいて課題を捉えています。この捉え方を**フレーミング**といいます。ツール【1】であげた授業改善の例でいえば，生徒は「授業がつまら

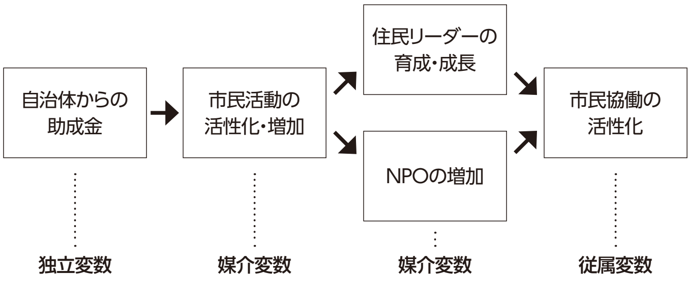
©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ない」，保護者は「子どもの成績がよくない」，教師は「生徒がついてこない」といったフレームで課題を捉えています。それらは相互にぶつかることが多く，ある一面からのフレーミングに基づいて課題を解決しようとすると，かえって状況を悪化させることがあります。分析を行う者は，より俯瞰的に課題の本質を捉えたフレーミングを行う必要があります。

⑲　それぞれのアクター，利益，理念，制度を確認してから俯瞰的なフレーミングを行うと，課題の構造が見えてくるでしょう。課題の原因となっている要因を**独立変数**と呼びます。それに対する結果を**従属変数**と呼びます。変数というだけあって，数学のｘやｙのように大きくなったり小さくなったり，増えたり減ったりと変化します。

「風が吹けば桶屋が儲かる」ということばがあるように，通常，原因と結果は直結しません。学校に，より多くの予算（独立変数）が投じられたとしても，それがどう使われるかによって授業が改善されるかどうかという結果（従属変数）は変わってくるでしょう。原因と結果のあいだにはさまざまな変化の要因があるからです。これを**媒介変数**と呼びます。

⑳　原因から結果に至る課題の構造は，独立変数から媒介変数を経て従属変数に至る流れ（フロー）としてまとめることができます。これを**アロー・ダイアグラム**と呼びます。下にあげた図表例は，市民協働の活発化をめぐるアロー・ダイアグラムです。ボックスがそれぞれ独立変数（原因），媒介変数，従属変数（結果）を，矢印が影響を与える方向を示しています。自治体からの助成金が増えれば市民の活動は活性化し，リーダーが育成され，NPOが増え，結果として市民協働が活発化するという構造を描き出し，理解を容易にしています。



参考：伊藤修一郎『政策リサーチ入門』東京大学出版会，2011年，ポール・ピアソン（粕谷祐子監訳）『ポリティクス・イン・タイム』勁草書房，2010年

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

ツール【3】:課題を解決する方法を示す―システム思考

21　雲が立ちこめ,空が暗くなり,木の葉が風に巻き上げられると,もうすぐ雨が降るとわかる。また,豪雨で流れていく水が何キロメートルも離れたところの地下水に流れ込むことも,明日には空が晴れることも,私たちは知っている。こういった出来事は時間的にも地理的にも離れているが,すべて同一のパターンの中でつながっている。それぞれがほかのものに影響――たいていは目に見えない影響――を与えている。豪雨のシステムは,その全体を考えることで初めて理解できるのであり,どこであろうとパターンの一部分を見ることでは理解できない。

22　ビジネスや人間によるそのほかの企てもまたシステムである。それらも相互に関連する行動が織り成す,目に見えない構造でつながっており,互いへの影響が完全に現われるまでには何年もかかる場合も多い。私たち自身がそのレース細工の一部として織り込まれているため,変化のパターン全体を見ることは二重に難しいのだ。システム思考は,パターンの全体を明らかにして,それを効果的に変える方法を見つけるための概念的枠組みであり,過去50年間にわたって開発されてきた一連の知識とツールである。

出典:ピーター・M・センゲ(枝廣淳子,小田理一郎,中小路佳代子訳)『学習する組織』英治出版,2011年(一部抜粋)

原典:Excerpt(s) from THE FIFTH DISCIPLINE by Peter M. Senge, copyright (c) 1990 by Peter M. Senge. Used by permission of Doubleday, an imprint of the Knopf Doubleday Publishing Group, a division of Penguin Random House LLC. All rights reserved.
Arranged through Japan UNI Agency, Inc., Tokyo.

23　システム全体を理解するとは,どういう意味だろうか。第一に,従来のレンズではなく全体的なレンズを通して,自分が変えたいと思っている状況を正しく理解するということだ。従来の思考法は,「手を切ったので,傷口が治るように絆創膏を貼る」というような単純な問題には機能する。だが,従来の思考法は,あなたが解決したいと思っているような,複雑かつ慢性的な社会問題や環境問題に対処するのには適していない。

24　たとえば,ホームレス問題の場合,解決策は単に保護施設の提供に留まらない。路上生活者たちの多くは,周期的に保護施設,路上,病院,拘置所を巡るので,一時的な保護施設

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

を提供するだけでは不十分だ。ホームレスをなくすには，手頃な価格の恒久住居，慢性的なホームレスに対する支援サービス，経済開発などを含む複雑で長期的な対策が必要だ。これはつまり，ホームレスの発生を防ぐ団体と，ホームレス状態になった人たちを支援する団体，支援サービスと雇用が保証された恒久住居の提供によってホームレス状態を終わらせる団体の間に新たな関係性を確立するということだ。サービスの提供者を連携させて，連続した支援ができるようにすることで，すべての関係者の問題解決能力が高まるのである。

出典：デイヴィッド・ピーター・ストロー（小田理一郎監訳，中小路佳代子訳）『社会変革のためのシステム思考実践ガイド』英治出版，2018年（一部抜粋）

原典：Copyright (c) 2015 by David Peter Stroh. Permissions arranged through Japan UNI Agency Inc., Tokyo.

㉕　次から，政策の事例が3つ，ケース【A】～【C】として示されています。【A】は政治，【B】は外交，【C】は社会における実例です。事例の内容が分かりやすいように新聞記事と当事者の証言を組み合わせています。新聞記事は事例の全体像を理解することに役立つでしょう。当事者の証言はいずれも躍動感に富む体験談ですが，同時にここで語られていないことも，本人が気付いていないこともあるでしょう。

ケース【A】パートナーシップ政策

「広がる『パートナー制度』，進まぬ同性婚論議」『朝日新聞』2020年9月9日

㉖　同性カップルの関係を公的に認める「パートナーシップ制度」が始まってまもなく5年が経つ。導入自治体は50を超え，これらの自治体に住む人は3千万人に達した。同性カップルを夫婦と同等の関係と考える意識は広がりつつあるが，同性婚の議論は進んでいない。なぜなのか。

㉗　NPO法人「虹色ダイバーシティ」と東京都渋谷区がパートナーシップ制度について調べたところ，6月末時点の導入自治体は51，同性カップルは1052組だった。導入自治体に住む人は約3400万人で，全人口に占める割合は26.4%。制度に法的効果はないが，住宅契約や医療機関での面会などで「家族」として認める動きが広がっている。ただ，東北6県や北陸3県は空白地域で，四国や九州，中国地方もまだら模様だ。

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

㉘　パートナーシップ制度では解決できない課題も多い。所得税の配偶者控除は受けられず，子どもの共同親権は持てない。育児休業や介護休業も取得を認めていない企業や自治体が大半だ。同性カップルに婚姻を認めないのは憲法が保障する「婚姻の自由」と「法の下の平等」に違反するとして，国を相手取った訴訟が各地で起きている。

㉙　NPO法人「EMA日本」によると，いま同性婚ができるのは世界の28カ国・地域。2001年のオランダを皮切りに広がり，11年に国連人権理事会が性的指向などによる差別問題に取り組む決議を採択したことが，多くの先進国で性的少数者の差別を禁じる法律の成立を促した。G7で法的保障がないのは日本だけとなっている。

㉚　金沢大の谷口洋幸准教授（国際人権法）は「日本では政府が差別を解消しなければいけないという意識が薄い」と分析する。日本では，政府・自民党に夫婦と複数の子という「伝統的な家族」の形を重んじる考えが根強い。自民党は16年作成のパンフレットで「同性婚容認は相いれない」と反対を掲げた。国会では19年6月，野党3党が同性婚を認める民法改正案を衆院に共同提出したが，審議は進んでいない。今年3～4月の朝日新聞と東大の調査では，同性婚の賛成派（46%）が反対派(23%)を上回り，自民投票者も同じ傾向だった。

出典：（ニュースQ3）広がる「パートナー制度」、進まぬ同性婚論議
朝日新聞2020年9月9日　朝日新聞社に無断で転載することを禁じる
承諾番号24-1280

㉛ **石川大我氏（参議院議員，前豊島区議会議員）インタビュー（2020年）**

――政治の道を志して豊島区議会議員になられたのは何故ですか。

石川　僕はこの社会をLGBTにとってより生きやすいものにするためには4つの方法があると思っています。1つめは，今お話ししたようにLGBT当事者同士がつながること。それによって当事者がエンパワーメントされます。2つめは，当事者以外の人に正確な情報をきちんと知ってもらうこと。3つめが，メディアなどを通じてしっかりとLGBTの正確な情報を拡散していくこと。

㉜　それで，4つめとして，やっぱり政治があると思ったんですね。そう思ったきっかけとして，一つエピソードがあります。同性婚が認められている国の人と日本人が同性同士で国際結婚をしようとすると，相手の国によっては婚姻要件具備

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

証明書，すなわち婚姻する要件が備わっていることを証明する書類が求められる場合があります。なぜこれが必要かというと重婚を防ぐためで，海外からだと日本の戸籍システムにアクセスできないので，日本人の申請者が日本で結婚してるかどうかが分からない。だから，日本で結婚していないことを証明してあげる必要があるんですね。2002年までは証明書が問題なく発行されていたんですけれども，その年に相手方の性別欄というのができて，申請者と結婚相手の性別が同じである場合，証明書が発行されないという状況になりました。それで，同性婚が認められている国で，日本人が海外の人と同性婚をするということができなくなってしまいました。

33　そんな声を聞いていたので，国会の議員さんたちと一緒に法務省に対して交渉をしたんですね。「同性婚ができるはずの国で当事者の人が結婚できなくなっているから，婚姻要件具備証明書の相手方の性別欄を外してくれ」と訴えました。政府の見解としては，まず，婚姻要件具備証明書というのは日本国内において結婚ができるという証明書だと。それで，相手方の性別欄に男と書いてあって，申請者自身も男性の場合だと，日本では同性婚が認められていないから証明書を発行できないということでした。交渉の結果，婚姻要件具備証明書には結局のところ性別欄が残ったままですが，新たに独身証明書というものができて，それがあれば海外で同性婚ができるようになりました。「日本人とまた同性婚できるようになった」ということで，これは海外でも結構報道されました。

34　このように，自分たちが抱えている問題を国会に届けて，関心を持った国会議員がそれを議題にすることで実際に変化が生まれるという経験をして，政治が果たす役割というのはあると思いました。今例えば政治に対してあまり期待していないとか，誰がやっても同じっていうこととかが言われますけど，政治に関わることによって我々の生活が良くなったという原体験が，僕が政治に関わるきっかけになりました。それで，まずは地元からということで2011年に豊島区議会議員に立候補し，当選しました。

35 **――2019 年に豊島区議会で同性パートナーシップ制度が全会一致で可決されました。成功に至った背景というのは何だったと思われますか。**

石川　これは，自治体に住むLGBT当事者の皆さんが声を挙げたというのが一番大きかったと思うんですね。自分は

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

2011年に議員になってから,様々な場面で同性パートナーシップ制度をやるべきだということを言ってきました。

㊱　2015年に渋谷区と世田谷区でパートナーシップ制度ができる前から,「豊島区が日本で一番に,同性カップルを認める制度をつくるべきだ」とは言ってたんですが,なかなか前に進みませんでした。それが動くきっかけになったのは,豊島区に住む当事者の皆さんが「レインボーとしまの会」というグループを作って,自民党から共産党,そして一人会派,無所属の人にまで,地域の当事者として働きかけを行ったことでした。グループの方々は,勉強会なんかもやりながら議員さんの理解を少しずつ得ていったんですが,顔の見える存在として地域の当事者が声を挙げることの重要性を僕はそこですごく感じました。

㊲　もちろん,議会の中に当事者の議員がいるということも大事だと思います。当事者の議員がいることで,他の議員さんたちも,LGBTの当事者が確かにいるということを意識するようになります。全国で少しずつ立憲民主党の当事者の議員も増えてますし,それが大事であるということはもちろんですが,その一方で,地域の当事者たちが議員をサポートしたり,声を出したりすることもとても大切だと思います。

㊳　その後,2017年に「レインボーとしまの会」の皆さんが署名を集めて議会に対して請願を出しました。パートナーシップ制度を導入することや,同性カップルも区営住宅に入居できるようにすることを求めるものです。自民党は残念ながら反対しましたけれども,公明党や共産党,民進党系の議員のグループも無所属の人たちも賛成してくれて,請願が議会を通りました。その請願を受けて,区長との面談をやったり,区長に対する申し出をしたりしましたが,そういう流れの中で,当事者が声を挙げるということはすごく大きいと思いました。それで,最終的に同性パートナーシップ制度を導入する条例改正については自民党も反対をしなかったんですが,それはやっぱり住民たちが顔の見える形で声を挙げたということが大切だったのかなと思います。

出典：石川大我「<特集インタビュー：令和 新しい時代の公共政策>多様性を認め合う社会を実現するために」『公共空間』18号,2020年(一部抜粋)

㊴ **ケース【B】国際貿易政策**

「WTO協定を国会承認 新食糧法も成立 年内締結」(『朝日新聞』1994年12月8日)

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ウルグアイ・ラウンド（新多角的貿易交渉）合意を具体化し，自由貿易体制の強化を目指す世界貿易機関（WTO）の設立協定締結承認案と，食糧需給価格安定法（新食糧法）案など関連法案が，8日午後の参院本会議で自民，社会，新緑風会，公明などの賛成多数で可決され，承認・成立した。政府は年内に協定を締結する方針。これにより，日本は来年1月に予定されているWTO発足時から加盟国となり，コメ市場の部分開放に踏み出すとともに，新たな貿易秩序づくりの一翼を担う。

㊵　米国議会に続き，世界貿易に大きな地位を占める日本で協定締結が承認されたことで，欧州をはじめ世界各国の締結に弾みがつくとみられる。8日にはウルグアイ・ラウンドの参加国がジュネーブでWTO実施会議を開き，来年1月1日からの発足を決める。WTO本部はジュネーブに置かれる予定だ。

㊶　WTOは，戦後の世界貿易を支えてきたGATT（関税および貿易に関する一般協定）体制を事実上終結させ，より一層開かれた貿易体制の維持，拡大をめざす機関。GATTと比べ，貿易摩擦に伴う紛争処理の迅速化を図ったのが大きな違いだ。対象分野もモノの貿易だけだったのをサービスや知的所有権にまで広げた。

㊷　協定では農産物貿易は関税化を原則としたが，日本のコメはミニマム・アクセス（最低輸入量）の受け入れを条件に特例扱いとされた。新食糧法はコメ市場の部分開放に対応するとともに，市場原理を強化するため食糧管理法に代わって制定された。コメの全量管理を建前としてきた政府の役割を輸入，備蓄，流通計画の作成などに限定。減反するかどうかは農家の判断に任せることにした。

㊸　コメの卸・小売業への参入をしやすくし，自由米（ヤミ米）を追認するなど規制も緩和する。部分開放に関する規定は来年4月，その他の項目は来年11月からそれぞれ施行される予定。本会議に先立つ参院WTO設立協定特別委員会では，自民，社会，新緑風会，公明などの賛成多数で承認・可決し，農業基盤整備のいっそうの推進などを政府に求める付帯決議を採択した。本会議でも，予算措置での「特別の配慮」による国内農業対策の充実などを求める決議をした。

出典：WTO協定を国会承認新食糧法も成立年内締結　朝日新聞1994年12月8日　朝日新聞社に無断で転載することを禁じる　承諾番号24-1280

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

44 **石原信雄(当時,内閣官房副長官)インタビュー(1996年夏)**
――宮沢内閣の外交課題だったウルグアイ・ラウンドはいかがでしたか。
石原　ウルグアイ・ラウンド交渉の中で,工業製品は,我が国は模範生で,自由化をどんどん行った。しかし,農業は…当初ヨーロッパ,とくにフランスとアメリカの対立が主で,非常に交渉が難航して遅れましたが,これがクリアされれば,次はコメの問題になることは明らかでした。与党も野党も,国会では輸入は絶対認めない,いわゆる「一粒たりとも」と主張されていた。基本的に日本のコメは国内で自給をするんだと,その趣旨で通してきましたし,これは農水省の側も農水大臣もその線で国会答弁をしてきている。ですから,もし若干なりともコメの輸入を許容するということが,ウルグアイ・ラウンド交渉を妥結させる上で必要な場面が来たら,それは総理大臣が最終的に決断するしかない。それは宮沢内閣が発足する前からの流れだったんです。

45 **――細川内閣でウルグアイ・ラウンドが一つの決着を見ますが,その過程で官邸の役割はどのようなものだったんですか。**
石原　実は,ウルグアイ・ラウンド交渉で非常に重要だったのは,事務局長の交替だったんです。ドンケル事務局長は非常に硬直的な人で,原理原則に忠実で例外を認めない。いわゆる「例外なき関税化」ということばに象徴されるように,ドンケルさんはこれをまさに地でいったわけです。日本にとってコメは特別の意味があるんだと主張しても耳を貸さないわけです。そのために交渉が難航した面もあるんです。

46 　ところが,〔出題者注:後任の〕サザーランド事務局長は柔軟な人です。あの人はいろいろな収まり方があっていいのではという感じなんです。事務局長が代わったことが,ウルグアイ・ラウンド交渉の空気を和らげた効果は非常に大きかったですね。この人は幅をもって相談できるなという感じになったんです。日本の農業団体にはつねにジュネーブの状況が伝わっていましたから,サザーランドになってから非常にホッとしていましたね。

47 　一方,細川総理は宮沢総理以上に,日本はコメと心中するわけにはいかないという考えを強く持っていました。国全体の状況を睨んで,コメについては安易な妥協はしないけれども,コメのために日本がウルグアイ・ラウンド交渉を壊すようなことをしてはいけない。細川総理は粘るだけ粘ってわが国の実情を反映させた上で,コメの自由化,いわゆる

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

部分輸入は認めざるを得ないんじゃないか，という気持ちをもっていました。

48 ——**農水省の体制と官邸はどういう関係になるのですか。**

石原　私の感じを申しますと，歴代内閣というか自民党が非常に強硬だった。農政族が強硬だったこともあるんですが，農水省の事務方もそれに呼応して非常に硬かったんです。そこで，農水省の次官が京谷昭夫君に代わった。彼は農水省の中でも大局論者で，大局を見て考えなきゃいかん，コメだけで農政が回ってはいかんという，そういう思想の持ち主でした。

49 　それから塩飽二郎くんという事務方がね，彼はずっとジュネーブで仕事をしていましたから，早くから，コメについてはある程度弾力性をもって臨むしかないと思っていました。それとなく彼の報告を聞きながら感じていました。

50 　一方，細川さんの日本新党は都市系の議員をバックにしていますから，日本新党や公明党はコメの輸入自由化についてはある程度の柔軟性をもっていました。

51 　ですから国内的には，細川内閣になってコメ問題についてはいっそう姿勢が柔軟になってきた。何よりも，与野党が入れ代わって非自民の連立政権になったわけですね。それで，自民党以上にコメの問題については硬かった社会党が与党になり，大きくそのことが響いたと思います。

52 ——**社会党の反対論者にはどういう説得をしたんでしょう。**

石原　連立政権としてウルグアイ・ラウンドもギリギリに追い込まれて，関税化は一切ダメ，輸入そのものが一切ダメで「一粒たりとも」という主張では，もうこれは立ち行かない。だから関税化は何としても阻止しなければいかん。しかし，その代わりコメは国内産で需給することを基本とするが若干の例外は認めざるを得ないとね。

53 　しかもあのときは新生党の小沢一郎代表幹事も，コメの部分自由化は仕様がないという意見でした。ウルグアイ・ラウンドを成功させるためには，それくらいの犠牲は日本側も受け入れざるを得ないんじゃないかという思想でした。

54 　社会党の村沢牧さんなどを中心とする農政派，これが「一粒たりとも」なんですよ。最強硬派です。自民党よりも頑なでしたからね。そこをどう説得するかがポイントだった。そこで，当時の社会党のトップの山花貞夫さんもわりと硬かったんですが，山花さんは政治改革担当大臣になって入閣して，党首が村山さんになっていたんです。その村山さんはもともと自治労の出身で，農林系ではない。だから，基本的

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

にはある程度,理解しやすい立場だったと思うんですよ。

55　そこで12月の最終段階で,関税化は阻止する。その代わり,一定の経過措置を講じながら部分的な輸入をすることを受け入れたわけです。それによってウルグアイ・ラウンド交渉が妥結するというところに行ったんです。最終段階では,細川内閣をもたせるためにも,与党である社会党がこの問題でこれ以上突っ張ってはいけない,なんとか総理を支えようじゃないかと,説得に当たったのは〔出題者注：社会党の〕久保亘さんでした。あの時は久保さんが書記長で,村山さんが委員長でしょう。久保さんが一生懸命,政府与党と社会党の中央執行委員会のあいだを行ったり来たりしてました。

56　本当に,久保さんはあのとき大変でした。午前2時半ぐらいだったかな。やっと社会党の中央執行委員会がやむを得んという返事を官邸にもってきたんです。そこでサザーランドに総理から電話を入れてもらって,ようやくまとめたからということで,最終決着したんです。

57　農水省はもう,条件闘争になったわけです。いま問題になっている6兆100億円。十分な手当てをするということで収めに回って,農水省も実を取ったわけです。

出典：石原信雄『首相官邸の決断ー内閣官房副長官石原信雄の2600日』中央公論新社,2002年(一部抜粋)

58 **ケース【C】待機児童政策**

「保活と就活『両立無理過ぎ』」『朝日新聞』2019年3月22日

「#保育園落ちた」。新年度を前に今年もそんな声がSNS上にあふれる。中でも仕事を探したい専業主婦には,保育園を探す「保活」と勤め先を探す「就活」の2つの高い壁が同時に立ちはだかる。乗り越える道筋はあるのだろうか。

59　「保活と就活の両立って無理ゲー(クリアが困難なゲーム)過ぎません?」。山梨県の専業主婦の女性(35)は,ため息をついた。ツィッターに「#保育園落ちた」と書き込んだ一人。他県で正社員として働いていたが,結婚を機に退職し,夫の住む山梨に引っ越した。同世代は働く女性が多く,今は自分の服を買うのも夫に申し訳ない。昨春,3人目を出産。将来のため働こうと「求職」を理由に保育所入所を申し込んだが,落ちた。近くの認可外保育所は月約5万円で今の自分には高すぎる。「こんな状況で女性活躍って言われてもなぁ」。

60　2015年に施行された「子ども・子育て支援法」施行規則では,保護者が求職活動をしている場合も保育所に子ども

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

を預けられると明記している。だが,実際は難しい場合が多い。昨年4月現在の認可保育所に入れていない全国の待機児童数は1万9895人。特定の保育所を希望しているなどと判断され,待機児童に数えられていない「隠れ待機児童」は7万1300人に上る。自治体は,各家庭の「保育の必要性」を点数化して認可保育所に入る優先順位を決めるのが一般的だが,求職中だと共働きに比べて不利になりやすい。
出典:(#ニュース4U)保活と就活「両立無理過ぎ」　働きたい女性、SNSに不満　朝日新聞2019年3月22日　朝日新聞社に無断で転載することを禁じる　承諾番号24-1280

61 駒崎弘樹氏(認定NPO法人フローレンス代表理事)のケース(2013年発表)
　2005年から病児保育サービスで社会問題を解決してきた駒崎氏であるが,2009年からはさらに待機児童問題に取り組み始める。待機児童とは,保育所入所申請をしているにもかかわらず満員などの理由で保育所に入所できない状態にある児童をいう。

62 　なぜニーズがあるのに保育所の数が足りないのかを調べたところ,大きな課題は児童福祉法と厚生労働省の政令で定められた20人という定員数であるということがわかった。最低20人でないと認可されず,補助が受けられない。しかし20人規模だと広い物件が必要になり,都市部の物件は家賃が高かったり,適する空き地や空き物件を確保するのが難しく,作れない。

63 　「でも待機児童は都市部に集中しているため,都市部で保育所を作らなければ意味がない。10人とか9人とかという規模にできるならば,マンションの一室や空き家の一軒家で開設できるから,物件を探すのが非常に楽になる。なので,20人よりも少ない規模の保育園というのを作って,待機児童問題を解決しようと思ったんです」(駒崎氏)。

64 　同時に,保育スタッフとして「保育ママ」という制度に目をつけた。保育ママとは,保育所に入所できない主に3歳未満の児童を保育者の居宅などで保育する保育者の通称である。国の要綱に基づき,市区の単独事業としても行われている。2010年4月より規制が緩和され,無資格者であっても一定の研修を修了することで要件を満たせるようになった。ただし,居宅の部屋を家族のプライバシーを守りながら

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

確保することが日本の住宅事情では難しいことから，その数は997人に留まっていた。また自治体から依頼されて個人が全責任を負うため，休みも取りづらい。

65 駒崎氏は，病児保育よりはるかに裾野の広い保育所不足の問題を解決するためには純粋なビジネスとして扱わない方がよいと判断し，最初から国策にすることを視野に入れて行政に働きかけていた。そこでまず，民主党の勉強会で講師に招かれた時に知り合った参議院議員に相談したところ，厚生労働省の試験的事業という枠組みを作って実施できることとなった。ただし，保育園は市町村事業であり，該当する自治体が動かなくては実際の事業にできない。そこで駒崎氏は故郷であり待機児童が多い江東区に，国から許可を得た事業を実施しないかと相談に行くが，あっさりと拒絶される。

66 「その時に痛感したのが，国と自治体は上下関係ではなくて対等なので，国が自治体に命令することはできないということ。行政っておもしろいことに，トップダウンに見えてトップダウンじゃない。こうなったら区議会を動かそうと考えた。行政は区議会からガンガン言われるのを嫌がるので，しらみつぶしに議員を口説いていき，区議会議員を固めることで，ようやく江東区の担当者が動きました」（駒崎氏）。

67 そして最後の難関は，物件の周辺住民であった。タイミングよく都市再生機構（UR）が賃貸マンションを用意してくれたが，当該物件の両隣と上下階の住民に保育園の開設許可を得ようとしたところ，上階に住む若い夫婦が首を縦に振らない。そのため当初予定していた2010年4月1日の開設日は使っていない集会場で迎え，別の物件を探して5月1日から移るという綱渡りでオープンした。

68 物件の準備は綱渡りだったが，利用者は9人の定員のところに20名超の申し込みがあるほどの人気であった。開園後しばらく経った後にとった利用者アンケートでも，9名の保護者全員が満足しているという回答が得られた。また，今回は保育者の確保にも苦労しなかった。一般的な保育園だと1人で何十人もの園児を担当するため，1人1人を丁寧に見ることのできないことにフラストレーションを抱えていた保育士や保育経験者が多数応募してきたのである。「少人数保育」は保育者にとっても大きな魅力なのだった。

69 駒崎氏には，厚生労働省がフローレンスの病児保育サービ

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

スをコピーして全国に展開するための施策を打ち出したものの,うまくいかず3年で中断するという苦い経験があった。

70　「失敗の理由は,僕たちと官僚側とのコミュニケーションがうまくいっていなかったから。国や行政と敵対関係になるのではなく,もう少しちゃんとコミュニケーションして,水平展開されるようにすべきだった。補助事業にするためには,あまり最新でないもののほうがいい。だから自治体に対しては,これは新しいことではない,保育ママの延長なんだと説明した。まったく新しいことをやると嫌がられるが,すでに実施していることなら行政も理解しやすいし面倒くさくない。とりあえず小さくスタートして,自治体を巻き込むことを優先した」(駒崎氏）。

71　そうして自治体を説得し,立ち上げるところはできたが,次は「20人」という制度の縛りを外さなければ,小規模保育所の普及にはつながらない。内閣府の待機児童対策特命チームの事務局長に相談したところ,準備中の法案に19人以下の利用定員を認める「小規模保育サービス」を組み込んでもらえることとなった。この制度は子ども・子育て支援関連の制度・財源・給付を一元化するとともに,株式会社,NPOなどの多様な事業主体の参入を認めるものでもあり,保育業界の自由化に反対する既存の保育団体を支持団体として抱える自民党は猛烈に反対していた。

72　既存の保育団体は,自由化によって市場競争が生まれると保育の質が落ちると主張する。しかし,待機児童問題を解決するためには,まず事業者の数を増やしてサービスを行き渡らせることが必須であり,そのうえで本当に質の高い保育を行う事業者を育てることが大事であると駒崎氏は考え,この法案を通すために既存のメディアやツィッターを用いたソーシャル・プロモーションを開始した。また2012年5月に与野党のキーマンを揃えてニコニコ生放送で討論する企画をセットアップするなど,議会関係者にも働きかけた。そして「子ども・子育て支援法」は同年8月に参議院本会議で可決成立した。この法案が施行される2015年10月には20人未満の小規模保育が正式に認められる。

出典：宮地恵美,飯盛義徳『慶應SFCの起業家たち』慶應義塾大学出版会,2013年(一部抜粋,改変)

（2021年度　慶應義塾大学　総合政策学部）

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

ここまで、課題を捉えるための道具と考え方を示してきました。よりわかりやすく考えられるように、具体的な実例を用意しました。これを題材として問題に挑んでみましょう。

以下、上述したツール【1】～【3】を用いて、課題を構成する要素を見出して整理し（問1）、課題の構造を描き出し（問2）、その実践を改善するための具体的な提案（問3）を行ってください。

問1　課題を構成する要素を見出し、整理する

ツール【1】を読んだうえで、ケース【A】～【C】それぞれについて、実施された政策とその目的を記し、アクターを書き出してください。アクターは主要なものを4つまで書くことができます。そのうえでアクターごとに、それぞれが持つ利益、理念を書き出してください。そして、それらはどのような制度のもとで動いているかを記してください。

ケース【A】～【C】は新聞記事と当事者の語りですから、記者や本人が見えていない、語っていないこともあるでしょう。そうした「書かれていないこと」があればそれも含めて、みなさんが重要だと考えるものを書き出してください。

問2　課題の構造を描き出す

ツール【2】を読んだうえで、ケース【A】～【C】のどれか1つを取り上げて課題の構造を図示します。まず、取り上げるケースの番号・名称に○をしてください。そのうえで、そのケースに潜む本質的な課題を見出し、どのような課題としてフレーミングすべきかを考え、それを示すタイトルを自分のことばで記してください。そのうえで、課題の構造をアロー・ダイアグラムの形式で描いてください。その際、問1で書き出した要素を考慮して、より現実に即したものになるよう心掛けてください。

問3　課題を解決する方法を示す

問2で取り上げた課題について、ツール【3】を参考に、システム思考の観点に立った改善の提案を論じてください。その際、問1、問2を踏まえて、誰が何をするかを具体的に記してください(800字)

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

解答案をつくってみよう

問1

ケース【A】

ケース【B】

ケース【C】

問2

取り上げるケース：

- ケース【A】　パートナーシップ政策
- ケース【B】　国際貿易政策
- ケース【C】　待機児童政策

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

解答案をつくってみよう

問3

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

700

800

（　　　　　字）

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

答案例　問1ケース【A】

①

政策：同性パートナーシップ制度
目的：同性カップルにも従来の家族制度のサービスを適用する
制度：法律で認められた婚姻関係は異性婚のみ

アクター	利益	理念
同性カップル	同性婚を認めてほしい	日本国民は憲法の下に平等
政府自民党(伝統的な考え)	法改正を行わない	伝統的家族と異なる家族形態は認めない
政治、市民団体	政治を変える、実績が作れる	国民が生きやすい社会を作る
国民	少数派の尊重によって自身の主張が通りやすくなる	1人1人が生きやすい社会を目指す

②　パートナーシップ政策

実施された政策：パートナーシップ政度
目的：同性婚の容認、LGBTへの理解ある社会の構築

アクター　同性カップル
●利益　住宅契約や医療機関での面会など、広く「家族」として認められる
●理念　同性カップルの関係を公的に認める
●制度　同性カップルに婚姻を認めない日本の法律

アクター　区議会議員
●利益　有権者による支援・サポートを受けられる
●理念　政治に関わることで、有権者の生活がより良くなる
●制度　LGBTに対する社会や当事者の理解不足

アクター　LGBT当事者
●利益　地域の当事者が声を挙げることで議員の理解を得られる
●理念　豊島区が日本で一番に同性カップルを認める制度をつくる
●制度　議会制民主主義

アクター　自民党
●利益　同性婚容認を認めないことで、自民党支持者の理解を得る
●理念　夫婦と複数の子どもによる伝統的な家族の形を重んじる
●制度　日本国憲法

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

答案例　問1ケース【B】

①

政策：WTO設立協定締結承認案とその関連法案
目的：ウルグアイ・ラウンドによる自由貿易体制の強化
制度：世界貿易を発展させる方針

アクター	利益	理念
農政族議員	日本のコメを守る	コメの自給は譲れない
都市派議員	WTO発足時からの加盟国として世界貿易の秩序作りの一翼を担う	コメの部分輸入を認める
WTO	日本で協定が締結されたことで世界各国の締結に弾みがつく	貿易を活性化させる
国内業者	卸、小売業への参入が可能になる	コメの市場原理を強化する

②　国際貿易政策

実施された政策：コメ市場の部分開放
目的：自由貿易の強化、新たな貿易秩序作りの一翼を担う

アクター　日本政府（官邸）
●利益　WTO設立協定の締結承認による、国際的な貿易体制の獲得
●理念　国際体制の受け入れ・承認
●制度　WTO設立、その体制下での農業政策

アクター　WTO
●利益　貿易摩擦に伴う紛争処理の迅速化、自由貿易体制の強化
●理念　GATTより一層開かれた貿易体制の維持・拡大、
●制度　あらゆるものの関税化

アクター　社会党
●利益　連立政権を維持させる
●理念　コメの関税禁止、輸入禁止など、日本のコメ農家を守る
●制度　非自民の連立政権

アクター　細川総理大臣
●利益　都市系議員、その支持者の意見を尊重することで支持を得る
●理念　コメの自由化、部分輸入の容認
●制度　WTO設立、その体制下での農業政策

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

答案例　問1ケース【C】

①

政策：小規模保育所
目的：待機児童を減らす
制度：保育施設の定員人数

アクター	利益	理念
保育施設を探している親	子どもを預ける	働きたい
保育ママ、保育士	1人1人を丁寧に世話できる	少人数保育が好ましい
区議会議員	社会改革の実績が作れる	住民のためになる
周辺住民	静けさを保つ	生活環境に大きな変化は欲しくない

②　待機児童政策

実施された政策：小規模保育サービスの普及
目的：待機児童問題対策

アクター　待機児童を抱える保護者
●利益　都市部の保育所が少なく、働きづらい
●理念　保育所に子どもを預けて働きたい
●制度　子ども・子育て支援法

アクター　駒崎弘樹氏
●利益　20人未満の小規模保育の設立、ビジネス活動に繋げる
●理念　待機児童問題の解決
●制度　NPO法人

アクター　保育士・保育経験者
●利益　少人数保育
●理念　子ども1人1人を丁寧に見られる理想の保育
●制度　保育ママ

アクター　既存の保育団体
●利益　保育現場の現状保持
●理念　自由化による市場競争によって保育の質の低下の懸念
●制度　既存の保育業界による独占

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

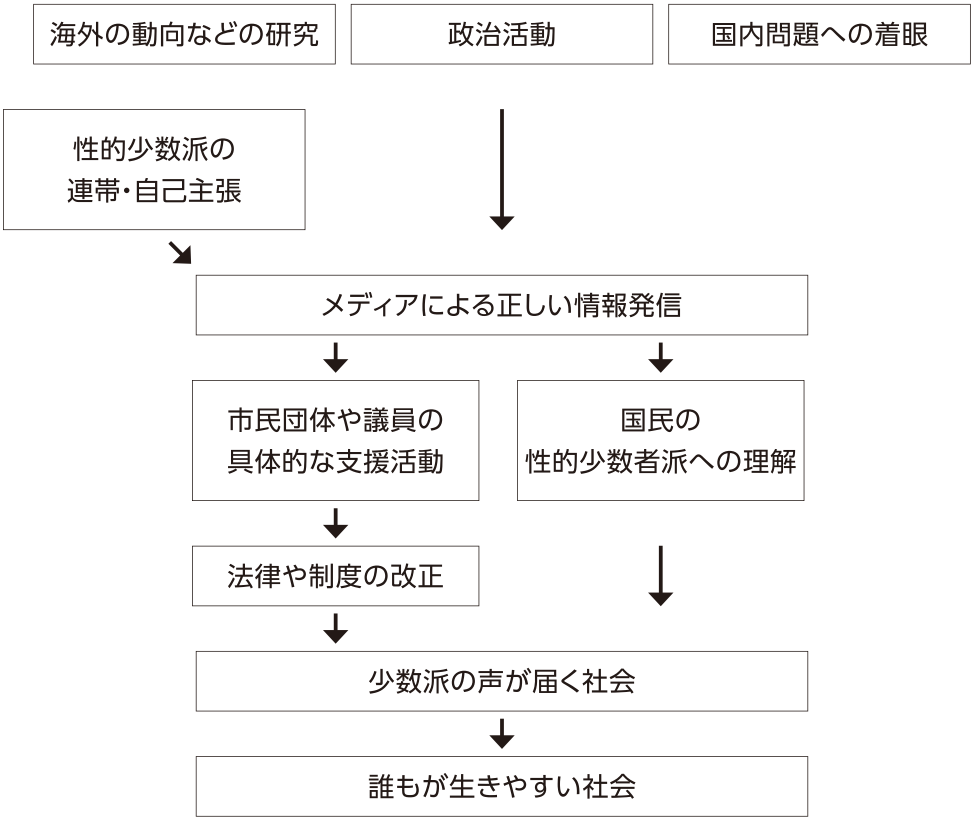
生徒メモ欄

教員記入欄

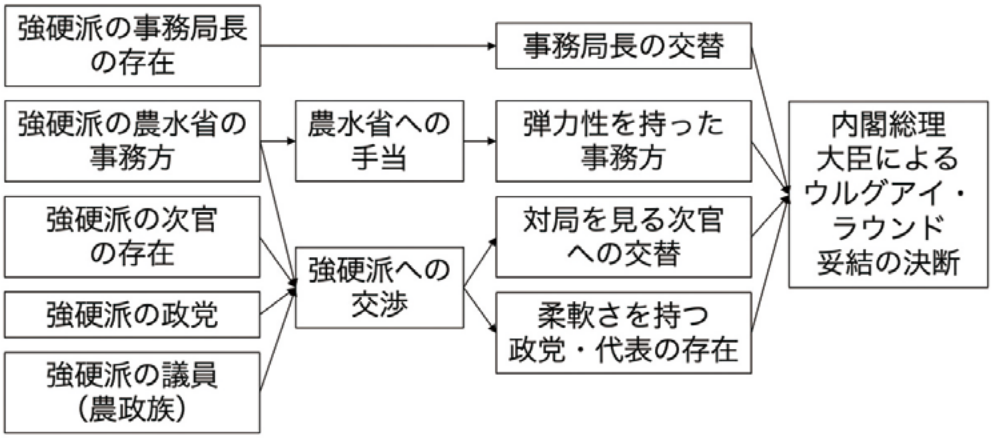
©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

答案例　問2

ケース【A】　LGBT問題への理解と当事者による働きかけ

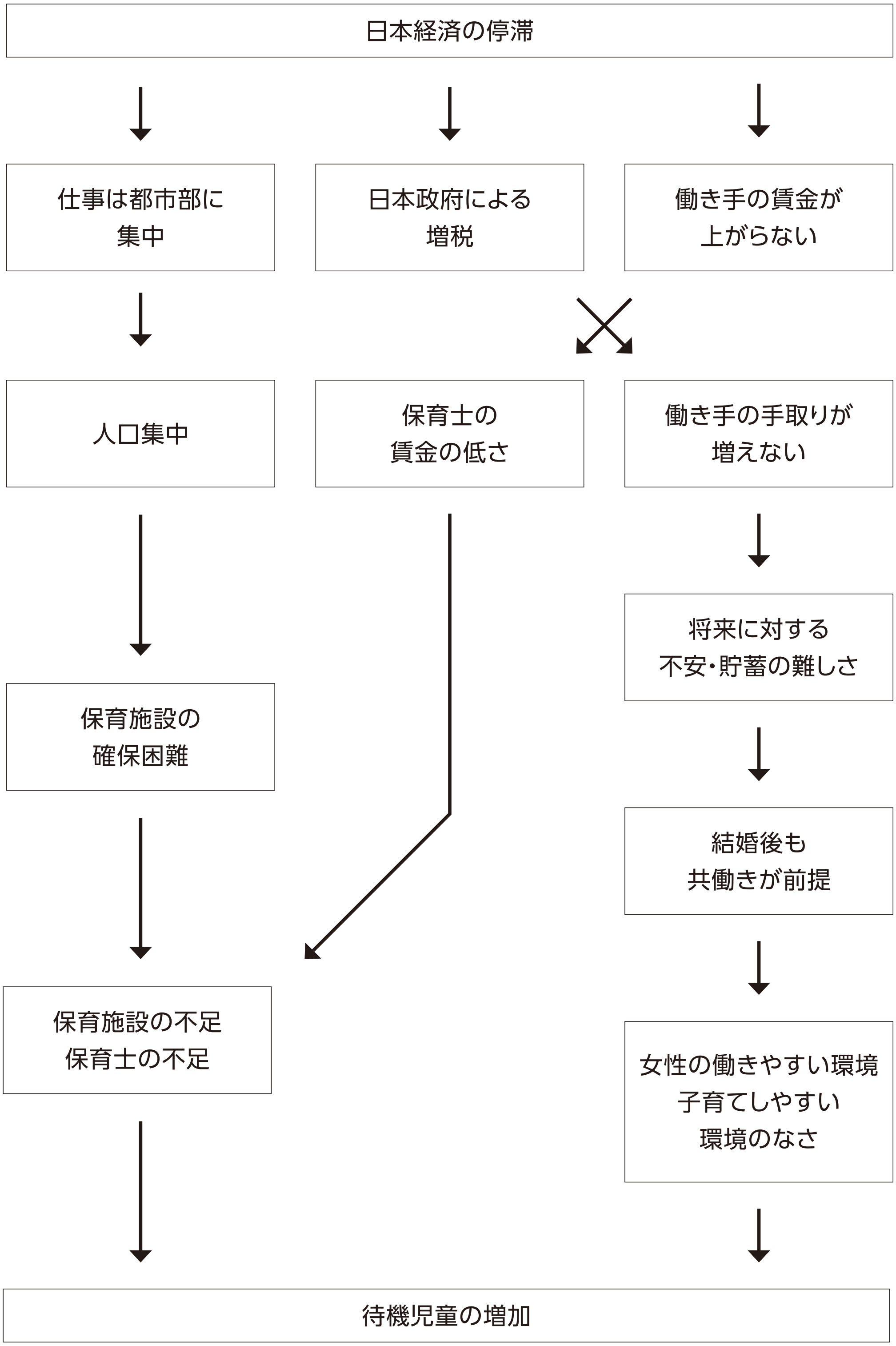


ケース【B】　コメ市場の輸入部分自由化とコメ農家の保護



©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ケース【C】　企業の賃上げの必要性と国の税金対策



©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見（主張）	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター3

答案例　問3①

　同性パートナーシップ制度が認定されたことは性的少数派にとって大きな前進だが、現在も単身親世帯への支援が不足しているなど、他の少数派や弱者への政治的配慮も改善していく必要がある。

　現代日本は超少子高齢化社会が進み、生涯未婚率も上昇し続けている。つまり、近い将来、独居老人が増加し、自民党が重んじる夫婦と子どもから成る「伝統的家族」は解体の一途を辿ると予想される。しかし、政策が伝統的家族をモデルにしているならば、仮にどれほど単身世帯が増えようとも彼らは政策に対しては弱者であり続けるだろう。豊島区の例に倣うならば、彼ら自身が団結して主張することが必要になる。しかし、貧困の例を見るまでもなく弱者だけで連帯することは困難なことが多い。少数派や弱者の連帯を助けるのは人権意識や個人の尊重の知識、海外の動向調査や少数派以外の人からの理解が多少なりともあることが前提となるだろう。

　誰かが主張するまで気付かないのではなく、自ら国民生活に配慮することが政治の努めであり、成熟した市民の振る舞いとして必要だ。そうすれば個人ブログのコメントから待機児童問題が着目されたように、小さな声を拾うこともできるだろう。あるいは、原因を同じくする問題へ応用することも必要ではないだろうか。同性婚否認の要因を伝統的家族に求めるならば、国民年金第３号被保険者制度問題のように、伝統的家族を想定して創設され

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

た税金、年金制度も改革の時期にきていると考えることができる。パートナーシップ制度で配偶者控除が認められないのであれば、それを認めるのではなく、配偶者控除を排して個人の控除額を増やすことも選択肢である。

　多様化する家族形態や生活に対応できる政治が求められており、それを助けるためにメディアによる正しい情報発信や当事者の主張が行われることで、誰もが生きやすい社会が成立するのではないだろうか。

(794字)

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S　A　B　C　F
意見（主張）	設問と意見との関係	S　A　B　C　F
	独自性・独創性・発展性	S　A　B　C　F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S　A　B　C　F
	重要性・問題性	S　A　B　C　F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S　A　B　C　F
	簡潔な記述	S　A　B　C　F
表記・表現	誤字・脱字	S　A　B　C　F
	段落の設定	S　A　B　C　F
	制限字数	S　A　B　C　F
	文体の統一	S　A　B　C　F
	表現技法	S　A　B　C　F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

ⒸRECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター4

答案例　問3②

　待機児童政策の改善法について、私は働き手の賃上げ、そして政府の減税対策の観点から改善案を提示していきたい。

　待機児童が増加している原因は、保護者が自分で育てる環境にないことにあると考える。日本経済はかつて「いざなぎ景気」と呼ばれるほど好景気であったが、ここ20年は殆んど日本の経済は成長しておらず、働き手の給料、手取りが増えていない現状である。結婚し子どもが生まれても、夫婦共に働きに出ないと生活が成り立たないのである。

　企業の内部留保が毎年更新されている、という記事を目にした。その一部を賃金に充てられないのか、と考えてしまうが、近年のコロナウイルスの影響もこの内部留保のおかげで乗り越えられた企業もあるという。一概に問題視はできない。2月に政府は賃上げ促進税制を導入することにより、今後働き手の賃金が上がることが期待できる。しかし、それだけでなく、現在給料から引かれている税金や、消費税、ガソリン税といったありとあらゆる税金の引き下げも必要であると考える。企業が賃上げの努力をしても、政府が増税すると働き手の手取りは低いままであるからだ。

　賃上げや減税対策が導入されると、保護者は子どもが小さいうちから無理に働きにでる必要がなくなり、子育ては自分で思うようにできるようになる。また保育士の賃金が高く、自分に合った働き方が可能であれば、働き手も増えることが考えられる。そうすると、保

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

育施設でできることも増えてくる。お祭りなどの季節行事、保育施設には入っていない子育て世帯向けの企画支援など、多くの子育てをしている親に寄り添える保育施設となる。

　保育所を増やして待機児童を減らすことは、需要と供給に合っていると考えられている。しかし、子どもにとっての幸せを考えたとき小さいうちから預けられるのが前提ではなく、親と過ごすことが第一で、多様な保育施設の在り方も今後考えてみる必要性がある。

（798字）

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第15講

医学・自然科学系(1)

科学とは何か

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

(1)

1　私は，人間の脳は根本的な欲求を持っていると思っています。つまり，脳を取り巻く世界とその世界を動かす力について，統一的で一貫した表象を持ちたいという欲求です。神話は，科学理論と同様にこの人間の欲求に応えています。

2　いずれの場合も，われわれがしばしばそう考えるのとは違って，われわれが見ているものを，われわれが見ていないもので説明しなければならないのです。つまり可視の世界を，不可視の世界で説明するのですが，不可視の世界とはつねに想像力の産物です。例えば，雷を神の怒りの表現とみることもできますし，あるいは雲と地球の間の電位差とみることもできます。病気を，ある人にかけられた呪いの結果とみることも，ウイルス感染の結果とみることもできます。しかし，いずれの場合でも，われわれが原因，あるいは説明体系として引き合いに出すものは，この世界を決定づけると見なされる不可視の力です。そのため，神話であれ，科学理論であれ，全ての説明体系は人間の想像力の産物なのです。しかし，神話と科学理論の大きな違いは，神話は硬直するということです。いったん想像力で生み出されると，神話はこの世界に対する唯一可能な説明と見なされます。出来事として語られるすべてが，その神話を裏付ける徴として解釈されるのです。ひとつの科学理論はそれとはまったく違うやり方で機能します。科学者は，自分たちの想像力の産物(科学理論)を「現実」すなわち，観察可能な事実を試したものと照合しようと努力します。その上，科学者たちは，理論の有効性の徴を集めるだけでは満足しませ

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ん。彼らは，理論を実験にかけることでもっと正確な別の徴を産み出そうと努めるのです。そして，実験結果は理論に一致していることもそうでないこともありえます。そして，もし一致が得られなければ，その理論を捨てて，また別の理論を見つけなければならないのです。だからひとつの科学理論の特性とは，いつも修正され，変更されるということです。

（フランソワ・ジャコブ「計画なき進化」『ダーウィン進化論の今日』より）
原典：François Jacob, Le Darwinisme aujourd'hui, edited by Emile Noël (c) Éditions du Seuil, 1979

(2)

3　これは自然のままに，そしてまったく真実のままに，正確に描かれた唯一の人間像であり，このようなものはまたとなく，おそらく今後もないであろう。私の運命または私の信頼によって，この原稿をまかされたあなたが，だれであろうとも，私は自分の不幸とあなたの真心とにかけて，また全人類の名において，この有益で類のない作品を滅ぼさぬようにお願いしたい。それはたしかに，これから始められるべき人間研究のためには，比較の書類としてなによりも役に立ちうるのである。また，私の敵によってゆがめられなかった私の性格の唯一の確実な記録を，私の死後の名誉から除かないようにお願いしたい。要するに，あなた自身が，たとえ私の宿敵の一人であっても，私の屍灰に対してまで敵であるのはやめてほしい。そして，あなたも私も生きていない時代にまで，むごい不正を持ちこまないでほしい。けっして悪を行なったことがなく，また行なおうとも望まなかった一人の人間に対して向けられる悪が，もしも復讐という名を持ちうるとしても，あなたが悪意を抱き，復讐心を持ちえたときに，なお寛大で心やさしかったという高貴な証拠を，せめて一度は示すことができるように。

4　第一巻

内心において，また肌で受けとめて。

私は，これまでにけっして例がなかったし，また今後も真似をして行なうものもないような仕事を企てている。私は自分の同胞たちに，一人の人間を，自然の真実のままに示したいと思う。そしてその人間というのは私である。

5　私だけである。私は自分の心を感じ，そして人々を知っている。私は自分が見たどの人のようにもつくられてはい

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

ない。現に存在するどの人のようにもつくられてはいないとあえて信じている。すぐれてはいないとしても，少なくとも別の人間である。自然が私をはめこんだ鋳型を，また壊したのが，良かったか悪かったかは，私の本を読んだあとでなければ判断できない。

6　最後の審判のラッパがいつ鳴ってもかまわない。私は手にこの書物を持って，最高の審判者のまえに出ていこう。私は声高くこう言うだろう。これが私のやったことです。考えたことです。かつての私の姿です。私は善も悪も同じように率直に語りました。悪いことはなにも隠さず良いことはなにもつけ加えませんでした。そしてなにかどうでもよい粉飾をほどこすことがあったとしても，それは記憶の喪失でできた空白を埋めるためにすぎなかったのです。真実でありうると自分で知っていたことを，真実と仮定することはできましたが，偽りだと知っていたことを真実としたことはけっしてありません。私は自分の過去をありのままに示しました。軽蔑すべき，卑しかったときはそのままに，善良で気高く，崇高であったときもそのままに。私は，あなた自身がごらんになったように，私の内面をさらけ出しました。永遠の存在である神よ，私のまわりに，無数の私の同胞を集めてください。彼らに私の告白を聞かせ，私の卑しさに嘆きの声をあげ，私の惨めさに顔を赤らめさせてください。彼らの各々に，こんどは同じ誠実さをもって，あなたの玉座のもとで，その心を打ち明けさせてください。そしてただの一人でも「わたしはこの男よりもよい人間だった」と言えるならば，言ってほしいのです。

（ジャン=ジャック・ルソー『告白』より）

（2021年度　東京医科歯科大学　医学部　後期）

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

(1)の文章から読み取れる，科学的真実とは何かを100字程度で説明した上で，(2)の文章で述べられている「真実」について分析し，それについてあなたの考えを述べなさい(600字以内)。

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

解答案を
つくって
みよう

100

200

300

400

500

600

（　　　　字）

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

ⒸRECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S　A　B　C　F
意見(主張)	設問と意見との関係	S　A　B　C　F
	独自性・独創性・発展性	S　A　B　C　F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S　A　B　C　F
	重要性・問題性	S　A　B　C　F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S　A　B　C　F
	簡潔な記述	S　A　B　C　F
表記・表現	誤字・脱字	S　A　B　C　F
	段落の設定	S　A　B　C　F
	制限字数	S　A　B　C　F
	文体の統一	S　A　B　C　F
	表現技法	S　A　B　C　F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター3

答案例①

　科学的真実とは、自分たちの想像力の理論を、観察可能な事実実験をし、もっと正確な答えを産みだそうと努めるが、一致が得られなければまた初めから見つけ、いつも修正され変更されるものである。

　（２）の文章で述べられている「真実」とは、「私」のやってきたこと、考えてきたこと、かつての「私」の姿であり、善いことも悪いことも包み隠さず、率直に語ったものである。真実であり得ると知っていたことを真実と仮定したが、偽りを真実とすることは決してなく、過去の自分をありのままに示したものこそ「真実」であると述べている。言ってみれば、自分の経歴書のようなものである。

　科学的真実は想像力から始まっている。その想像力を「現実」と照合し、理論に一致していることを確かめている。そして一致しなければまた違う「真実」を探さなければならない。科学的真実の「真実」は結果により左右されるものであり、現実と一致していなければ「真実ではない」ということになる。

　「私」の行ってきた「真実」は、自分をつくってきたものなので変えることはできない。科学的真実のように、現実と一致していなくても、やり直しを求められることはなく、間違いが存在しない。恥ずかしいこともあるかもしれないが、それこそが「真実」である。

　私は、過程しだいで結果が変わってしまう「科学的真実」も自分のこれまでを形成してきた「真実」も両方正解であると考える。

（599字）

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター4

答案例②

　科学的真実とは、目の前で起こっている現象を想像の産物である「理論」とし、それを目の前の現実と照合し続けることでより正確なものを目指していくことで生まれる。

　それに対し二つ目の文章では一人の人間の在り方として、人文学的な真実が述べられている。誰かを語るに際してそこに脚色を加えることなく、ありのままのその人を受け止め、述べることこそが真実であるとしているのである。

　人が何かを語るということは自分の持ちうる語彙を使って何かを表すことである。限られた選択肢の中から自らの意思を以ってそれを表す方法を選んでいる以上、究極的には目の前にある真実を自分の中に取り込んでそれをそのまま外へと伝えていくことは不可能ということになると思う。

　しかし、それでよいのではないだろうか。真実はただ一つしか存在しなくとも、それを受け取る人の数だけ形を変えて他の人へと伝わっていく。その差異を超えた真実を追究し続けることには意味があると思う。そして、それと同様にその場における人々の中にある共通意識としての事実において、何が最善であるのかを追究していくことにも意味があるのではないだろうか。他者を介して情報を入手し、それを自分の持ちうる言葉で受け止め、表現して、それを他者と議論していくことによって、人々は己の幸福を追求していくのだと思う。

(584字)

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第16講

医学・自然科学系（2）
命の選別

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

1　「『障害者はいなくなればいい』という考えは，今の社会で荒唐無稽なものになり得ているでしょうか」

2　先天性神経難病の患者らでつくる「神経筋疾患ネットワーク」代表の見形（みがた）信子（のぶこ）がそんな声明を出したのは，やまゆり園事件1)の後だった。見形が問いかけたのは，母親の血液を調べて胎児の染色体異常を推定する新型出生前診断（NIPT）2)や着床前スクリーニングが急速に広がっている現実だった。

3　日本の出生前診断3)は1970年代初頭，優生保護法4)に基づく政策の一環で普及した。

4　兵庫県が始めた「不幸な子どもの生まれない運動」の中で，羊水検査5)の費用を県費で負担する制度を創設し，各地に広がった。検査で異常が見つかった胎児は「生まれてくる子どもの苦悩に満ちた生活をやわらげるため」と中絶を当然としたのだ。

5　だが，「子どものため」と言いながら，当時は「福祉にかかるコストを削減するために障害児の出生を防ぐべきだ」と公然と語られていた。学識経験者でつくる母子保健対策懇話会は1968年，「母子保健綜合対策の確立に関する意見書」で，「年々支出されている巨額な国費，地方公共団体の財政負担は大いに軽減される」と強調している。

6　この流れに変化が起きたのは，胎児の障害を理由に人工妊娠中絶を認める「胎児条項」を優生保護法に新設することへの反対運動がきっかけだった。1972年に国会に上程された改正案は2年後に廃案となり，「不幸な子どもの生まれない運動」にも障害者団体などが反対の声を上げた。

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑦　こうした歴史的経緯もあり，出生前診断に関して国内では医療者側も慎重だった。

⑧　1999年，当時新技術と騒がれた「母体血清マーカー」6)を巡り，厚生科学審議会の専門委員会は「マススクリーニング（一斉検査）となる懸念」など三つの問題点を指摘した上で，「医師が妊婦に本検査を積極的に知らせる必要はない。医師は本検査を勧めるべきではない」とする見解を公表した。

⑨　NIPTを導入する際にも，日本産科婦人科学会（日産婦）は指針で全く同じ三つの問題点を挙げて，「簡便さを理由に広く普及すると，染色体数的異常胎児の出産の排除，染色体異常を有する者の生命の否定へつながりかねない」と釘を刺していた。

⑩　NIPTは2013年，臨床研究の形で国内解禁され，手軽さと精度の高さから利用件数は5年間で5万8000件，提供施設は92カ所に広がった。母体血清マーカー検査など従来型の出生前診断の推計件数もこの10年で倍増した。日産婦が設けたNIPTの指針に従わない無認可施設も急増している。

⑪　そして，日産婦もついに規制緩和のための指針見直しの議論を始めた。

⑫　出生前診断が問題視されるのは，異常が確定すると9割以上の人が人工妊娠中絶を望むからだ。

⑬　優生保護法から1996年に改正された母体保護法には，「胎児条項」は存在しない。母親の健康を守る「身体的・経済的理由」を当てはめて中絶が実施されているが，法的には「グレーゾーン」だ。

⑭　胎児よりも前の受精卵の段階で染色体の異常を調べてふるい分ける着床前スクリーニングは，21番染色体が1本多いダウン症候群や性染色体が1本少ないターナー症候群といった本来生まれうる受精卵を排除する。

⑮　「命の選別につながる」との懸念から，日産婦はこれについても指針で禁止してきたが，拘束力はなく，一部の民間クリニックが不妊治療として提供している。

⑯　そして，指針無視のクリニックを批判してきた日産婦もついに2017年，スクリーニングの効果を確かめる臨床研究に踏み切った。流産予防に有効とされるが，「命の選別」にブレーキをかける役目の学会がアクセルに踏み換えた，とも言える。

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

⑰　障害者団体は「底が抜けた」と表現し，危機感をあらわにした。

⑱　「障害のある子がいるイコール不幸という決めつけが蔓延（まん）している。どんな人でも受け入れられる社会にしてほしい」と見形は訴える。

⑲　一方，出生前診断に積極的な産科医は「現在の障害者福祉の状況では，異常があってもなくても産めばいいとは妊婦に言えない」と語り，日本の福祉制度の貧しさを指摘した。

⑳　科学技術の進歩で調べられる「異常」は遺伝子レベルで広がり続けている。

㉑　2017年は，本人は病気を発症しないが，病気の子が生まれる可能性がある保因者診断のビジネス展開を目指す動きが国内であった。日本人類遺伝学会などが「生命の選択や家族関係の破綻に至る可能性がある。国民に不安を与え，社会的混乱を招く」と警鐘を鳴らしたのは，遺伝子の異常で本人やその家族が将来病気になる可能性がわかれば，結婚や保険加入などで差別につながりかねないからだ。

㉒　日本にはまだ，遺伝差別を禁じる法律はない。

㉓　2018年11月，中国人研究者が最新の遺伝子工学であるゲノム編集技術を人間の受精卵に使って遺伝子を操作した世界初のゲノム編集ベビーを誕生させた，というニュースが世界を駆け巡った。

㉔　難病の原因遺伝子を修復することと，デザイナーベビーのように親が好みの容姿や能力を求めて遺伝子を改変することは紙一重だ。「不良な子孫」の出生防止だけでなく，「優良な子孫」を人工的に求めることも技術的には可能になった。

㉕　かつて国内外で進められた優生政策は「国家による強制・介入」だった。これに対し，出生前診断は「個人の選択」として区別されているが，「個人の選択」が集まれば「社会の選択」となる。

㉖　優生保護法を問う作業は，過去の検証だけでなく，現在，未来へと続く社会全体のありようを考える作業でもある。

（『強制不妊 ―旧優生保護法を問う』毎日新聞取材班著　毎日新聞出版　2019より抜粋，一部改変）

1）　2016年7月26日未明に神奈川県立の知的障害者福祉施設「津久井やまゆり園」にて発生した大量殺人事件，相模原障害者施設殺傷事件のこと。

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2)　新型出生前診断(NIPT：無侵襲的出生前遺伝学的検査)。妊婦の血液に含まれるDNA断片を分析し，胎児の3種類の染色体異常の有無を高い精度で判別できる検査。

3)　広義には，妊婦検査で通常行われる超音波検査や胎児心拍数モニタリングなど，妊娠中に実施される胎児の発育や異常の有無などを調べる全ての検査のことを指すが，狭義における出生前診断は，胎児の発育や異常の有無を調べるだけでなく，先天性疾患，特に染色体の変化(染色体異常)や遺伝子レベルの変化(遺伝病の有無)を調べる遺伝学的検査のことを意味する。

4)　1948(昭和23)年に国内で成立した優生思想的性格をもつ法律。施行期間中には，遺伝性疾患患者や障害者に対し，強制的不妊・断種手術が実施された。障害者団体の抗議や国際社会からの批判を受け，優生条項が削除され，1996(平成8)年に母体保護法に改められた。

5)　妊娠15～18週に穿刺針を用いて羊水を採取し，染色体や遺伝子の異常を診断する方法。

6)　妊娠15～17週に母体血を採取して，母体血清中の胎児や胎盤由来のホルモンやタンパク質を測定し，胎児が21トリソミー(ダウン症候群特有の染色体パターン)など染色体異常をもつ確率を算出する方法。

(2021年度　福井大学　医学部　後期)

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

下線部の捉え方をもとに，「命の選別」に関するあなたの考えを600字以内で述べなさい。その際，その根拠も明示すること。

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

解答案をつくってみよう

100

200

300

400

500

600

（　　　　字）

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター3

答案例①

　国家による強制・介入である場合には個人は被害者の顔ができるが、個人の選択として出生前診断による中絶を行った場合にはその個人は加害者という立場になる。しかし、望んで中絶という選択をする人は少なく、大半は育てる自信がないために仕方なく行っているのではないか。やむを得ず行う「命の選別」の責任を個人に帰しても良いのだろうか。

　理想を語れば命に優劣はなく、どのような子どもも、仮にどのような障害があっても生むべき、生まれるべきであろう。しかし、現実に障害児を育てるには介助の内容や設備準備などで時間的余裕や経済的余裕が必要になり、誰でも対応できることではないのではないだろうか。母親が独力で子育てに取り組む「ワンオペ育児」や保育園探しの「保活」という語が一般化して久しいが、家庭内にも地域にも助けになる人手や場所がなければ障害児を育てることは困難であろう。晩婚化に伴い高齢出産が増加しているため、障害児が生まれる確率も増加している。今後はより社会全体が、障害者に対し、より開放されることが求められるのではないだろうか。障害者雇用促進法のような制度に頼るだけでなく、百貨店や映画館やその他の場所をも利用しやすいように設備の充実や「シルバー割引」のような「障害者手帳割引」を設けるなど、社会が障害者により開放されることが個人で命の選別を行わなくてすむことにつながることになると考える。

（587字）

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

ⒸRECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見（主張）	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター4

答案例②

出生前診断を行い、「命の選択」をすることに私は反対である。なぜなら命はみんな平等であると考えるからだ。いらない命などない。病気であってもそうでなくても、生きているのだから、せっかく宿った命を中絶することは正しいのかどうかが疑問である。

確かに、出産前に病気が分かれば、産まれた後のことをイメージしやすくなる。産まれてくる子が重い病で苦しむことになるかもしれないし、治療が必要になればその負担は大きくなる。一般的に、子どもは親より長生きをする。最近は高齢出産が増えてきたので、子どもが成年になる頃には親の高齢化もさらに進む。親がいれば世話をすることが出来るが、いなくなったら自立しなければいけない。周りを頼れない両親が病気を持った子どもを育て上げることが出来るのかを考えたときに、育てるのが困難であると事前に分かれば、最初から産まないという選択肢もある。

しかし、命とはそのようなものでいいのだろうかと思う。現在は医療も発達しているので、たとえ病気を持って産まれたとしても、よい治療法があるかもしれない。そうすれば中絶という選択をせずに済む。

出生前診断が「個人の選択」で、それが集まり「社会の選択」となるのであれば、授かった命を育てることを「社会の選択」として、病気を持って産まれてきた子をサポートすることが必要であると考える。そうすればたくさんの命を救うことが出来ると思う。

(597字)

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見（主張）	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第17講

医学・自然科学系（3）
植物状態の患者の看護

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

1　植物状態とは，一見，意識が清明であるように開眼するが，外的刺激に対する反応，あるいは認識などの精神活動が認められず，外界とコミュニケーションを図ることができない状態を総称する。（中略）

2　わが国においては，植物状態患者を「植物人間」と呼んだ時代があった。しかし，この「植物」という表現は，「差別語」ではないかと指摘されたり，人間を表現するには相応しくないともいわれた。そのため現在では，ほとんどの施設において，こうした患者は「遷延性あるいは慢性意識障害患者」と呼ばれるようになった。しかしながら他方で，このような患者を単純に意識障害患者と呼ぶことに異論を唱える施設もある。例えば堀江（注1）は，長年にわたる植物状態患者への治療と看護の経験から，こうした患者は意識障害ではなく，意識活動を表出するための運動・神経機能に障害があると考えた方が妥当である，としている。そして彼らをコミュニケーションの方法を喪失し，動くことのできない状態にある患者と考える立場をとる，と提唱する。また慢性意識障害は，急性期のように覚醒できるか否かではなく，認識できているか否かが問われることになる。ところが，こうした患者の状態を認識障害と捉えてしまうと，彼らは必然的に他者との交流が閉ざされた存在となる。（中略）

3　植物状態になる原因は，脳出血やくも膜下出血，脳梗塞などの脳血管障害，頭部外傷，脳腫瘍などさまざまである。このような患者の脳組織は，大脳皮質のうちの新皮質や辺縁皮質の機能が遮断された，あるいは脱落した状態と理解されている。こうした状態にある患者は自力で動くことが

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

できず，目的にかなった運動や刺激に対する反応も示さないとされ，そのため単純に生きている，あるいは生かされている状況にあると捉えられがちである。他方で彼らは，睡眠と覚醒のサイクルが区別され，自力による呼吸も心血管系の機能も正常である。これは自律神経機能（植物性機能）が比較的よく保たれていることを意味する。それ故，適切な管理が行われれば，彼らは長期にわたって生存することが可能となる。実際に，植物状態になって一〇年以上という患者も報告されている。（中略）

4　植物状態患者が社会的に着目されるようになったのは，生命倫理の側面からである。意識の徴候がみられないまま生存し続けるこれら患者の，「生きている意味」や「生命の尊厳」が問われ，これが「自然死あるいは尊厳死」問題へと発展してきた。事実，最初の尊厳死問題は，植物状態患者であったカレン(Karen Ann Quinlan)の両親によって一九七六年に問題化(注2)された。近年では，こうした患者の死の権利や治療の中止に関する問題が，多くの学問領域で盛んに議論されている。

5　わが国では，一九九二年に日本医師会・生命倫理懇談会が末期患者の尊厳死を認め，さらに一九九四年五月二六日に，日本学術会議が植物状態患者の尊厳死を認める発言をしている。しかしながら，一九九八年の塚本の報告によると，わが国では植物状態患者の尊厳死を施行した施設は，未だほとんど見られない。

6　米国においては，これまで末期医療のあり方について多数の重要な判決が下されてきた。そして，意思能力のある患者が望まないならば，不治の患者の延命処置は人為的な栄養・水分の補給も含めて中断を認めるという方向にある。植物状態患者についても，リヴィング・ウィル(Living will)(注3)があれば，意識の回復が不可能と確定した後に（植物状態と診断されてから）看護ケアや人為的な栄養と水分の補給を中止する，とされている。また，重度の植物状態患者を遷延性(persistent)ではなく，永続性(permanent)植物状態と考えるのであれば，このような患者からの臓器提供を許可する，という論文もみられる。こうした生命倫理についての議論は，近代医療の発展に伴って浮かび上がってきた。

7　今日の医療は，近代科学に支えられて飛躍的な発展を遂げてきたがそれは一方で，結果として植物状態と呼ばれる人たちを生み出すことにもなった。そして，近代科学のいわ

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

ゆる心身二元論的パラダイムは，そうした患者をひとりの全体としての人間であるよりもむしろ，精神活動を欠いた物体に近い存在とみなす見方を植えつけたのである。彼らを意識障害患者とし，自己や自己を取り巻く環境を認識できない存在と定義していること自体が，まさしくこのことを物語っている。このように植物状態患者の存在は，近代科学に基づく現代医療の発展動向に反省を促すとともに，今後の医療の在り方に重い問いを投げかけているといえよう。

（西村ユミ著『語りかける身体─看護ケアの現象学』二〇〇一年より）

（注1）　堀江武『意識障害遷延と植物状態からの脱却』看護MOOK二七，一九九八年より

（注2）　一九七五年，薬物によって意識不明になり，自力での呼吸が困難となって人工呼吸器が装着されたカレンに対し，両親が「人工呼吸器は彼女の状態を治療したり改善したりすることはできず，避けることのできない緩慢な症状悪化と死を長引かせるだけである」として，生命維持装置の取り外しを求めたが，主治医がこれを拒否したため，裁判に至った。

（注3）　終末期の医療やケアについての意思を表明した文書

（2016年度　東京医科歯科大学　医学部　前期）

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

筆者の意見を踏まえ，植物状態にある患者を看護することについて，あなたの考えを述べなさい（600字以内）。

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

解答案をつくってみよう

100

200

300

400

500

600

（　　　　字）

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見（主張）	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター3

答案例①

　植物状態にある患者は、意識障害者とも言われ、コミュニケーションの喪失、動くことのできない状態である。このような状態であっても、生き続けることに意味があるのかということが、看護を継続するか否かということになると考える。

　患者の生きている意味や生命の尊厳ということを考えた際に、どのような病気であっても、治療の継続について誰が決定できるものでもなく、本人の意思が大切に思う。しかし、意識障害にある状態で、決定権があるのかということになるだろう。その対策としては、例えば臓器移植のように保険証などに明示しておく、事前に親族や医師に託しておくなど、本人が判断できる状況である間に決定をしておく必要がある。このように本人の希望に沿った選択を視野に入れた医療というものを、今後考えていくことが望ましいと考える。例えば、癌患者の緩和ケアという選択肢のように、様々な病気に対しても当てはまるだろう。ゆえに、何が何でも治療をし、生かし続けるということが正解ではなく、患者自らの人生において、人間としての尊厳、権利を尊重することが大切となる。例えば、エンディングノートと言われるものがあるように、患者自らの人生において、自分らしく生きるための決定権を、自らに与えられるよう、個々の生きるという意味を考慮した選択肢のある看護、医療のあり方を検討することが望ましいと考える。

（583字）

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見（主張）	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター4

答案例②

　課題文によると、植物状態にある患者は慢性意識障害と言われ、コミュニケーションは取れないが自力で呼吸ができ自律神経は保たれている状態を指す。そのため、適切な管理により長年生存することができる。そして、このような患者の尊厳死は法律、医療、人権においてどう捉えるのか述べ、延命治療を行う医療現場にも課題があるとしている。

　延命治療は本人の意志が確認できないことで判断がつかず、基準を作りにくいため論争となっている。そのため、本人の人権や回復見込みなどとは別に、家族は続く看護生活の負担と精神的な苦痛から尊厳死を選ぶ場合がある。尊厳死の決断は患者の家族に任されていることが問題と言える。

　現在は、事前に本人の意志を確認するシステムがあるが、なかなか普及が進んでいない。そのため、尊厳死は行わないことを前提として、植物状態の患者のためのホスピスのような緩和ケアができるところを充実させるべきだと思う。病院に併設する形や、在宅で訪問看護という形も望ましい。家族は看護による肉体的な負担、ショックやとまどいによる精神的なストレスを抱えている。まずはコミュニケーションを取り、看護師による家族間の意志を統一するための手助けが必要である。そして家族に寄り添い精神的なケアや医師との橋渡しを行うことができれば、家族は患者の状況を受け止められるようになり患者の意志の尊重にもつながるはずだ。

（594字）

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第18講

医学・自然科学系(4)

認知症患者の対応

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

1 「認知症になったことを隠したがる人も多いのに,なぜ公表したのですか」という質問もよく受けます。

2 それはやはり,認知症についての正確な知識をみなさんにもっていただきたかったから。認知症の人は,悲しく,苦しく,もどかしい思いを抱えて毎日を生きているわけですから,認知症の人への接し方をみなさんに知っておいてほしかったのです。付け加えていえば,認知症を理解して支える存在や,その仕組みが絶対に必要だと思ったからです。

3 「大丈夫ですよ,私たちがそばにいますから安心してください」。そんなメッセージをその人に届けてくれる存在や仕組みがあったら,認知症の人はどんなに安心するでしょう。また,認知症の人をたんに見守るたけでなく,寄り添い,ともに歩んでいきましょうという取り組みがあったら,どんなに勇気づけられるでしょう。実際,そんな先駆的な取り組みをする自治体も出てきていると聞きます。

[中略]

4 ボクは認知症の臨床や研究を半世紀にわたって続けてきました。でも,自分が認知症になって初めてわかったことがいくつもあります。本章ではそれをお伝えしたいと思います。

5 まず何よりもいいたいのは,これは自分の経験からもはっきりしていますが,「連続している」ということです。人間は,生まれたときからずっと連続して生きているわけですから,認知症になったからといって突然,人が変わるわけではありません。昨日まで生きてきた続きの自分がそこにいます。

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

6　それから，認知症は「固定されたものではない」ということです。普通のときとの連続性があります。ボクの場合，朝起きたときが，いちばん調子がよい。それがだいたい，午後一時ごろまで続きます。午後一時を過ぎると，自分がどこにいるのか，何をしているのか，わからなくなってくる。だんだん疲れてきて，負荷がかかってくるわけです。それで，とんでもないことが起こったりします。

7　夕方から夜にかけては疲れているけれども，夜は食べることやお風呂に入ること，眠ることなど，決まっていることが多いから，何とかこなせます。そして眠って，翌日の朝になると，元どおり，頭がすっきりしている。

8　そういうことが，自分が認知症になって初めて身をもってわかってきました。認知症は固定したものではない。変動するのです。調子のよいときもあるし，そうでないときもある。調子のよいときは，いろいろな話も，相談ごとなどもできます。

9　もちろん，人によって認知症のタイプも症状の現れ方もいろいろで，全部が全部，ボクのようではないかもしれません。しかし，専門医であるボク自身，認知症はなったらそれはもう変わらない，不変的なものだと思っていました。これほどよくなったり，悪くなったりというグラデーションがあるとは，考えてもみなかった。だから，認知症といってもいろいろで，ボクのようなケースもあるということを，そして，いったんなってしまったら終わりではないということを，みなさんにぜひ知ってもらえたらと思います。

10　固定したものではないわけですから，ひとたび認知症になったら「もうだめだ，終わりだ」などと思わないでほしいし，周囲も，「何もわからなくなってしまった人間」として，一括りにしないでいただきたいのです。

［中略］

11　認知症への理解はかなり進んできましたが，それでも，認知症と診断された人は「あちら側の人間」として扱われていると思うことがあります。こちら側の人間だと思っている人たちは，あちら側の人間はまともに話ができないとか，何をいってもわからないなどといったりします。認知症の人の前で，平気でそうしたことを口にし，人格を傷つけるようなことが話されている場合もあります。

12　でも，それは間違いです。話していることは認知症の人にも聞こえているし，悪口をいわれたり，はかにされたりしたときの嫌な思いや感情は深く残ります。だから，話をするとき

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

には注意を払ってほしいと思います。認知症の人が何もいわないのは,必ずしもわかっていないからではないのです。

13　存在を無視されたり,軽く扱われたりしたときの悲しみや切なさは,誰もが大人になる過程で,そして大人になってからも,職場や家庭で多かれ少なかれ体験していることでしょう。そうしたつらい体験がもたらす苦痛や悲しみは,認知症であろうとなかろうと,同じです。

14　何かを決めるときに,ボクたち抜きに物事を決めないでほしい。ボクたちを置いてきぼりにしないでほしいと思います。

（長谷川和夫・猪熊律子著「ボクはやっと認知症のことがわかった」KADOKAWA 一部改変）

（2021年度　北里大学　医学部）

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

認知機能の低下した患者に対する医療において，あなたが重要と考えること，医師としてどう対応すべきかを800字以内で述べよ。

解答案をつくってみよう

100

200

300

400

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

500

600

700

800

（　　　　字）

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見（主張）	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター3

答案例①

　認知機能の低下した患者に対して、筆者が述べるような本人を「置いてきぼりにしない」患者の尊厳を守った医療を実現するべきである。しかし認知機能の低下により患者本人による自己発信、管理が困難な場合が多いため、医療機関間のみならず、患者の周囲の家族や他職種と連携していくことが必須である。医療は筆者のいう「認知症を理解して見守る存在や仕組み」の一つの形である地域包括ケアシステムにおいて役割を果たすことが重要だと考える。

　認知機能が低下している患者から情報を得て正しい診断を行うためには、主に開業医がかかりつけ機能を有し継続的な診療を行う必要がある。その中でも中核を担うのが総合医療専門医である。総合的知識の基に家族支援や地域に根差した日常的なプライマリ・ケアを行う。急性期には速やかに連携の高次医療機関に繋ぎ、回復期、慢性期では訪問診療を行うなど疾患の緊急度に合わせた柔軟な対応が求められる。医療は段階ごとに提供元を移動させながら、一人の患者に切れ目なく関わることが重要である。

　以上のような医療の土台の中で、医師は筆者のいうように認知症を有する患者の人生の連続性を敬った対応をすべきである。地域包括ケアにおいて介護と連携し、援助を得ながらできる限りの社会生活継続を目指すことがノーマライゼーション実現の一助となるだろう。そのため医師は患者や家族、コメディカ

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ル以外の他職種の人々と関わる必要性が増加し、より一層のコミュニケーション能力が求められることになる。システム内の医療の中心である医師の側から、他職種とのメンタルにおけるバリアフリーを働きかけたい。開業医や勤務医などどのような次元の医療機関にあっても、患者と家族に寄り添い、これまでの日常を継続しやすいように他職種と連携して職務を全うすることで、患者の尊厳を守ることにつながると考える。

（792字）

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

観点	項目	評価
設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター4

答案例②

　認知機能が低下した患者に対する医療において重要なことは情報提供だと考える。病巣や欠損した機能に対して直接的な加療をするのは当然のこととして、検査結果や、現在や今後の状態に対する患者の疑問と不安について適切かつ十分な説明を行うことである。

　認知症は、原因によって一部軽減が見込めるが、大概は進行していき根治しないものだ。治る見込みがない体と生きていくうえで力となるものが情報だと思うのだ。このように考えるきっかけがあった。祖父が大脳皮質基底核変性症という、徐々に日常生活に困難が生じる難病の診断を受けたことだ。医師は二つの検査で確定診断し治療の手段がないと告げたが、祖父は納得できず、他の医師にかかった。診断結果は変わらなかったが、追加の検査で他の病名ではないことを証明し、確定させるまでの医師自身の思考過程を明かしながら説明した上での告知だった。祖父の友人が集めた治験情報や漢方薬に対して効果は見込めないことは伝えつつも、周囲が祖父に心を砕いていることに「人徳ですね」と言葉を添えたと言う。今後起こりうる身体機能の低下への不安にも見通しを示してくれた。祖父は治療手段を探し求めるのを止め、生活することに前向きになった。この医師がしたことは加療ではないが、医師にしかできない医療行為であったと私は思う。

　医師として治療の限界を知っておくことは大切である。認知機能が低下した患者が失っ

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ているのは健康ではなく、日常生活だ。外科的内科的に治療行為ができないのであれば、医師を頼って何らかの解決を望んでいる、その気持ちに応えることが医療行為になると考える。そして、認知に支障があると、とかく付き添いの家族に応対しがちになるものだが、筆者によれば状態には濃淡があるという。対面時にいずれの時でも、いつでも患者本人と、したいことしたくないことを確認していくべきだと私は考える。

(789字)

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見(主張)	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第19講

医学・自然科学系(5)

感染症との共生

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

麻疹と結核の謎

1　プロローグで述べた麻疹の謎を振り返ってみよう。

2　都市が出現し，麻疹が定期的に流行するようになった国や地域で，以前は高かった麻疹の死亡率が低下した。一方で，人口規模が小さいため，何十年かに一度，突発的な流行を起こしてきた場所―具体的には極地の村や大洋の島々―では，麻疹は相変わらず高い死亡率を示した。死亡率の低下は，近代医学導入以前に起こった。

3　結核もまた，近代医学導入以前に死亡率が減少し始めた病気である。

4　産業革命を経て工業都市が成立するに至り，結核は19世紀ヨーロッパにおける最大の感染症となった。汚れた大気，密集した都市での暮らし，換気の悪い工場での長時間労働によって結核が流行した。ドイツの作家トーマス・マンは，代表作『魔の山』で，1900年代初頭のアルプスの結核療養所を舞台に，人間の生と死を描いた。

5　図1は，1910年以降の結核死亡者数を示す。実は，過去150年間にわたって結核死亡者数は一貫して減少している。そうした減少は，コッホによる結核菌の発見(1882年)，BCGワクチンの開発(初めての人体投与が1921年)，抗生物質の登場と導入(結核治療に用いられたストレプトマイシンの発見は1943年)以前から始まっている。ワクチンや抗生物質が，結核による死亡者の減少に貢献したことは疑いがない。しかし死亡率の低下曲線から見るかぎり，それらの影響は限定的だ。減少をもたらした要因として，栄養状態の改善，居住環境の改善，労働環境の改善，あるいは

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

その複合的効果が考えられる。しかし,それらが結核死亡の減少にどの程度影響を与えたかについては,はっきりとはわかっていない。

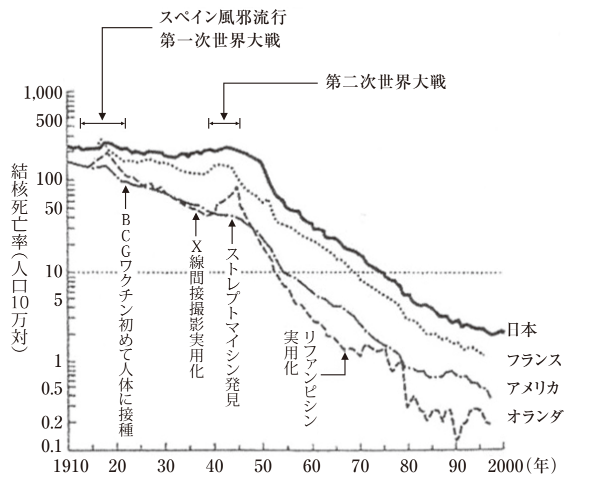


図1　結核死亡率の年次推移
（厚生労働省健康局結核感染症課監：結核の統計2004，結核予防会）

6　第二章で述べたように,結核が流行するようになる以前,11～14世紀のヨーロッパではハンセン病が流行していた。それに続く世紀において,この疾病の流行はゆっくりと下火になっていった。当時,ハンセン病の原因はわかっておらず,治療法も確立されていなかった。患者の減少についていくつか説明がなされているが,いまだに謎は残る。

7　多くの専門家が,感染症の病原性は,病原体に固有のものと考えてきた。あるいは,宿主(患者)がもつ抵抗性との相対的な関係で決まると考えてきた。例えば,健康な人には病気を起こさない感染症でも,臓器移植後に免疫抑制剤の投与を受けている人や,後天性の免疫不全状態にある人にとっては,しばしば致命的なものになる。

8　しかし,19世紀から20世紀にかけての結核による死亡者数の推移や,麻疹の病原性の変化は,病原体の「病原性」が固定されたものではなく,社会の変化や人々の暮らしぶりによっても変わるという可能性を示しているのではないだろうか。

人間の行動と病原体の進化

9　人々の行動が選択圧となって,病原体が進化することがある。念のため付け加えると,ここでの進化とは,環境(宿主も含む)への適応によって病原体の性質が変化することで

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

あり，「優れた」病原体となることではない。

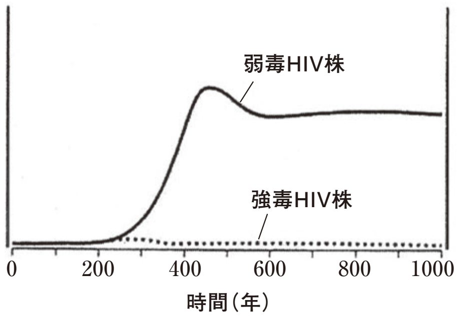
⑩　筆者は，単純な数理モデルを用いて，次のようなシミュレーションを行ったことがある。潜伏期間が短く，感染効率および致死率の高いエイズウイルス（強毒HIV株）と，潜伏期間が長く，感染効率および致死率の低いエイズウイルス（弱毒HIV株）がどのように流行するかを，集団の性的交流パターンを変えて比較した。

⑪　結果は図2のように，短期的（5～100年程度）には，性的交流が穏やかな集団では，全体のHIVが穏やかにしか流行しないなかで，弱毒HIV株が優位に流行し，性的交流が活発な集団では強毒HIV株が優位になった。このことは，エイズの流行において，人々の行動がウイルス株を選択する圧力になりうること，そしてその選択は強毒株を選択する圧力にもなれば弱毒株を選択する圧力にもなることを意味する。ただし，さらに長い500～1000年後を見ると，いずれの集団においても，弱毒株が優位になる。

⑫　こうした結果は，流行の初期段階からエイズの研究を行ってきたヤープ・ハウシュミットたちの研究結果ともよく一致する。

⑬　西欧社会でエイズが流行しはじめた1980年代前半から，新規感染のピークを過ぎた1990年代にかけて，アムステルダムの男性同性愛者を対象として追跡研究が行われた。エイズの平均潜伏期間は，同性愛者間の新規感染がピークを迎えた1980年代後半で最も短く，その前後の時期で長くなっていた。

性的交流が穏やかな集団



©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

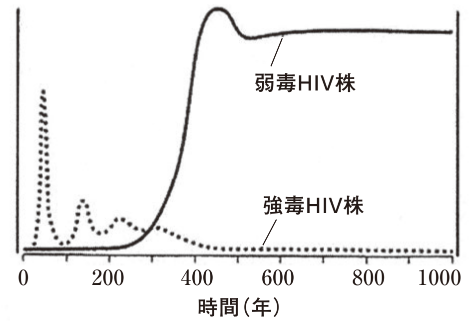


図2　強毒HIV株と弱毒HIV株の流行シュミレーション

⑭　1980年代初頭，アムステルダムの若く性的に活発な同性愛者の年間の新規感染率は8パーセントにも上り，頻繁なウイルスの伝播が起こっていた。そうした頻繁なウイルスの伝播が，毒性の高いウイルスの選択に寄与した可能性がある。転換点は，ウイルス交換を抑制する安全なセックスを推奨するキャンペーンが成功した1980年代半ばであった。それ以降，男性同性愛者におけるHIVの流行は穏やかになり，平均潜伏期間も延長していった。

⑮　強毒HIV株は，その高い感染力と致死性，短い潜伏期間ゆえ，宿主を消耗しつくしていく。つまり，新たな宿主が次から次へと供給される環境でのみ生存が可能となる。別の言い方をすれば，感染者と非感染者の接触頻度が低下すると，強毒ウイルスは，自らがもつ「強毒」という性格ゆえに消滅することになる。そして長い目で見たとき，強毒ウイルスは，自らの生存を支える宿主集団（HIV感染でいえば，性的交流の活発な集団）を巻き込みながら消えてゆき，潜伏期間が長く，感染効率と致死性の低い弱毒ウイルスが優位となる。このようにして，ウイルスとヒトとの間にある種の安定した関係が築かれていくのである。

（山本太郎著「感染症と文明―共生への道」より）（一部改変）

（2021年度　福岡大学　医学部）

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

文章を読み図を見て，感染症との共生について，あなたの考えを述べて下さい(400字以内)。

解答案をつくってみよう

100

200

300

400

(　　　　字)

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

ⒸRECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター3

答案例①

　これまで感染症が蔓延する度に、人類はその病に打ち勝つために様々な手段を講じてきた。近代医療が導入されてからはその治療効果で多くの人々が救われたように思う。しかし、現代でも感染症は完全に無くなることはないと考える。

　筆者のエイズウイルスに関するシミュレーションでは強毒株と弱毒株では長期的には弱毒株が優位になると述べているが、それは他の感染症についても同様である。新型インフルエンザの流行時も当初は恐れられていたが、罹患者が増えるにつれ数年で従来のウイルスと大差がなくなった。現況では新型コロナウイルスの流行による感染対策により流行自体が抑えられている。新型コロナウイルスに関しても変異と流行の波を重ねることで感染力は強力だが、軽症者が多数を占めるようになった。ウイルスは宿主がいなければ生きることも、感染させ増殖することも出来ない。弱毒化し人と共生していくのは必然だと思う。

(400字)

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター4

答案例②

　課題文において筆者は、結核の死亡者数が近代医学導入前に減少していることから、病原体と人々の生活や行動の関係性について述べている。結核はワクチンや治療薬が開発された後も世界中で長期間の感染が続いており、死亡者数は減ったが根絶はできていないことを示している。

　課題文から、医学の力がなくても感染者数は減少し、薬があっても病原体がなくなることはないと分かる。そのため、これを現在の新型コロナウイルスが広まっている状況に置き換えて生かすべきだと思う。犠牲者は出てしまうが、感染者はなくならないことを前提として考えるべきだ。「ウィズコロナ」と言われているように感染者をなくすことばかり考えるのではなく、感染しても社会が崩れないようにすることが大切だ。そのため、医学や薬に頼るだけでなく、それぞれができる予防方法を取り生活や環境を変えていくことが感染症との共生と言えると思う。

(395字)

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
５段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

評価項目	観点	評価
設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見（主張）	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第20講

医学・自然科学系(6)
人工知能と医療

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

1　近年，人工知能の技術進化が大きく話題となっている。臨床医の能力がいつ人工知能に並ばれるのか，震撼を持って見守っている医師は多いと思われる。興味深い2015年の論文，「いつ人工知能は人間を凌駕するのか」(When Will AI Exceed Human Performance? Evidence from AI Experts. https://arxiv.org/abs/1705.08807v1)がある。Oxford未来研究所／Yale政治学部の人工知能研究者352名に，機械が人間の手を借りずに全業務を人間労働者よりもうまく安価に行える(High-level machine intelligence: HLMI)ようになる時期についてアンケート調査を行ったものである。HLMI到来まで9年以内と答えた研究者が10%，45年以内は50%であった。これによると，人間を超える人工知能の到来時期は，外科医2053年とされている。ちなみに，ベストセラー作家は2049年，販売員は2031年，トラック運転手は2027年，高校生レベルエッセイストは2026年，そして翻訳家は2024年である。

2　現在，人工知能は第3次ブームを迎えている。第1次ブームは推論・探査を，第2次ブームはルールを，そして第3次ブームは深層学習を基盤としている。

3　人類の知能を人工知能が凌駕する，技術的特異点(シンギュラリティ)が到来する，という説が存在する。これは米国の発明家・未来学者であるレイ・カーツワイル博士(現Google社)により初めて提唱された。コンピュータの集積回路の細密化度が指数関数的に増加するムーアの法則に基づき，人工知能の進化・技術革新も加速するという収穫

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

加速の法則に基づいている。カーツワイル博士は当初，技術的特異点到来の予測を2045年としていたものの，近年の講演では2029年に前倒しした。カーツワイル博士の1990年代以降の146件の未来予測は86％の的中率であり，前倒し予測が正しい可能性は高い。ひとたび技術的特異点に達し臨界点を突破すると，人工知能の進歩を予測することは困難となる。技術点特異点(注1)後の，人工知能が人類にもたらす脅威に対し，ビル・ゲイツ氏，イーロン・マスク氏などのIT企業者やホーキング博士などの科学者が強い警鐘を鳴らしており，現在議論が行われている。特に人工知能技術の悪用(dual use)が懸念されている。

4　人工知能の利活用はあらゆる分野に大きな影響を及ぼすと予想される。音声認識，画像認識，自動運転など，人工知能の利活用が様々な分野で進み，IoT，ブロックチェーンなどの新技術と併せ，産業構造の革命的変化が期待されている。昨年，日本市場でも人工知能搭載スピーカーの日本語版が発売された。家電，自動車など様々なIoT機器との連携が今後ますます進むであろう。

5　人工知能研究・利活用では，諸外国，特に米国IT企業，Google, Apple, Facebook, Amazon（以上GAFA），Microsoft，そして中国企業Baidu, Alibaba, Tencent（以上BAT）が研究費・産業化とも圧倒し先行している。前述のAlpha Go, Alpha Zeroは，Google子会社のDeepMind社によって開発されているが，DeepMind社は英国NHSと提携し，眼底写真・CT/MRI画像，臨床情報など，160万人患者の医療ビッグデータの解析を実施しているのは特筆すべき事項である。

6　人工知能の医療分野の利活用は，今後ますます進むであろう。生命科学と情報工学の融合により，人工知能の医療利活用は，ゲノム医療，医療情報，画像診断，創薬，医療経済，看護，介護領域など多岐にわたるであろう。人工知能の技術革新の中心は，深層学習と構造化であるが，医療分野の様々な情報（臨床情報,各種検査値,画像,病理など）が構造化され，遺伝的要因と環境的素因，遺伝型（Genome）と表現型(Phenome)の膨大な情報と併せて解釈されることで，革命的変化が医療健康領域にもたらされると考えられる。

7　人工知能の利活用においては，データの集積が最も重要である。高速に大量に産生される生データを入手し，翻訳・解釈を実施する，デファクトスタンダードを握った企業・団体がすべての市場を占有する。今後IT企業による医療・

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

健康分野領域への参入，人工知能による融合が益々進んだ場合，医療・健康分野領域はIT企業に席捲される可能性がある。医療の専門家が存在しなくても，情報工学の専門家だけでデータの翻訳・解釈が可能となるためである。限りなく医療健康サービスの費用は，低減化される可能性がある一方，患者・利用者側の観点からは，利用者が進んで自らの医療健康データの提供を行うことで，データから得られるサービスを無料で，あるいは非常に安く享受できる可能性がある。これは既存のITサービス利用と同様である。

8　さらには，米国IT企業が日本および世界のIT市場を支配してしまったように，医療の人工知能利活用においても米中のIT企業が日本市場を寡占化してしまうことが懸念される。医療健康情報は一度電子化されると容易に転送可能であり，国境は存在しない。国際的な動向を踏まえ，国策としての対応が急務である。

9　倫理的・法的・社会的課題(ELSI：Ethical, legal, and social issues)の課題検討は急務である。規制当局における医療機器該当性，人工知能を利用した診断・治療の意思決定・責任分担，人工知能による未承認医療技術提示への対処，人工知能による意図せぬ結果が提示された際の取扱い，医療者を介さない健康医療サービス利用の是非，人工知能医療技術の利用者の範囲，既存診療情報の二次利用における配慮，患者の利益保護，個人情報保護，国際的な規制調和など，今後新しい枠組みの議論が必要であると考えられる。

10　未曽有の高齢化を迎える日本は，人工知能を利活用した最先端医療を先駆けて実施することで，世界に貢献できる可能性があると考える。医師と人工知能の協調により，誤診率が85％減ったとする報告がある。2016年実施の転移性乳癌の診断コンテスト(Camelyon Grand Challenge)において，人工知能の誤診率は7.5%，病理医の誤診率は3.5％であったが，人工知能と医師の診断併用で，誤診率は0.5%にまで減少した。

11　医師の特定の能力を人工知能が凌駕した将来，人間と人工知能のどちらが優れているか？人間が淘汰されるか？の議論ではなく，人間と人工知能が協調する，素晴らしい医療が，近未来に実現することを望みたい。

出典：日本医師会　第Ⅸ次学術推進会議　報告書　平成30年6月
　人工知能(AI)と医療より抜粋・一部改変

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

（注1）　原文のまま。技術点特異点は，技術的特異点の誤植と思われる。

（2021年度　山口大学　医学部　後期）

生徒メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

医師の特定の能力を人工知能が凌駕した将来，人間と人工知能の関係性について，具体的な状況を挙げてあなたの考えを述べなさい。(500字以内)

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

解答案をつくってみよう

（　　　　字）

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

観点	項目	評価
設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター3

答案例①

　2053年に外科医として人工知能が人間に到達すると予想されているが、医療は知識や技術だけではないため、より一層人間の医師の重要性が増すのではないかと思われる。

　人工知能やビッグデータを用いることによって、1人の人間の医師の経験以上の知見を得ることができることは最大の魅力である。誤診の減少の他、患者にとっては安価で検査を受けられることにもつながるだろう。さらに将来的には手術さえも人工知能が行うようになるかもしれないが、その場合人的ミスがなくなることや人件費削減、いつでも急患に対応できるなどの利点がある。

　一方で、病状を説明することや患者のQOLを考慮しながら治療方針を相談するなど、人間対人間のコミュニケーションゆえに人間の医師の重要性は増していくと考えられる。患者は常に不安である。正確な情報を欲しながら、それが良くない結果である場合は直接聞くことを恐れ、拒む場合もある。そのような時に顔色を見ながら、言葉を選びながら説明を行えるのは人間の医師ならではではないか。裏方として人工知能外科医は重要な役割を果たすだろうが、患者の前に立つのは人間の医師が望ましいと考える。

(493字)

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見（主張）	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター4

答案例②

　医師の特定の能力を人工知能が凌駕した将来、人間と人工知能は協調の道を進む関係になると考える。

　以前、囲碁のＡＩが棋士との勝負に勝利するといったことがあり驚いた記憶がある。医療分野でもＡＩはビッグデータを解析し活躍の場を広げている。しかし、ＡＩの下す判断に医師が直ちに同意する、というばかりではない。昨年私が目にしたＡＩを導入した医療現場についての記事で、ＡＩが特定の患者に対し警告を発し、そのことを看護師が医師に伝えたが、医師は疑わしさを覚えたそうだ。ＡＩがその患者になぜ警告を出したのか、看護師も説明ができなかったと記述があった。

　このことからＡＩと人には思考能力に差があるため、見ている世界も異なり判断にも差異が生じると言える。そのことを十分理解した上で、人はＡＩを活用する必要がある。医師は患者とのコミュニケーションが可能であり、深層心理にまで考えが及ぶ。ＡＩは解析情報から患者の傾向が予測できる。両者の特異を顕著にあらわしＡＩの活用できる場を見極め「なぜＡＩがそのように判断したのか」を理解できれば、医療分野は更なる発展が見込めると考える。

(488字)

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見（主張）	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

生徒メモ欄

教員記入欄

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

おわりに

この講座で取り扱った小論文の問題はいずれも骨のあるものだったと思います。日本の中でも有数の難関大学で出題される問題は、これまであなたがどのようなことを経験してきたのか、知識を得てきたのかを問うてくると感じたのではないでしょうか。

とはいえ、「知識を獲得すれば問題が解ける」といった類の発想、つまり演繹法では乗り切れないことも感じたのではないでしょうか。もちろん知識は発想の源ですから、不要なわけではありません。むしろ学び続けることは必要です。しかし、獲得した知識を吐き出すだけでは、多種多様な小論文の問題に対処するのは難しいのです。「答えは一つしかない」「こういう解法が合理的」という学び方に慣れ続け、それと同じように小論文の問題を解こうとしても難しいものです。

ここで「唯一の答えを求めるよりも、仮説でかまわないから答えを示してみよう」と捉え直すと、途端に発想が豊かになります。テーマに関する具体的な事象を思い浮かべながら理論を抽象したり（帰納法）、「なんだかこれは関係ありそうだ」と気付いたり（アフォーダンス）、テーマと関連しないけれど似たようなケースだから当てはめてみてはどうかと発想したり（アナロジー）、知と知を組み合わせて「こういう仮説が成り立つのではないか」と考えたり（アブダクション・リトロダクション）、さまざまな思考を巡らせながら、仮にでもよいから最善の答案をつくることが大事だと、講義で伝えてきたつもりです。私は「答えは一つしかない」「こういう解法が合理的」という囚われから解き放つことを意識して、あなたに語り続けてきました。

そして、「虫の目と鳥の目」を行ったり来たりすることも大事です。特定の領域しか見ないで「鳥の目」で対策をするのも戦略としてはありだと思います。専門性を養うということです。一方で、私はアフォーダンス、アナロジー、アブダクションの力を借りようとすると、「鳥の目」をもってさまざまな領域を俯瞰すること（メタ視点）が必要になります。システム思考はこのメタ視点をもってもらうために述べました。世界に広がるさまざまな要素が絡み合い、繋がり、問題が生じていることに気付いてほしかったのです。「具体的に身近な例を示しなさい」といった指導もあるようですが、それは世界を俯瞰して問題を捉えることを妨げるかもしれません。大事なのは「虫の目」「鳥の目」を行き来して、問題が起こるシステムを覗き、そのレンズを通して実際の現場を見つめ、仮説としてのシステムを検証し…の往還を幾度となく繰り返すこと、そしてそれを続ける知的なタフさを持つことです。

知識を得れば小論文が上達するものでもありません。思考の仕組みを知り、トレーニングすることが、あなたにとっての武器になります。この力は誰もが手にできるものではありません。正確に言えば、普段は演繹、帰納、アブダクション、アフォーダンス、アブダクションを駆使しているはずなのに気づかなかったり、気づかないことにしたりしているということです。
メタ視点も然りです。普段は自分の身の回りしか見ない生活をし続けるわけですから、世界に横たわる傷とその発生メカニズム、変え難いシステムの存在に気づかないものです。高い視座を持つトレーニングは複雑で偶然性が伴うさまざまな現象を紐解くには、そして世界に善ある未来もたらしたいと願うなら欠かせません。

この講座を通して、他の受験生が持たない「視座」と「創造性」を養ってきました。言い方を変えれば「高い視座をもち、未来に一歩でもあたらしい世界をもたらすことで、世界の諸問題に挑む力を得るマインドを持ってくれたと信じています。そして、大学入学以後の学問探究や研究、経験をもとに思考し、善き未来をつくるのは、言うまでもなくあなたです。

この講座を最後まで走り切ったタフなあなたなら、きっと大丈夫です。未来をつくる一人として、世界を善き方向に導く人になれるはずです。そして、この講座で養った実力をもとに、全力で入試に挑んでください。きっと入試問題ですらもあなたにとって素敵な学びとなることでしょう。私も、これからもあなたを応援します。これからもぜひ頑張ってください！

神﨑 史彦

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

巻末資料①　問題文テーマ・キーワード一覧

講義数	講名	関連キーワード	関連テーマ
第1講	人文科学系(1) 人文学を学ぶ意味	人文学 主観	客観、共同主観、中動態
第2講	人文科学系(2) 真理と倫理の関係性	真理	倫理、善、美学
第3講	人文科学系(3) 現代における知識人の意味	知識	体験、経験、気づき、暗黙知、内言
第4講	人文科学系(4) 個について	要素還元主義 全体論	複雑系科学、創発
第5講	人文科学系(5) 批判的思考	批判的思考	誤謬、無批判的な権威主義的態度、知識理解思考、論理分析思考、創造的思考、アブダクション、アナロジー、イノベーション
第6講	人文科学系(6) 正しさについて	人権 国家からの自由 国家による自由	正義、自然法、実定法、リバタリアニズム、リベラリズム、コンサバティズム、コミュニタリアニズム
第7講	人文科学系(7) 反知性主義	知性	理性、悟性、オッカムにおける知性概念、ロック、カント、認識論、ヌースとしての知性、ロゴス、アリストテレス
第8講	社会科学系(1) 格差社会	格差	市場の失敗、累進課税、ジニ指数、グローバリゼーション、自由貿易、インフレーション、デフレーション、富の再分配、公教育、最低賃金、ベーシックインカム
第9講	社会科学系(2) 戦争と平和	積極的平和	社会正義、経済的・政治的安定、基本的人権の尊重、公正な法の執行、政治的自由と政治プロセスへの参加、民主制、福祉の充実、幸福追求
第10講	社会科学系(3) 平等	平等 公平	公正、機会と結果の平等、ジェンダー平等、教育の機会不平等

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

巻末資料① 問題文テーマ・キーワード一覧

講義数	講名	関連キーワード	関連テーマ
第11講	社会科学系(4) 個人と社会の対立	個人主義 全体主義 集団主義	積極的自由、消極的自由、自然権、エゴイズム・利己主義、快楽主義
第12講	社会科学系(5) 「安心」社会の意義	集団主義	同調圧力、いじめ、オリエンタリズム、レッテル、バイアス、ステレオタイプ
第13講	社会科学系(6) 統計の意義と限界	統計 定量的調査	記述統計学、推計統計学、社会統計学、人口統計学、ベイズ統計学、バイオテクノロジー、機械学習、データマイニング、市場経済社会の牽引
第14講	社会科学系(7) システム思考	システム 一般システム理論	サイバネティックス、システムダイナミクス、因果ループ図、解放系、複雑系
第15講	医学・自然科学系(1) 科学とは何か	実証主義 構築主義	帰納法、決定論、要素還元主義、仮説演繹法、質的アプローチ、人類学、シカゴ学派、エスノグラフィーの「表層の危機」
第16講	医学・自然科学系(2) 命の選別	出生前診断	優生保護法、母体保護法、胎児条項、赤ちゃんポスト、ノーマライゼーション、デザイナーベビー、優生思想
第17講	医学・自然科学系(3) 植物状態の患者の看護	植物状態 脳死	自然死、尊厳死、(積極的・消極的)安楽死、ターミナルケア、ホスピス、死の幇助、患者の権利宣言、自己決定権、インフォームド・コンセント、リビング・ウィル、家庭医
第18講	医学・自然科学系(4) 認知症患者の対応	認知症	ストレス、過労死、パーキンソン病、心的外傷後ストレス障害、デイケア、グループホーム、介護保険、リハビリテーション
第19講	医学・自然科学系(5) 感染症との共生	ウイルス 細菌	新型コロナウイルス感染症、薬剤耐性菌、DNA、RNA
第20講	医学・自然科学系(6) 人工知能と医療	シンギュラリティ	2045年問題、収穫加速の法則、再帰性、技術哲学、科学哲学

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

巻末資料②　小論文　ルーブリック

ルーブリックとは、学習の達成度の評価指標を表で示したものです。横軸は評価の観点、縦軸は学習者の到達度を示します。なお、それぞれの評価基準を文章で表現していますが、抽象的に示していますので、評価基準の文章と自分の解答案と照らし合わせ、まずは自分なりに「このあたりはできている（できていない）」という評価をしてみてください。そして、次のレベルに到達するにはどのようなことをする必要があるのかを考え修正してください。目安として、すべての項目がB評価以上になるように頑張ってみてください。

●内容

項目	設問の理解	意見（主張）		理由（根拠）		論理性・簡潔性	
項目	出題の意図および背景の理解	設問と意見との関係	独自性・独創性・発展性	事実をもとにした論証	重要性・問題性	適切な論理展開	簡潔な記述
評価ポイント	設問内容の理解 ※ 課題文・データ等の読解を含む	① 設問との形式的な呼応 ② 設問との内容的な呼応	① 自分なりに意見を構築する姿勢 ② 意見の視点・手段の独創性 ③ 意見の視点・手段の発展性	① 事実に基づいた論証 ② 主観を排除した事実の取り扱い ③ 総括的な事実認識による論証（断片的な事実認識の否定） ④ 深層的な事実認識による論証（表層的な事実認識の否定）	① 設問やテーマに潜む問題・課題の適切な理解 ② ①の重要性・深刻性の理解と指摘 ③ 第三者や他分野への影響を鑑みたうえでの優先順位付けの有無	① 論旨の逸れのなさ ② 論理の飛躍のなさ ③ 反論の余地のなさ	① 論旨に関係ない記述のなさ ② 冗長な記述の排除
S	設問の内容を十分に理解して論じている。	設問に呼応する意見を示している。	意見に独創性があり、かつ提示している改善策や展望に発展性および具体性がある。	社会的もしくは心理的背景を踏まえ、正しい事実認識をもとに、総括的・深層的な視点で論証を行っている。	設問やテーマに潜む問題・課題を十分に理解し、それが様々な分野における影響を鑑みたうえで、他の意見と比べて重要・深刻であるという認識をしている。その上で、意見を主張する重要性もしくは問題性を説明している。	論旨が逸れたり、論理が飛躍したりすることなく文章を展開している。かつ、反論の余地がない。	論旨に関係ない記述がなく、言葉を吟味して、無駄なく文章を展開している。

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

項目	設問の理解	意見（主張）		理由（根拠）		論理性・簡潔性	
	出題の意図および背景の理解	設問と意見との関係	独自性・独創性・発展性	事実をもとにした論証	重要性・問題性	適切な論理展開	簡潔な記述
A	設問の内容をおおよそ理解して論じている。	設問に呼応する意見を示しているように見えるが、実のところ正しく答えられていない。	意見に独創性がある。	社会的もしくは心理的背景を踏まえ、正しい事実認識をもとに論証を行っている。	設問やテーマに潜む問題・課題を理解し、第三者にとって重要・深刻であるという認識のもと、意見を主張する重要性もしくは問題性を説明している。	論旨が逸れたり、論理が飛躍したりすることがほぼなく文章を展開している。かつ、反論の余地を極力なくしている。	論旨に関係ない記述がほぼなく、論理性に支障がないが、言葉の精選がなされていなかったり、内容が重複して無駄な記述が多かったりする。
B	設問の内容に関する理解が不十分なまま論じている。	設問に関係するテーマで論じているが、設問に呼応していない。	自分なりの考察をもとに、意見を示している。	できる限り主観を排除して事実を取り扱い、正しい事実認識をもとに論証を行っている。	意見を主張する重要性もしくは問題性を理由説明しているが、その重要性・深刻性を理解して述べているとは言い難い。	論旨が逸れている部分はないが、論理の飛躍があり、理由（根拠）が成立しない。	論旨に関係ない記述があるものの、論理性にはほぼ支障がない。
C	設問の内容を理解しているとは言いがたい論述である。	設問に呼応する意見を示しておらず、設問に関係するテーマでも論じていない。	意見を提示しているものの、一般論の受け売り、もしくは類似したものであり、自分で考察したものとは言いがたい。	特殊事例や都合のよい事実をもとに論証しようとしている。もしくは断片的な情報での論証にとどまっている。	説明をしているものの、自らの意見の重要性・問題性を論じているとは言い難い。	論旨が大きく逸れており、理由（根拠）が成立しない。	論旨に関係ない記述があるために、論理性に支障をきたしている。
F	設問を理解しているかどうかが判定できない。	設問に対する意見を示しているかどうか、判定できない。	意見が不明確であり、自分で考察しているかどうかが判定できない。	事実をもとに論証しているかどうか、判定できない。	意見の重要性・問題性を論じているかどうか、判定できない。	論理展開が判定できない。	論旨に関係ない記述しかない。もしくは判定できない。

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

巻末資料②　小論文　ルーブリック

●表記・表現

項目	表記・表現				
	誤字・脱字	段落の設定	制限字数	文体の統一	表現技法
評価ポイント	① 誤字・脱字の有無 ② 漢字かな交じりの表現の有無	意味性のある段落構成	制限字数の厳守	常体の統一	表現技法
S	誤字・脱字がなく、漢字かな交じりの表現もない。	意味性を持って段落を区切っている。	制限字数の９割以上、かつ制限字数をオーバーしていない。	文体を「だ・である」に統一している。	明らかな表現上の不備がない。（呼応表現、句読点、文のねじれのなさ、主語・目的語・述語の無用な省略のなさ、無用な省略語・若者言葉の不使用）
A	–	–	–	–	–
B	–	–	–	–	–
C	誤字・脱字および漢字かな交じりの表現が１つおよび2つある。	意味性を持たずに段落を区切っている箇所がある。	制限字数の９割未満である。	–	明らかな表現上の不備が１つおよび2つある。（呼応表現、句読点、文のねじれがある、主語・目的語・述語の無用な省略のなさ、無用な省略語・若者言葉の使用）
F	誤字・脱字および漢字かな交じりの表現が３つ以上ある。	段落を区切っていない、もしくは段落を区切りすぎている。	制限字数の８割未満、もしくは制限字数をオーバーしている。	文体を「だ・である」に統一していない。	明らかな表現上の不備が3つ以上ある。（呼応表現、句読点、文のねじれがある、主語・目的語・述語の無用な省略のなさ、無用な省略語・若者言葉の使用）

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

©RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。